

令和 7 年 中

少年育成活動の概況

警視庁生活安全部

少年 育 成 課

本資料中における用語の解説

犯 罪 少 年 罪を犯した 14 歳以上 20 歳未満の者をいう（少年法第 3 条第 1 項第 1 号）。
（検挙人員で表記）

触 法 少 年 刑罰法令に触れる行為をした 14 歳未満の者をいう（少年法第 3 条第 1 項第 2 号）。
（補導人員で表記）

ぐ 犯 少 年 保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど一定の事由があつて、その性格又は環境に照らして、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年をいう（少年法第 3 条第 1 項第 3 号）。（補導人員で表記）

非 行 少 年 犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年をいう。

不良行為少年 非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかい、その他自己又は他人の徳性を害する行為をした少年をいう。（補導人員で表記）

刑 法 犯 少 年 刑法犯の罪を犯した 20 歳未満の者をいう。

刑 法 犯 「刑法」に規定する罪(道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷を除く。)並びに「爆発物取締罰則」、「決闘罪ニ関スル件」、「暴力行為等処罰ニ関スル法律」、「盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律」、「航空機の強取等の処罰に関する法律」、「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」、「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」、「人質による強要行為等の処罰に関する法律」、「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」、「サリン等による人身被害の防止に関する法律」、「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」、「公衆等脅迫目的の犯罪行為等のための資金等の提供等の処罰に関する法律」及び「性的な姿態を撮影する行為等の処罰及び押収物に記録された性的な姿態の影像に係る電磁的記録の消去等に関する法律」に規定する罪を犯した者をいう。

特別法犯少年 特別法犯の罪を犯した 20 歳未満の者をいう。

特 別 法 犯 上記の刑法犯を除くすべての罪(道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷並びに道路交通関係法令に規定する罪を除き、条例に規定する罪を含む。)を犯した者をいう。

初発型非行 万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領をいう。

主な街頭犯罪 本資料での主な街頭犯罪とは、路上強盗、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、ひったくり、自動販売機ねらい及び部品ねらいをいう。

指定行為 少年の心身に有害な影響を与える行為を行い、又は同行為を行わせる営業所等に出入りし、若しくは街頭等で同行為を行うよう、若しくは同行為の相手方となるように勧誘して、自己又は他人の徳性を害する行為(生活安全部長が指定)をいう。

人口比 同年齢層人口 1,000 人当たりの検挙・補導人員をいう。

注 1 本統計は、特に断りのない限り、令和 7 年中に登録された犯罪統計原票及び少年補導票により計上している。計上方法は、検挙地主義による。

なお、本資料中の図表における数値の単位は、注釈、あるいは他の単位等がある場合を除き、人員を表す。

注 2 本資料の図表における構成比、比率等は、四捨五入した。よって、構成比、比率等の和が 100.0 にならない場合がある。

注 3 本資料の人口は、特に断りのない限り、東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」による。

注 4 本資料にいう指定薬物とは、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(以下、「医薬品医療機器等法」という。))及び「東京都薬物の乱用防止に関する条例」により規定されている指定薬物をいう。

注 5 本資料にいうその他の薬物事犯とは、麻薬、大麻、覚醒剤、指定薬物を除く薬物事犯(向精神薬、あへん、毒物及び劇物取締法違反のうちシンナー等の摂取・所持及び医薬品医療機器等法の医薬品の無許可販売等)をいう。

注 6 本資料にいう暴走族とは、非行集団(組織性及び継続性を有する、少年を含む 3 人以上の集団)のうち、「共同危険型暴走族(暴走行為を行い、又は行うおそれのあるもの)」及び「違法競走型暴走族(違法な競走行為を行い、又は行うおそれのあるもので、「共同危険型暴走族」以外のもの)」をいう。

注 7 本資料での「ポイント」とは、パーセントとパーセントとの差をいう。

目 次

第 1 表	少年非行等の概況	1
第 2 表	全国の刑法犯少年の検挙・補導人員及び割合の推移	4
第 3 表	都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員	5
第 4 表	都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員の前年比	6
第 5 表	刑法犯少年の検挙・補導人員の推移	8
第 6 表	刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移	9
第 7 表	刑法犯成人、少年別検挙・補導人員の推移	10
第 8 表	刑法犯成人、少年別人口比の推移	11
第 9 表	刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移	12
第 10 表	刑法犯少年の年齢別人口比の推移	13
第 11 表	刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移	14
第 12 表	刑法犯少年の学職別人口比の推移	15
第 13 表	刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移	16
第 14 表	特殊詐欺少年の検挙・補導人員の推移	17
第 15 表	初発型非行の検挙・補導人員の推移	18
第 16 表	初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移	19
第 17 表	刑法犯少年の罪種別検挙・補導状況	20
第 18 表	主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移	22
第 19 表	主な街頭犯罪に占める少年の割合	23
第 20 表	刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況	24
第 21 表	刑法犯少年の学職別検挙・補導状況	26
第 22 表	窃盗犯の主な手口別及び初発型非行の検挙・補導状況	28
第 23 表	窃盗犯の学職別検挙・補導状況	30
第 24 表	万引きの認知件数及び検挙・補導人員	32
第 25 表	万引き少年の学職別検挙・補導人員	32
第 26 表	万引き少年の動機・原因別検挙・補導人員	33
第 27 表	万引き少年の場所別検挙・補導人員	33
第 28 表	刑法犯少年（犯罪少年）の再犯者の推移	34
第 29 表	刑法犯少年の非行場所（包括罪種別・学職別）	36
第 30 表	刑法犯少年の非行の動機・原因	38
第 31 表	刑法犯少年の非行の背景及び環境	40
第 32 表	凶悪・粗暴犯等における年齢別の被害認知状況（件数）	42
第 33 表	凶悪・粗暴犯等における学職別の被害認知状況（件数）	43
第 34 表	特別法犯少年の検挙・補導人員の推移	44
第 35 表	特別法犯少年の法令別及び措置別検挙・補導状況	45
第 36 表	特別法犯少年の年齢別検挙・補導状況	46

第 3 7 表	特別法犯少年の学職別検挙・補導状況	47
第 3 8 表	薬物乱用少年の検挙・補導人員	48
第 3 9 表	薬物乱用少年の学職別検挙・補導人員	48
第 4 0 表	ぐ犯少年の補導人員の推移	49
第 4 1 表	不良行為少年の補導人員の推移	50
第 4 2 表	不良行為少年の行為別補導状況	51
第 4 3 表	不良行為少年の学職別補導状況	52
第 4 4 表	いじめによる事件の検挙・補導状況（件数）	54
第 4 5 表	いじめによる事件の検挙・補導状況（人員）	54
第 4 6 表	いじめの仕返しによる事件の発生及び検挙・補導状況	54
第 4 7 表	いじめられた少年の相談状況（人員）	55
第 4 8 表	校内暴力事件の検挙・補導状況	55
第 4 9 表	教師に対する校内暴力事件の検挙・補導状況	56
第 5 0 表	生徒間の校内暴力事件の検挙・補導状況	56
第 5 1 表	校内暴力事件の月別検挙・補導状況	57
第 5 2 表	非行集団における暴走族構成員の年齢	57
第 5 3 表	非行集団における暴走族少年の刑法犯検挙人員	57
第 5 4 表	少年相談の受理状況（件数）	58
第 5 5 表	少年相談の受理窓口別受理状況（件数）	58
第 5 6 表	ヤング・テレホン・コーナーの受理状況（件数）	60
第 5 7 表	ヤング・テレホン・コーナーの学職別受理状況（件数・少年のみ）	60
第 5 8 表	家庭内暴力の認知状況（件数）	61
第 5 9 表	家庭内暴力の原因・動機（件数）	61
第 6 0 表	福祉犯の法令別検挙状況	62
第 6 1 表	福祉犯の検挙件数・人員の推移	64
第 6 2 表	福祉犯における被害少年の推移	65
第 6 3 表	少年非行等の月別検挙・補導状況	66
付 表 1	警察署別非行少年等の検挙・補導状況	68
付 表 2	福祉犯の法令・行為別検挙状況	70
付 表 3	非行少年等の検挙・補導状況の推移	72
付 表 4	非行少年等における女子の割合の推移	74
グ ラ フ	戦後の刑法犯少年（犯罪少年）人員、刑法犯認知件数の推移	76

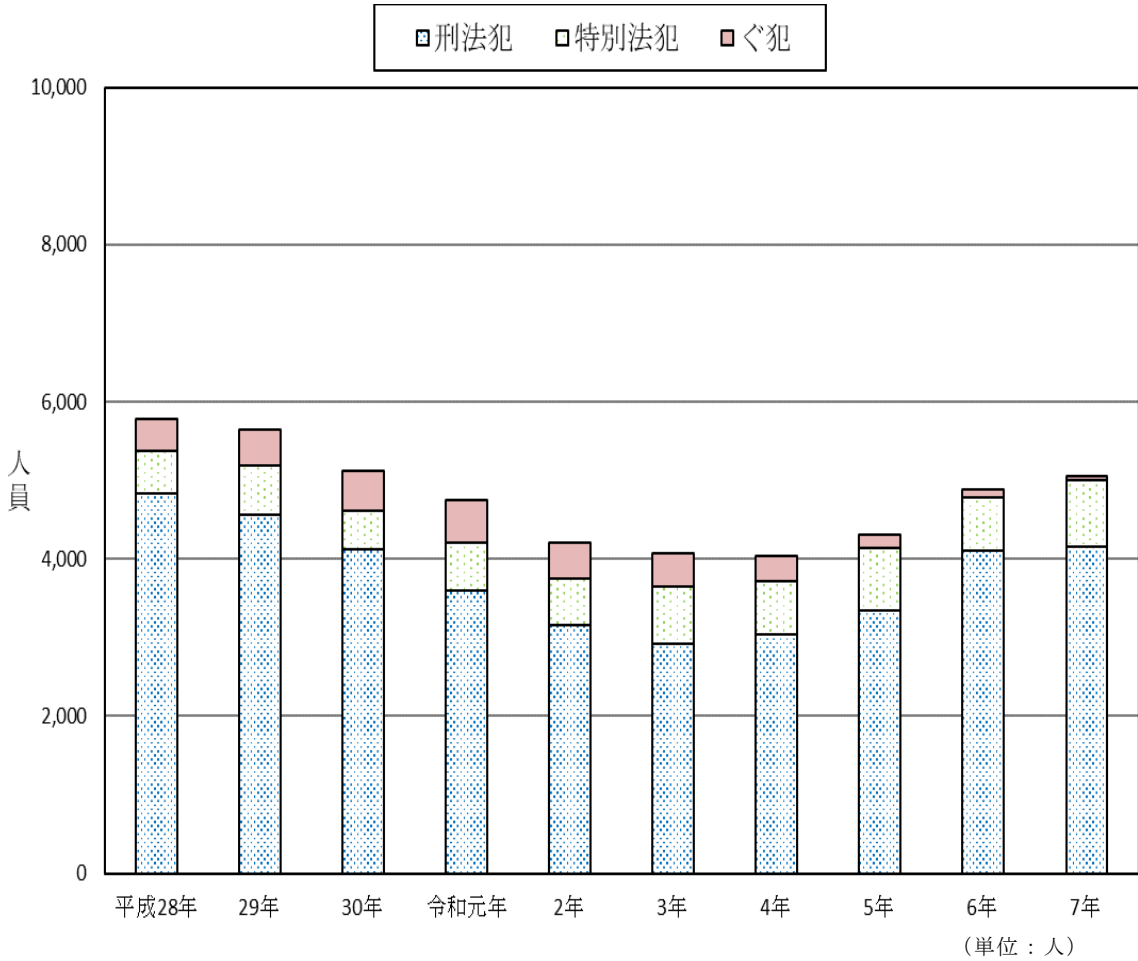
第1表 少年非行等の概況

1 非行少年の検挙・補導人員の推移を見ると、平成22年から13年連続で減少していたが、令和5年から3年連続で増加した。

(1) 刑法犯少年は、平成22年から12年連続で減少していたが、令和4年から4年連続で増加した。

(2) 特別法犯少年は、増減を繰り返しながら横ばいで推移していたが、令和7年は前年に比べ増加した。

(3) ぐ犯少年は、令和2年から6年連続で減少した。



年次 区分	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
非行少年	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	4,878	5,050
刑法犯	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153
特別法犯	539	627	487	606	597	720	675	796	681	841
ぐ犯	399	445	508	544	451	421	321	169	96	56

2 令和7年中、非行少年として検挙・補導した少年は5,050人で、前年比172人(3.5%)増加した。

(1) 刑法犯少年は4,153人で、前年比52人(1.3%)増加した。

- ・ 犯罪少年 2,825人 (前年比 120人 4.4%増加)
- ・ 触法少年 1,328人 (前年比 68人 4.9%減少)

(2) 特別法犯少年は841人で、前年比160人(23.5%)増加した。

- ・ 犯罪少年 642人 (前年比 112人 21.1%増加)
- ・ 触法少年 199人 (前年比 48人 31.8%減少)

(3) ぐ犯少年は56人で、前年比40人(41.7%)減少した。

3 不良行為少年は29,834人で、前年比2,408人(7.5%)減少した。

4 少年相談件数は6,990件で、前年比273件(4.1%)増加した。

5 福祉犯(児童買春に係る犯罪、児童にその心身に有害な影響を与える行為をさせる犯罪その他の少年の福祉を害する犯罪であって警察庁長官が定めるものをいう。)の検挙件数は972件で、前年比65件(7.2%)増加し、検挙人員は681人で、前年比7人(1.0%)増加した。

(単位：人)

区分 年次	合 計	非 行 少 年							
		刑 法 犯 少 年			特 別 法 犯 少 年			ぐ 犯 少 年	
		計	犯 罪	触 法	計	犯 罪	触 法		
令 和 7 年	852 5,050	706 4,153	422 2,825	284 1,328	108 841	91 642	17 199	38 56	
令 和 6 年	810 4,878	680 4,101	385 2,705	295 1,396	85 681	69 530	16 151	45 96	
増 減	数	42 172	26 52	37 120	-11 -68	23 160	22 112	1 48	-7 -40
	%	5.2 3.5	3.8 1.3	9.6 4.4	-3.7 -4.9	27.1 23.5	31.9 21.1	6.3 31.8	-15.6 -41.7

区分 年次		不良行為 少年	少年相談 件 数	福 祉 犯		
				検挙件数	検挙人員	被害少年
令和 7 年		10,498 29,834	2,734 6,990	(5) 972	(1) 681	740 793
令和 6 年		11,720 32,242	2,671 6,717	(4) 907	(7) 674	679 710
増 減	数	-1,222 -2,408	63 273	(1) 65	(-6) 7	61 83
	%	-10.4 -7.5	2.4 4.1	(25.0) 7.2	(-85.7) 1.0	9.0 11.7

(注) 1 下段は男女の計、上段は女子を内数で表す。

2 福祉犯検挙件数及び人員欄の下段は総数、()内は暴力団等関連事件及び構成員を内数で表す。

【主な特徴】

1 刑法犯少年の特徴

(1) 学職別 [第 11 表参照]

ア 補導した小学生は 826 人で、前年比 51 人減少した。

手口別では、万引きが 370 人で最多（万引き全体に占める小学生の割合は、27.6%。）であった。〔第 25 表参照〕

イ 検挙・補導した中学生は 991 人で、前年比 49 人増加した。

ウ 検挙した高校生は 1,226 人で、前年比 61 人増加した。

(2) 再犯者率 [第 29 表参照]

刑法犯少年(犯罪少年)の再犯者率は 33.0%で、前年の再犯率と比べ 2.9 ポイント減少したが、ほぼ横ばいで推移している。

(3) 特殊詐欺 [第 14 表参照]

検挙人員は 103 人で前年比 11 人(9.6%)減少した。

ア 学職別では、無職少年が 53 人で最多、次いで高校生が 29 人であった。

イ 役割別では、受け子が 75 人で最多、次いでリクルーターが 12 人であった。

ウ 特殊詐欺検挙人員全体に占める少年の割合は、18.0%であった。

※ 刑法犯少年のうち、特殊詐欺の再犯者率は 69.9%で依然として高い。

(4) 万引き [第 24・25 表参照]

検挙・補導人員は 1,342 人で、前年比 89 人(7.1%)増加した。

学職別では、高校生が 396 人で最多、次いで小学生が 370 人、中学生が 306 人であった。

2 特別法犯少年の特徴

(1) 学職別 [第 38 表参照]

ア 補導した小学生は 122 人で、法令別では、軽犯罪法違反が 107 人で最多であった。

イ 検挙・補導した中学生は 113 人で、法令別では、軽犯罪法違反が 48 人で最多であった。

ウ 検挙した高校生は 181 人で、法令別では、薬物事犯が 59 人で最多であった。

(2) 薬物事犯 [第 39 表参照]

検挙・補導人員は 321 人で、前年比 83 人(34.9%)増加した。

ア 大麻事犯の検挙・補導人員は 174 人(54.2%)であった。

イ 麻薬事犯の検挙・補導人員は 89 人(27.7%)であった。

ウ 覚醒剤事犯の検挙・補導人員は 51 人(15.9%)であった。

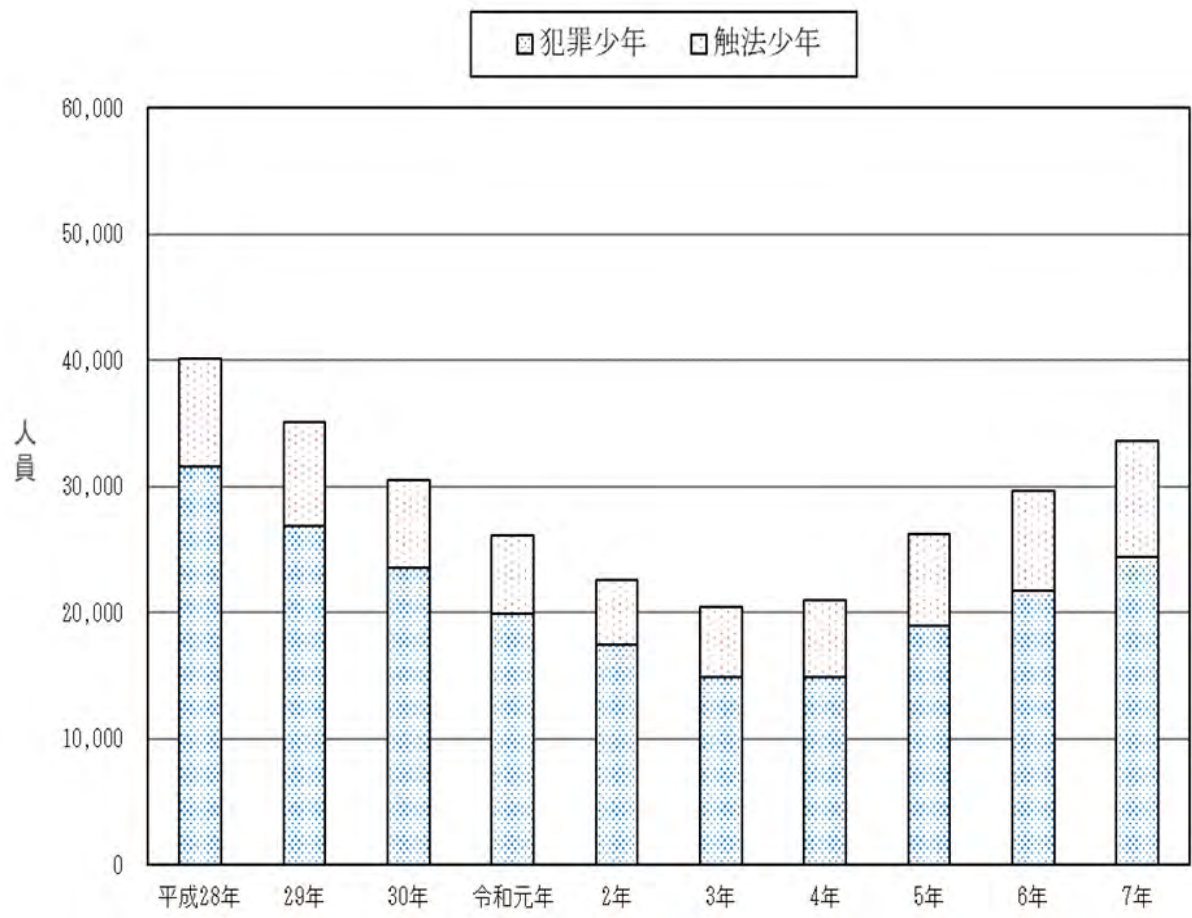
※ 薬物事犯については、令和 7 年が規制品目別、令和 6 年が法令別で集計したため、比較できない。

3 不良行為少年の特徴 [第 44 表参照]

(1) 補導した中学生は 5,960 人で、行為別では、風俗営業所等立入りが 2,926 人で最多、次いで深夜はいかいが 2,149 人であった。

(2) 補導した高校生は 20,393 人で、行為別では、深夜はいかいが 14,421 人で最多、次いで喫煙が 2,898 人であった。

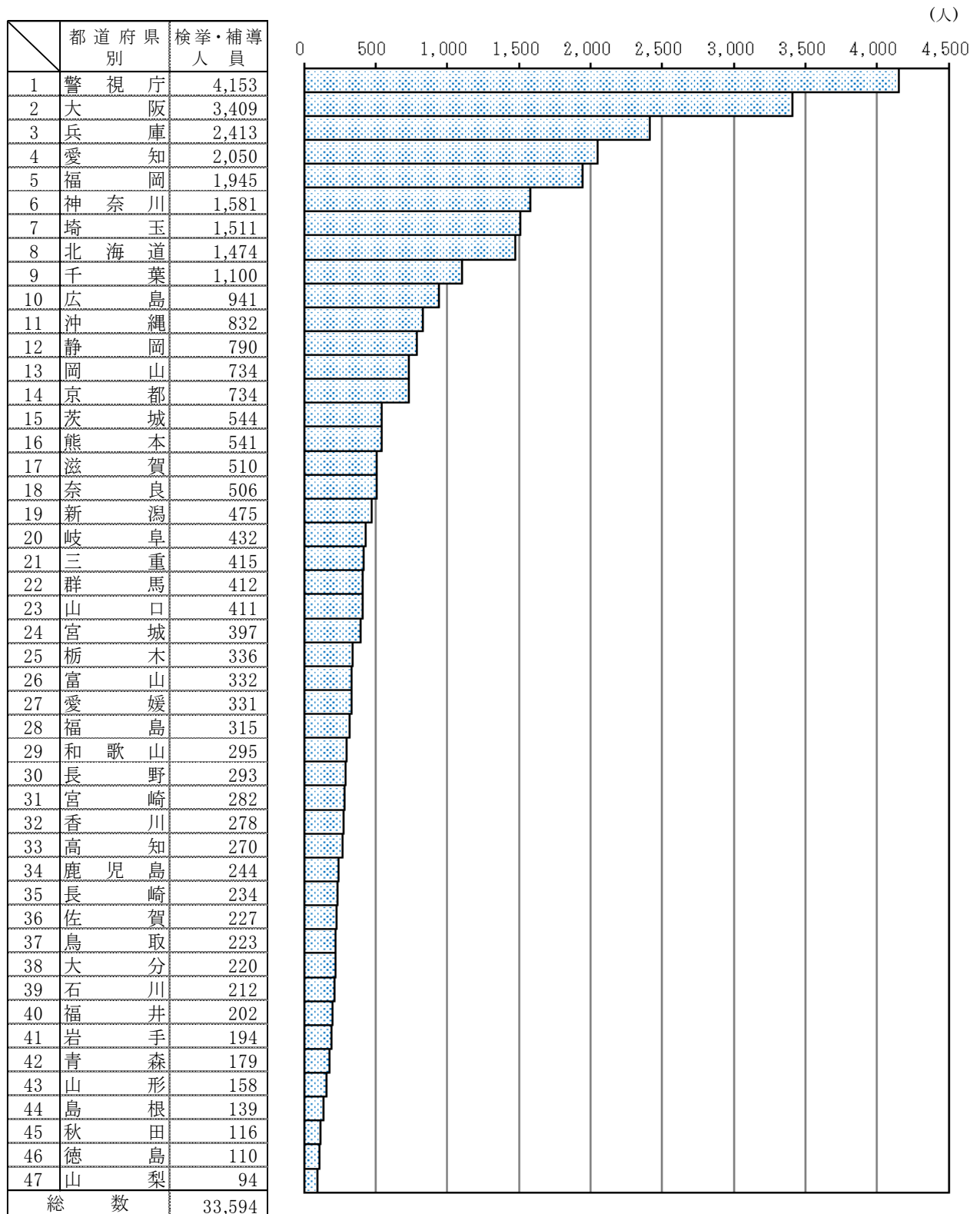
第 2 表 全国の刑法犯少年の検挙・補導人員及び割合の推移



年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
合 計		40,103	35,108	30,458	26,076	22,552	20,399	20,912	26,206	29,675	33,594
犯 罪 少 年	人 員	31,516	26,797	23,489	19,914	17,466	14,818	14,887	18,949	21,762	24,416
	指 数	100	85	75	63	55	47	47	60	69	77
	占める割合 (%)	78.6	76.3	77.1	76.4	77.4	72.6	71.2	72.3	73.3	72.7
触 法 少 年	人 員	8,587	8,311	6,969	6,162	5,086	5,581	6,025	7,257	7,913	9,178
	指 数	100	97	81	72	59	65	70	85	92	107
	占める割合 (%)	21.4	23.7	22.9	23.6	22.6	27.4	28.8	27.7	26.7	27.3

(注) 検挙・補導人員は、警察庁統計による。

第3表 都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員



(注) 検挙・補導人員は、警察庁統計による。

第4表 都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員の前年比

区分 都道府県	犯 罪 少 年		触 法 少 年		総 数
	人 員	前年比(%)	人 員	前年比(%)	
北海道	982	2.4	492	31.2	1,474
青 森	116	24.7	63	-17.1	179
岩 手	118	26.9	76	-7.3	194
宮 城	308	15.8	89	102.3	397
秋 田	78	21.9	38	-25.5	116
山 形	99	6.5	59	1.7	158
福 島	195	-9.3	120	26.3	315
警 視 庁	2,825	4.4	1,328	-4.9	4,153
茨 城	392	40.0	152	43.4	544
栃 木	269	42.3	67	55.8	336
群 馬	317	7.8	95	25.0	412
埼 玉	1,379	21.1	132	-13.2	1,511
千 葉	1,019	16.3	81	1.3	1,100
神 奈 川	1,477	-0.5	104	0.0	1,581
新 潟	383	44.0	92	24.3	475
山 梨	79	3.9	15	400.0	94
長 野	209	-0.9	84	-10.6	293
静 岡	597	33.9	193	14.9	790
富 山	251	-0.8	81	80.0	332
石 川	160	-11.1	52	20.9	212
福 井	153	-17.7	49	44.1	202
岐 阜	299	-20.1	133	6.4	432
愛 知	1,724	5.1	326	2.8	2,050
三 重	377	31.4	38	-2.6	415
滋 賀	371	27.5	139	2.2	510
京 都	449	-0.2	285	45.4	734
大 阪	2,358	13.6	1,051	27.5	3,409
兵 庫	1,383	15.3	1,030	51.5	2,413
奈 良	260	-11.6	246	33.0	506
和 歌 山	180	-25.9	115	38.6	295
鳥 取	146	33.9	77	30.5	223
島 根	91	33.8	48	41.2	139
岡 山	534	30.2	200	40.8	734
広 島	628	18.7	313	-0.6	941
山 口	316	26.4	95	15.9	411
徳 島	91	-3.2	19	-29.6	110
香 川	214	16.9	64	-12.3	278
愛 媛	197	19.4	134	1.5	331
高 知	176	53.0	94	1.1	270
福 岡	1,468	33.8	477	22.9	1,945
佐 賀	152	5.6	75	0.0	227
長 崎	163	7.9	71	-5.3	234
熊 本	411	43.7	130	16.1	541
大 分	192	56.1	28	27.3	220
宮 崎	193	41.9	89	-35.0	282
鹿 児 島	166	-25.9	78	6.8	244
沖 縄	471	3.7	361	24.5	832
総 数	24,416	12.2	9,178	16.0	33,594

(注) 1 検挙・補導人員は、警察庁統計による。

2 前年比は、前年との増減率を表す。

1 全国の刑法犯少年の前年比

全国の刑法犯少年は 33,594 人で、前年比 3,919 人(13.2%)増加した。

刑法犯少年のうち、犯罪少年は 24,416 人で、前年比 2,654 人(12.2%)増加し、触法少年は 9,178 人で、前年比 1,265 人(16.0%)増加した。

(単位：人)

区分 年次		計	犯 罪 少 年	触 法 少 年
令 和 7 年		33,594	24,416	9,178
令 和 6 年		29,675	21,762	7,913
増 減	数	3,919	2,654	1,265
	%	13.2	12.2	16.0

2 全国に占める東京(警視庁)の刑法犯少年の割合

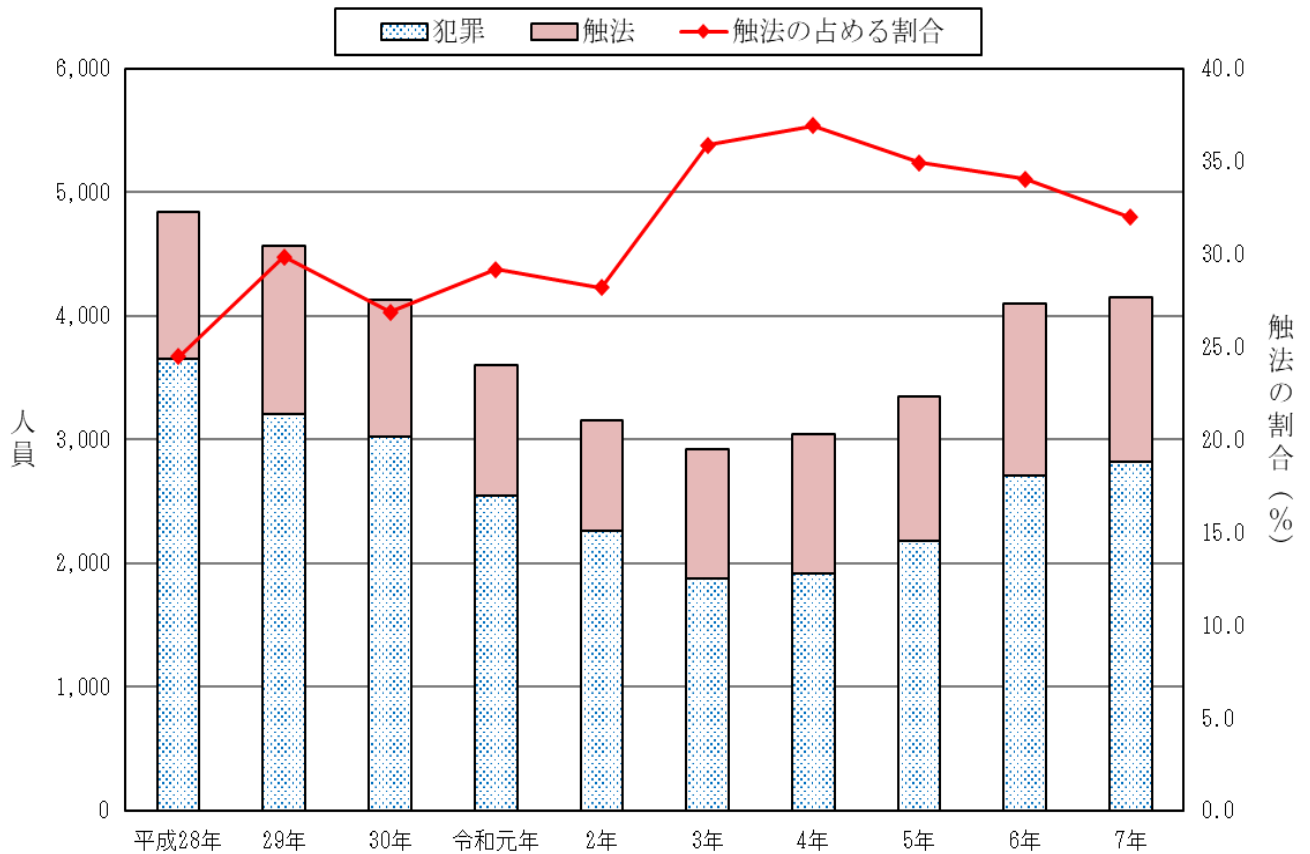
全国に占める東京(警視庁)の刑法犯少年の割合は、総数で 12.4%、犯罪少年は 11.6%、触法少年は 14.5%を占めている。

(単位：人)

区 分	計	犯 罪 少 年	触 法 少 年
全 国	33,594	24,416	9,178
東 京	4,153	2,825	1,328
全 国 に 占 め る 東 京 の 割 合 (%)	12.4	11.6	14.5

第5表 刑法犯少年の検挙・補導人員の推移

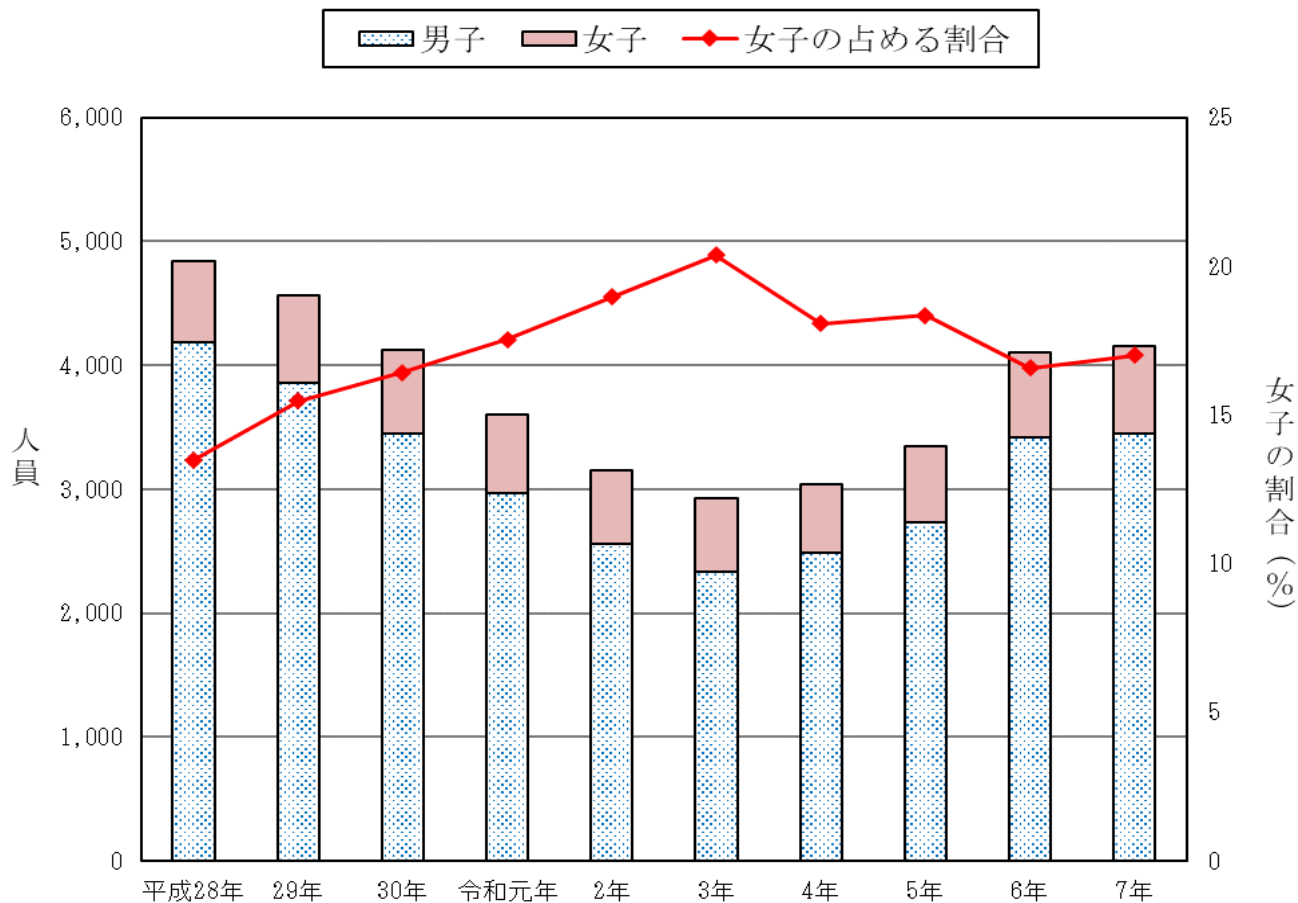
- 1 刑法犯少年の検挙・補導人員の推移は、平成22年から12年連続で減少していたが、令和4年から増加に転じ、4年連続で増加した。
- 2 犯罪少年の検挙人員は、令和4年から4年連続で増加した。
- 3 触法少年の補導人員は、令和3年から4年連続で増加していたが、令和7年は減少した。
- 4 刑法犯少年全体に占める触法少年の割合は、令和5年から3年連続で減少した。



年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
区分	人員	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153
	指数	100	94	85	74	65	60	63	69	85	86
犯罪	人員	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705	2,825
	指数	100	88	83	70	62	51	53	60	74	77
触法	人員	1,184	1,363	1,109	1,050	889	1,049	1,123	1,169	1,396	1,328
	指数	100	115	94	89	75	89	95	99	118	112
触法の占める割合 (%)		24.5	29.8	26.9	29.2	28.2	35.9	36.9	34.9	34.0	32.0

第 6 表 刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移

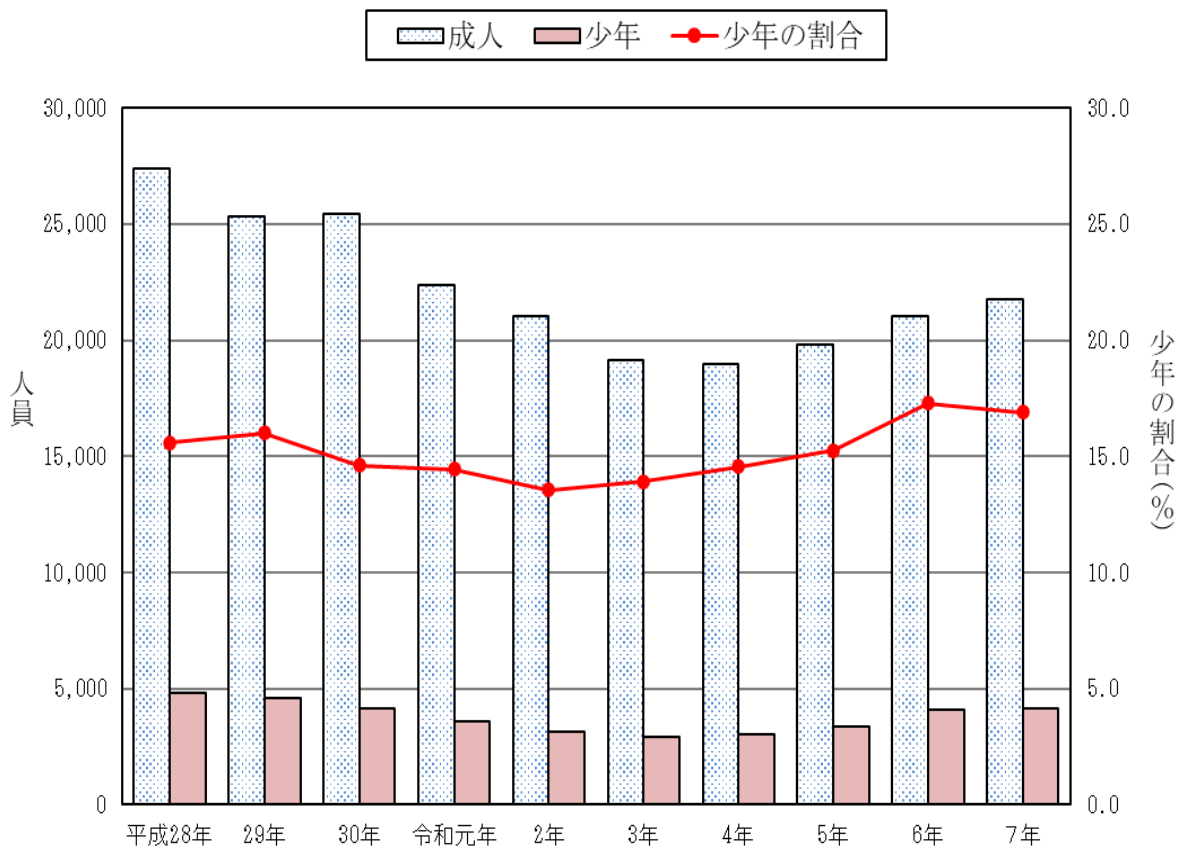
- 1 刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移は、男子は令和 3 年まで減少していたが、令和 4 年から増加に転じ、4 年連続で増加した。女子は、令和 4 年まで減少していたが、令和 5 年から 3 年連続で増加した。
- 2 刑法犯少年全体に占める女子の割合は、17.0%(4,153 人中 706 人)であった。



年次 男女別		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
合 計	人員	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153
	指数	100	94	85	74	65	60	63	69	85	86
男 子	人員	4,185	3,861	3,451	2,967	2,556	2,329	2,492	2,733	3,421	3,447
	指数	100	92	82	71	61	56	60	65	82	82
女 子	人員	652	707	678	631	598	596	550	614	680	706
	指数	100	108	104	97	92	91	84	94	104	108
女子の占める 割 合 (%)		13.5	15.5	16.4	17.5	19.0	20.4	18.1	18.3	16.6	17.0

第 7 表 刑法犯成人、少年別検挙・補導人員の推移

- 1 刑法犯成人の検挙人員及び少年の検挙・補導人員の推移は、令和 4 年まで減少していたが、令和 5 年から 3 年連続で増加した。
- 2 刑法犯全体に占める少年の割合は、令和 3 年から 4 年連続で増加していたが、令和 7 年に減少した。

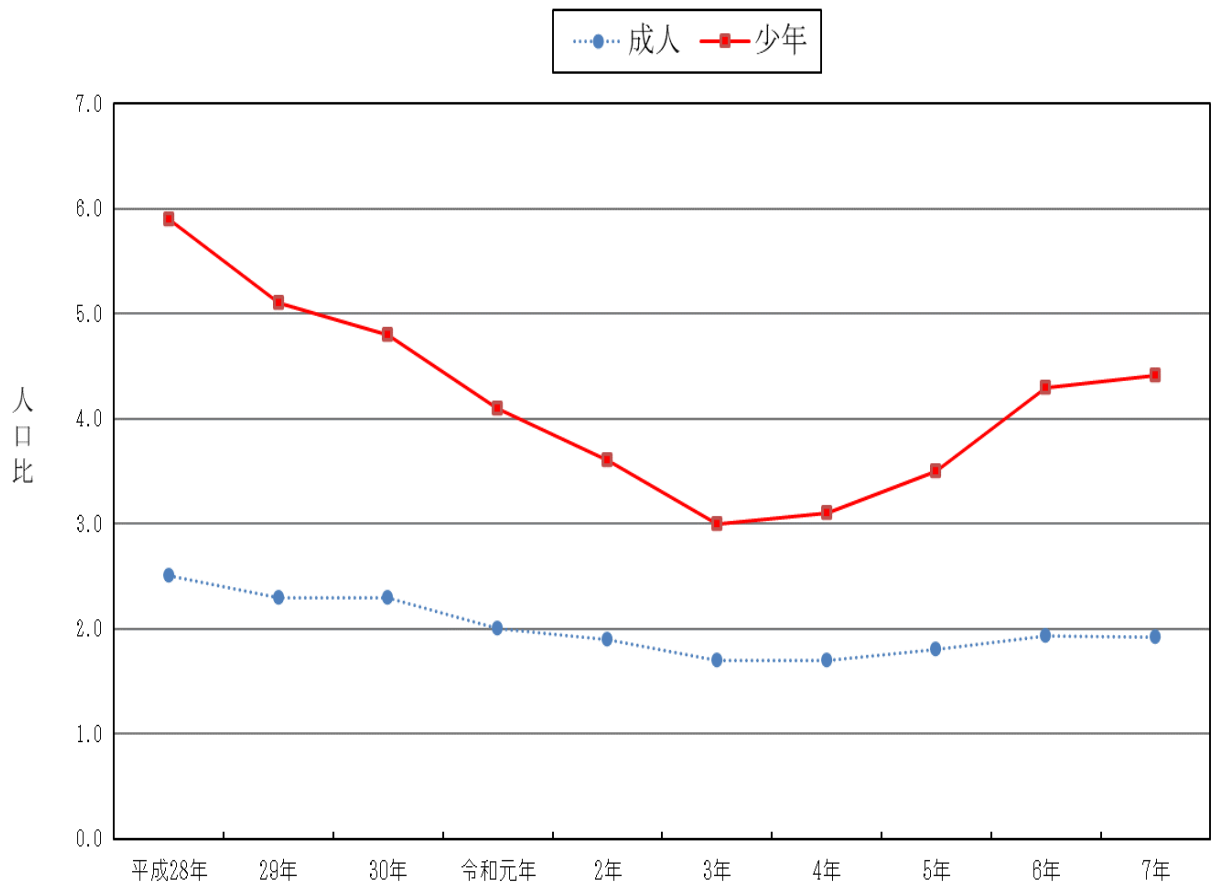


区分 \ 年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
刑法犯検挙人員(総数)	成人	27,391	25,325	25,448	22,354	21,006	19,150	18,992	19,790	21,026	21,762
	指数	100	92	93	82	77	70	69	72	77	79
	少年(総数)	4,837	4,568	4,159	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153
	指数	100	94	86	74	65	60	63	69	85	86
	犯罪少年	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705	2,825
	指数	100	88	83	70	62	51	53	60	74	77
	触法少年	1,184	1,363	1,139	1,050	889	1,049	1,123	1,169	1,396	1,328
	指数	100	115	96	89	75	89	95	99	118	112
	少年の占める割合	%	15.6	16.0	14.6	14.4	13.6	13.9	14.5	15.2	16.9

(注) 「少年の占める割合(%)」とは、成人を含めた刑法犯全体(検挙人員)から少年の総数(含む触法少年)に占める少年の割合をいう。

第 8 表 刑法犯成人、少年別人口比の推移

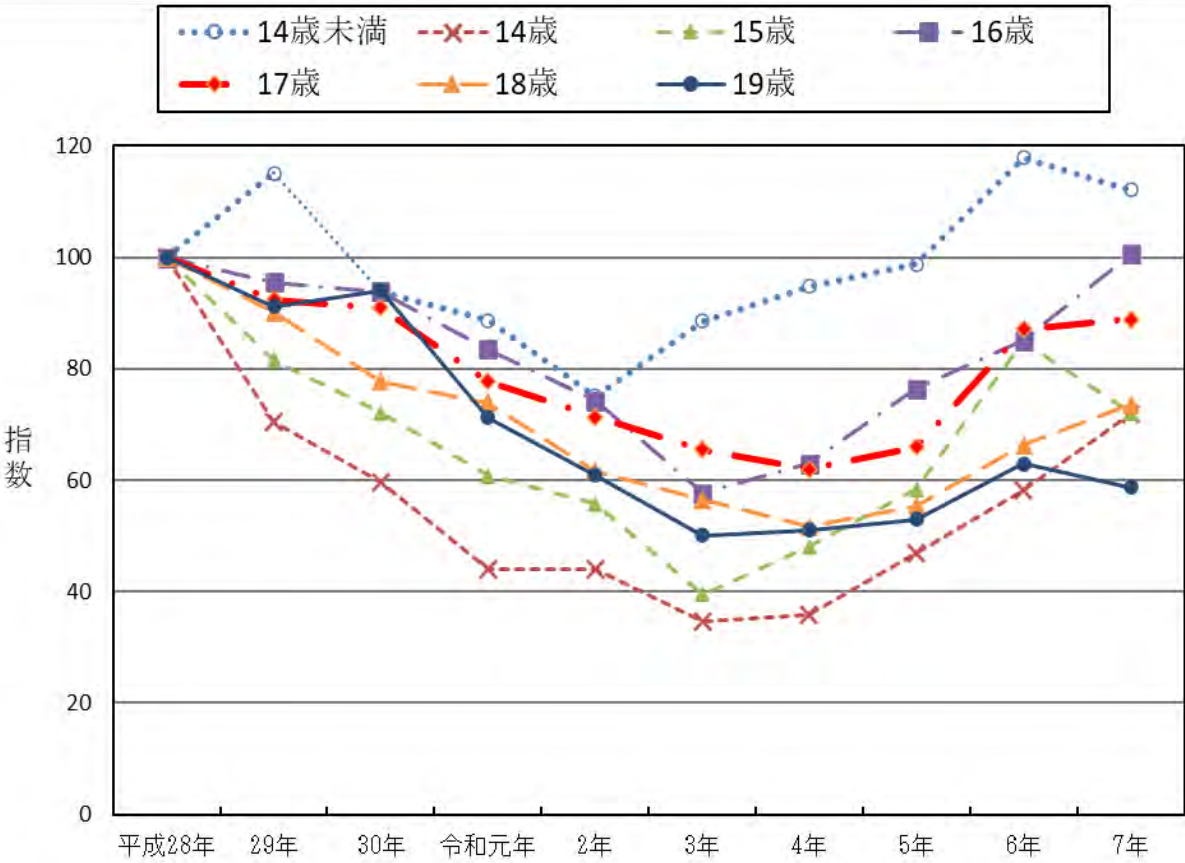
- 1 刑法犯における犯罪少年の人口比(同年齢層人口 1,000 人当たりの検挙人員)の推移は、令和 3 年まで減少していたが、令和 4 年から 4 年連続で増加した。
- 2 令和 7 年の犯罪少年の人口比は 4.4 人で、成人人口比(1.9 人)の 2 倍以上であった。



年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
成人	人口 (20歳以上)	10,908,240	10,974,436	11,039,153	11,108,338	11,178,995	11,225,746	11,231,836	11,257,008	11,293,047	11,317,867
	検挙人員	27,391	25,325	25,448	22,354	21,006	19,150	18,992	19,790	21,026	21,762
	人口比	2.5	2.3	2.3	2.0	1.9	1.7	1.7	1.8	1.9	1.9
少年	人口 (14～19歳)	623,194	626,247	627,173	625,483	620,984	619,280	621,381	625,527	631,359	639,686
	犯罪少年 検挙人員	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705	2,825
	人口比	5.9	5.1	4.8	4.1	3.6	3.0	3.1	3.5	4.3	4.4

第 9 表 刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移

刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移は、令和 5 年から全ての年齢において増加していたが、令和 7 年は 14 歳未満、15 歳、19 歳が減少した。

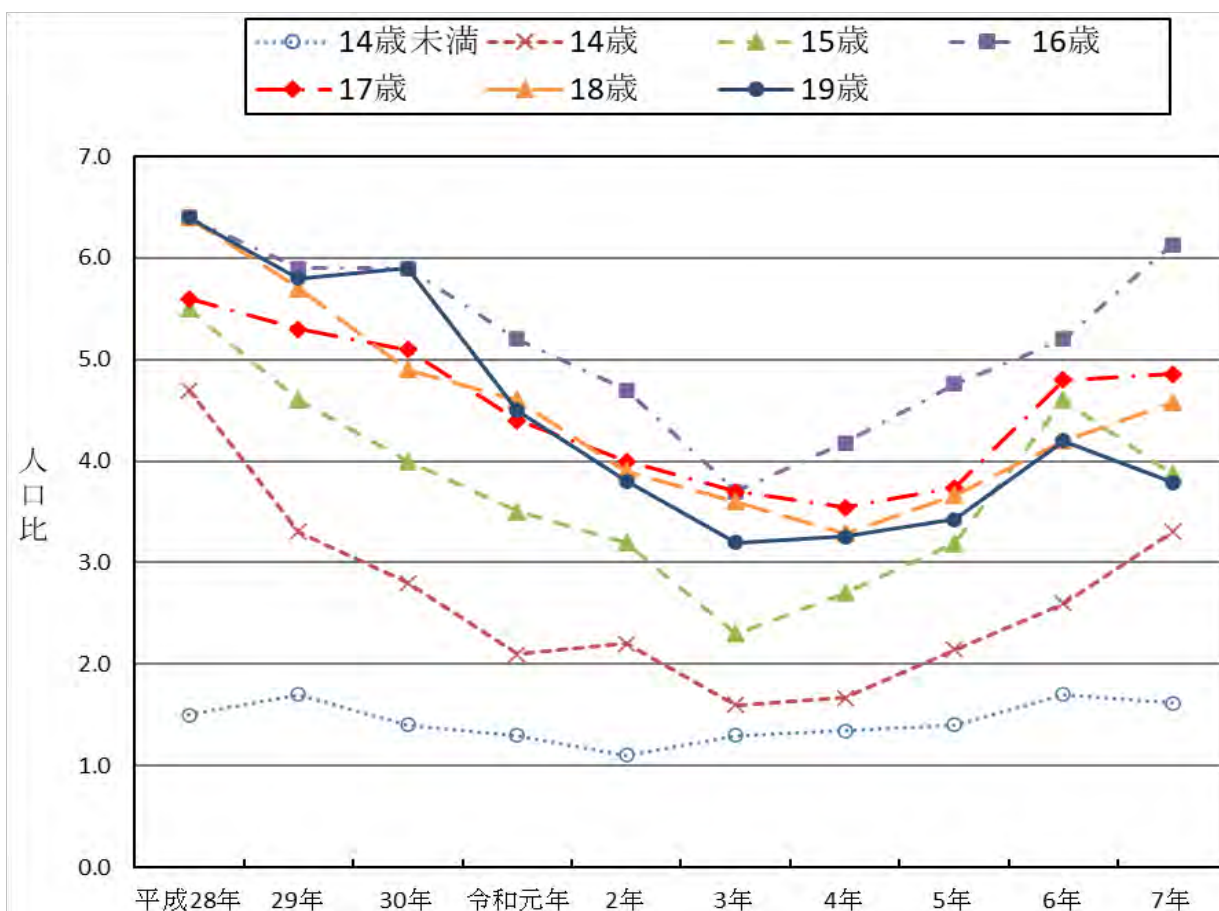


年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
年齢別	人員	1,184	1,363	1,109	1,050	889	1,049	1,123	1,169	1,396	1,328
	指数	100	115	94	89	75	89	95	99	118	112
14 歳	人員	476	335	284	210	210	165	171	223	277	342
	指数	100	70	60	44	44	35	36	47	58	72
15 歳	人員	569	464	410	346	317	225	273	332	483	410
	指数	100	82	72	61	56	40	48	58	85	72
16 歳	人員	643	614	603	537	477	371	405	491	547	647
	指数	100	95	94	84	74	58	63	76	85	101
17 歳	人員	576	532	524	448	411	377	357	380	502	512
	指数	100	92	91	78	71	65	62	66	87	89
18 歳	人員	661	596	514	488	407	373	341	366	438	486
	指数	100	90	78	74	62	56	52	55	66	74
19 歳	人員	728	664	685	519	443	365	372	386	458	428
	指数	100	91	94	71	61	50	51	53	63	59
合 計 (14 - 19)	人員	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705	2,825
	指数	100	88	83	70	62	51	53	60	74	77

(注) 本表の 14 歳未満は、6～13 歳を表す。

第10表 刑法犯少年の年齢別人口比の推移

刑法犯少年の年齢別人口比の推移は、令和5年から全ての年齢において増加していたが、令和7年は15歳、19歳が減少した。

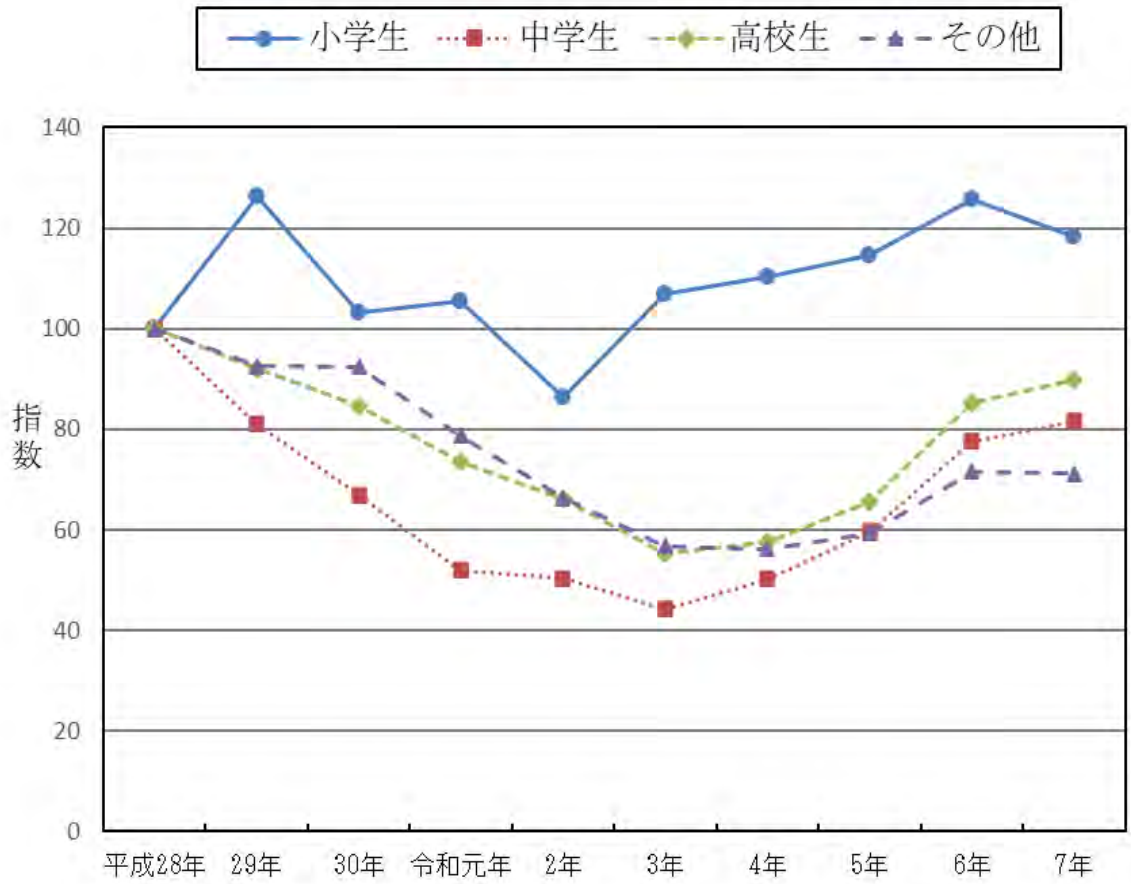


年次 年齢別	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
14歳未満	人口 797,544 比 1.5	人口 802,750 比 1.7	人口 807,601 比 1.4	人口 813,886 比 1.3	人口 825,513 比 1.1	人口 832,826 比 1.3	人口 836,907 比 1.3	人口 833,807 比 1.4	人口 829,142 比 1.7	人口 820,483 比 1.6
14歳	人口 100,935 比 4.7	人口 101,157 比 3.3	人口 99,702 比 2.8	人口 99,681 比 2.1	人口 96,224 比 2.2	人口 100,832 比 1.6	人口 102,451 比 1.7	人口 104,030 比 2.1	人口 105,298 比 2.6	人口 103,683 比 3.3
15歳	人口 102,704 比 5.5	人口 101,358 比 4.6	人口 101,587 比 4.0	人口 100,168 比 3.5	人口 100,115 比 3.2	人口 96,638 比 2.3	人口 101,051 比 2.7	人口 104,090 比 3.2	人口 104,590 比 4.6	人口 105,895 比 3.9
16歳	人口 100,873 比 6.4	人口 103,370 比 5.9	人口 102,034 比 5.9	人口 102,379 比 5.2	人口 100,857 比 4.7	人口 100,756 比 3.7	人口 96,966 比 4.2	人口 103,185 比 4.8	人口 105,107 比 5.2	人口 105,558 比 6.1
17歳	人口 102,043 比 5.6	人口 101,061 比 5.3	人口 103,610 比 5.1	人口 102,289 比 4.4	人口 102,622 比 4.0	人口 100,955 比 3.7	人口 100,872 比 3.5	人口 101,619 比 3.7	人口 103,592 比 4.8	人口 105,390 比 4.9
18歳	人口 103,209 比 6.4	人口 105,367 比 5.7	人口 104,234 比 4.9	人口 106,867 比 4.6	人口 104,990 比 3.9	人口 105,038 比 3.6	人口 103,645 比 3.3	人口 99,904 比 3.7	人口 104,398 比 4.2	人口 106,238 比 4.6
19歳	人口 113,430 比 6.4	人口 113,934 比 5.8	人口 116,006 比 5.9	人口 114,099 比 4.5	人口 116,176 比 3.8	人口 112,672 比 3.2	人口 114,295 比 3.3	人口 112,699 比 3.4	人口 108,374 比 4.2	人口 112,922 比 3.8
合計 14-19	人口 623,194 比 5.9	人口 626,247 比 5.1	人口 627,173 比 4.8	人口 625,483 比 4.1	人口 620,984 比 3.6	人口 616,891 比 3.0	人口 619,280 比 3.1	人口 625,527 比 3.5	人口 631,359 比 4.3	人口 639,686 比 4.4

(注) 本表の14歳未満は、6～13歳を表す。

第 11 表 刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移

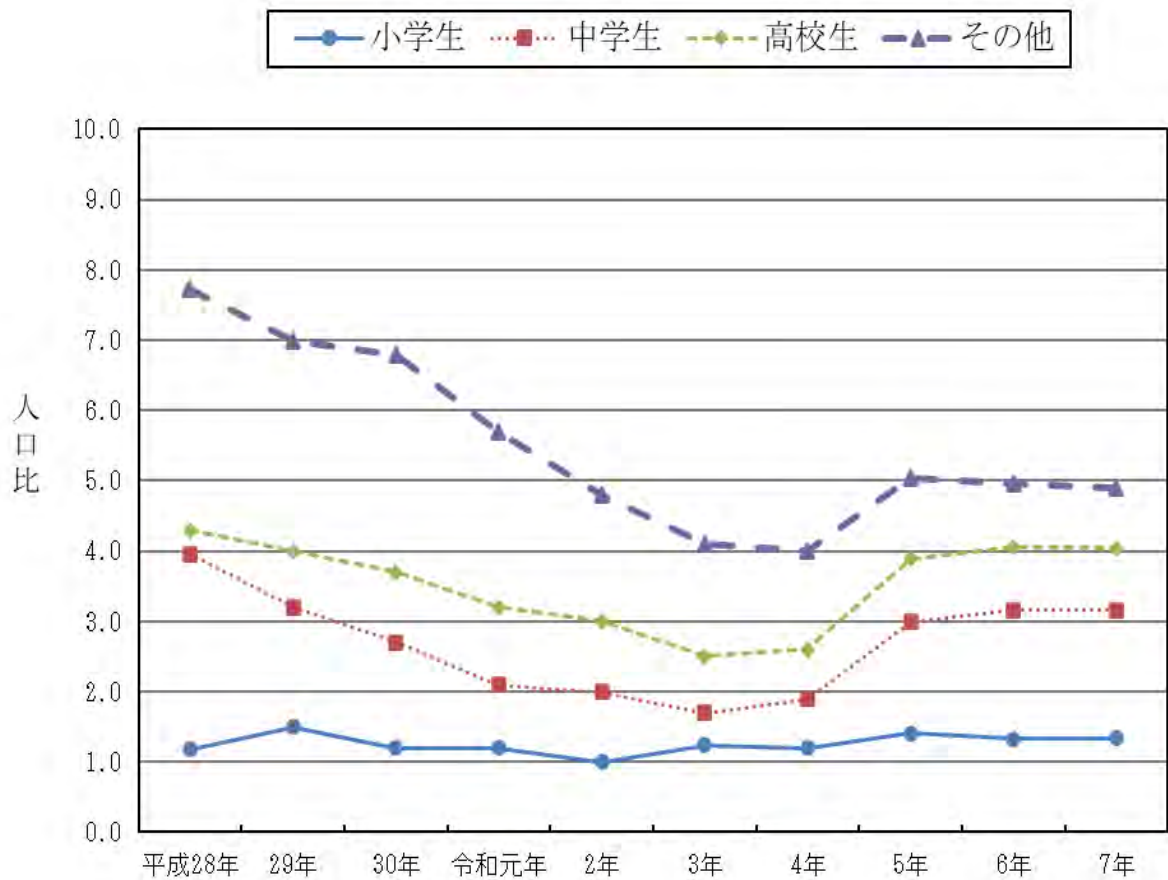
刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移は、令和 5 年から全ての学職において増加していたが、令和 7 年は、小学生とその他が減少した。



学職別		年次									
		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
小学生	人員	698	881	721	736	603	747	770	800	877	826
	指数	100	126	103	105	86	107	110	115	126	118
中学生	人員	1,214	984	812	631	612	538	610	724	942	991
	指数	100	81	67	52	50	44	50	60	78	82
高校生	人員	1,367	1,260	1,156	1,005	906	755	787	898	1,165	1,226
	指数	100	92	85	74	66	55	58	66	85	90
その他の少年	人員	1,558	1,443	1,440	1,226	1,033	885	875	925	1,117	1,110
	指数	100	93	92	79	66	57	56	59	72	71
合計	人員	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153
	指数	100	94	85	74	65	60	63	69	85	86

第 12 表 刑法犯少年の学職別人口比の推移

刑法犯少年の学職別人口比の推移は、令和 5 年に全ての学職で増加し、以降 3 年連続でほぼ横ばい傾向にある。

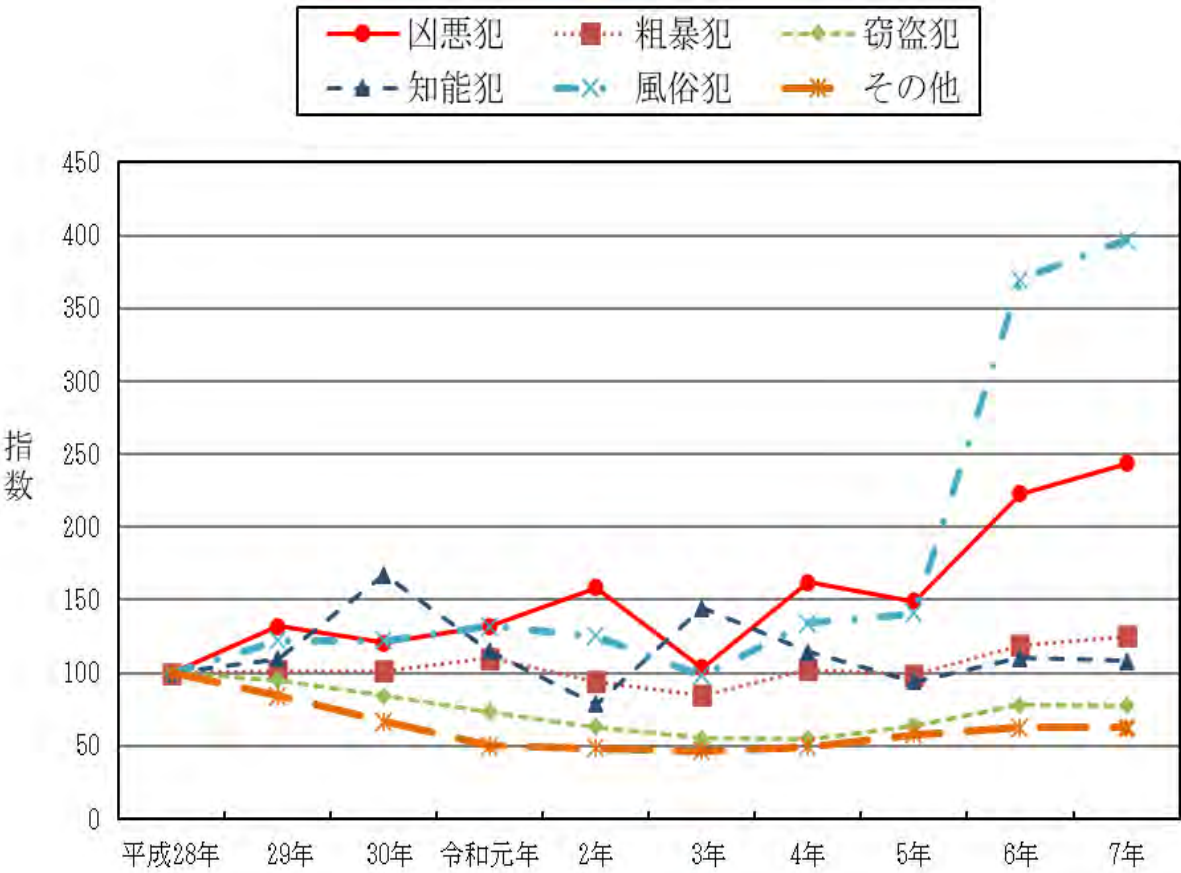


学職別	年次	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
	人口	594,053	601,414	609,512	614,873	619,291	622,820	624,426	623,631	620,624	616,084
小学生	人口比	1.2	1.5	1.2	1.2	1.0	1.2	1.2	1.4	1.3	1.3
	人口	306,820	304,199	300,085	300,377	304,405	311,049	313,353	314,459	313,944	313,932
中学生	人口比	4.0	3.2	2.7	2.1	2.0	1.7	1.9	3.0	3.2	3.2
	人口	318,366	316,832	314,305	310,285	306,229	301,648	299,883	299,792	302,411	303,468
高校生	人口比	4.3	4.0	3.7	3.2	3.0	2.5	2.6	3.9	4.1	4.0
	人口	201,499	206,552	210,872	213,834	216,572	214,200	220,711	221,452	223,522	226,685
その他の少年	人口比	7.7	7.0	6.8	5.7	4.8	4.1	4.0	5.0	5.0	4.9
	人口	1,420,738	1,428,997	1,434,774	1,439,369	1,446,497	1,449,717	1,458,373	1,459,334	1,460,501	1,460,169
総数	人口比	3.4	3.2	2.9	2.5	2.2	2.0	2.1	2.8	2.8	2.8

- (注) 1 総数の人口は、6～19 歳のものである。
 2 人口比は、各学職 1,000 人あたりに占める検挙・補導人員をいう。
 3 小・中・高校生の学職別人口は、東京都「学校基本調査報告」による。

第 13 表 刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移

刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移は、令和 7 年は凶悪犯が 129 人で平成 28 年と比べ、約 2.4 倍に増加した。



(注) 令和 6 年から風俗犯に刑法第 182 条 16 歳未満の者に対する面会要求等罪及び性的姿態撮影等処罰法の項目を追加して計上。

包括罪種別	年次	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
凶 悪 犯	人員	53	70	64	70	84	55	86	79	118	129
	指数	100	132	121	132	158	104	162	149	223	243
粗 暴 犯	人員	527	534	534	580	496	448	539	521	628	660
	指数	100	101	101	110	94	85	102	99	119	125
窃 盗 犯	人員	2,806	2,675	2,361	2,061	1,772	1,552	1,537	1,797	2,189	2,179
	指数	100	95	84	73	63	55	55	64	78	78
知 能 犯	人員	168	184	281	193	132	243	192	158	185	182
	指数	100	110	167	115	79	145	114	94	110	108
風 俗 犯	人員	59	72	72	78	74	58	79	83	218	234
	指数	100	122	122	132	125	98	134	141	369	397
そ の 他	人員	1,224	1,033	817	616	596	569	609	709	763	769
	指数	100	84	67	50	49	46	50	58	62	63
合 計	人員	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153
	指数	100	94	85	74	65	60	63	69	85	86

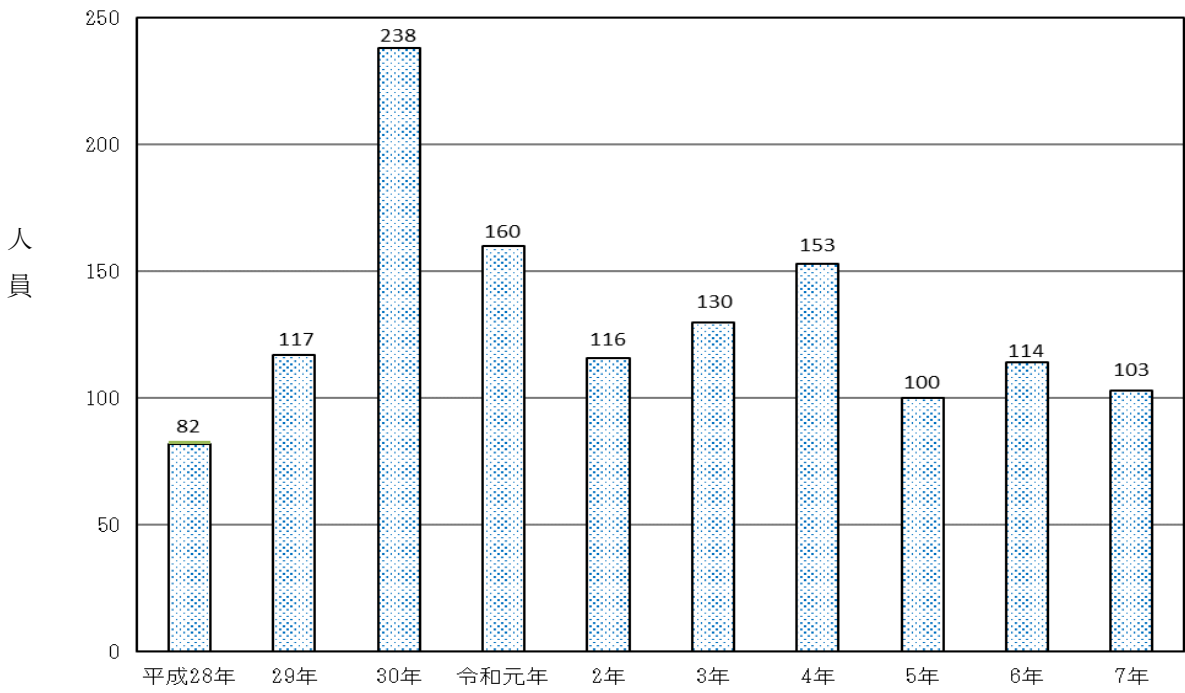
第 14 表 特殊詐欺少年の検挙・補導人員の推移

特殊詐欺の検挙・補導人員は 103 人で、前年に比べ 11 人(9.6%)減少した。

学職別では、無職少年が 53 人と最も多く、次いで高校生が 29 人となっている。また、再犯者は 72 人で、69.9%を占めている。

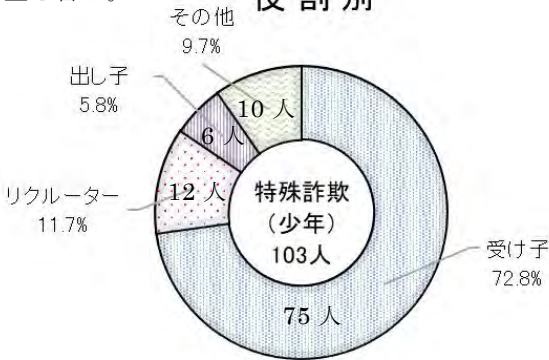
役割別では、受け子が 75 人と最も多く、次いでリクルーターが 12 人となっている。特殊詐欺検挙人員全体に占める少年の割合は、18.0%であった。

(注) 再犯者とは、過去に何らかの非行歴(同一罪種に限らず、触法及びぐ犯を含む。)のある少年をいう。



(注) 令和元年以降の数値には、キャッシュカード詐欺盗を含む。

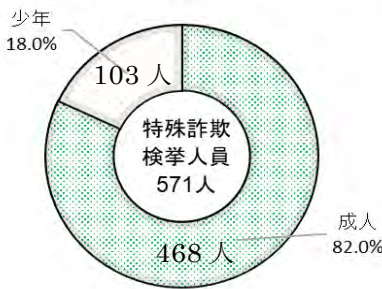
役割別



(単位：人)

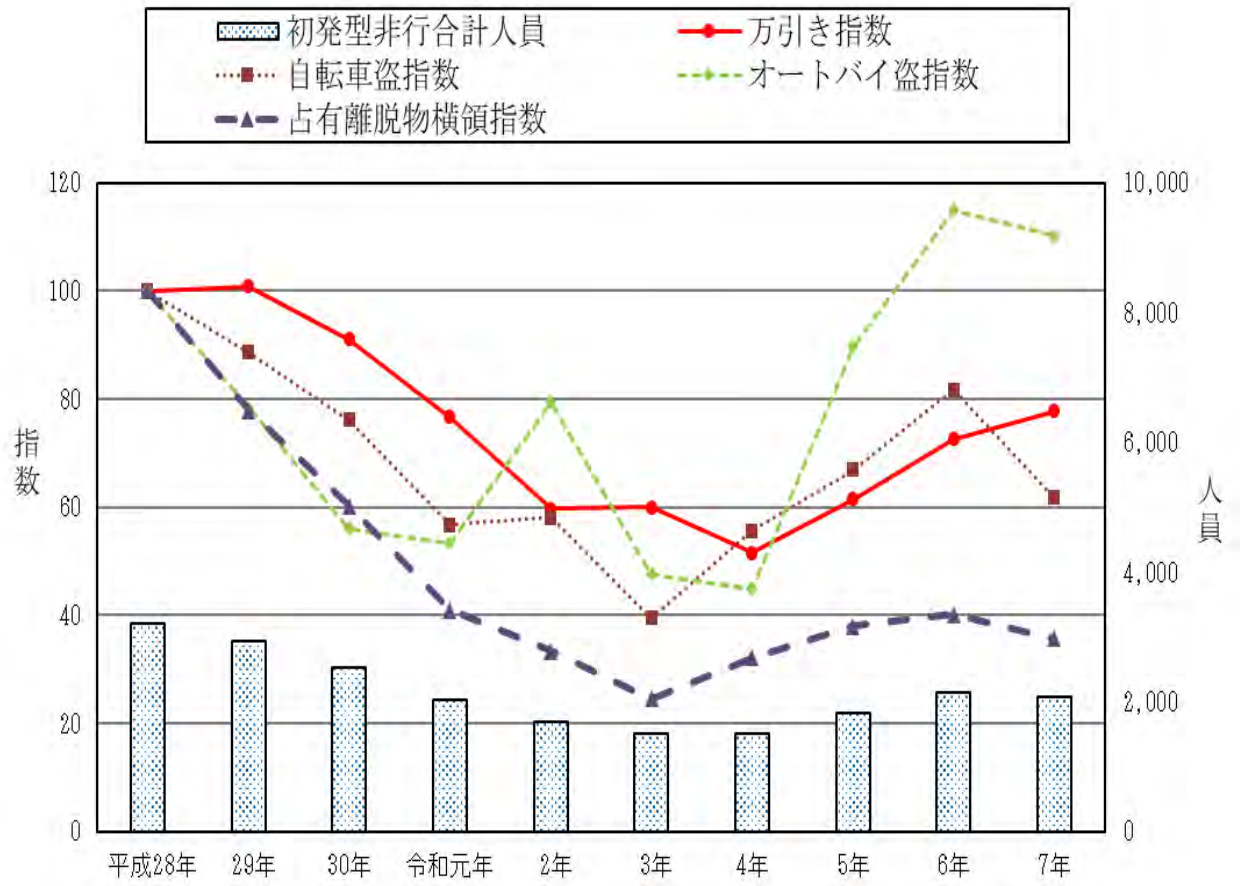
区分		非行歴なし	非行歴あり	総 数
在学少年	小学生	0	0	0
	中学生	0	3	3
	高校生	12	17	29
	大学生	0	3	3
	その他	0	0	0
有職少年		3	12	15
無職少年		16	37	53
合 計		31 (30.1%)	72 (69.9%)	103 (100.0%)

検挙人員に占める少年の割合



第 15 表 初発型非行の検挙・補導人員の推移

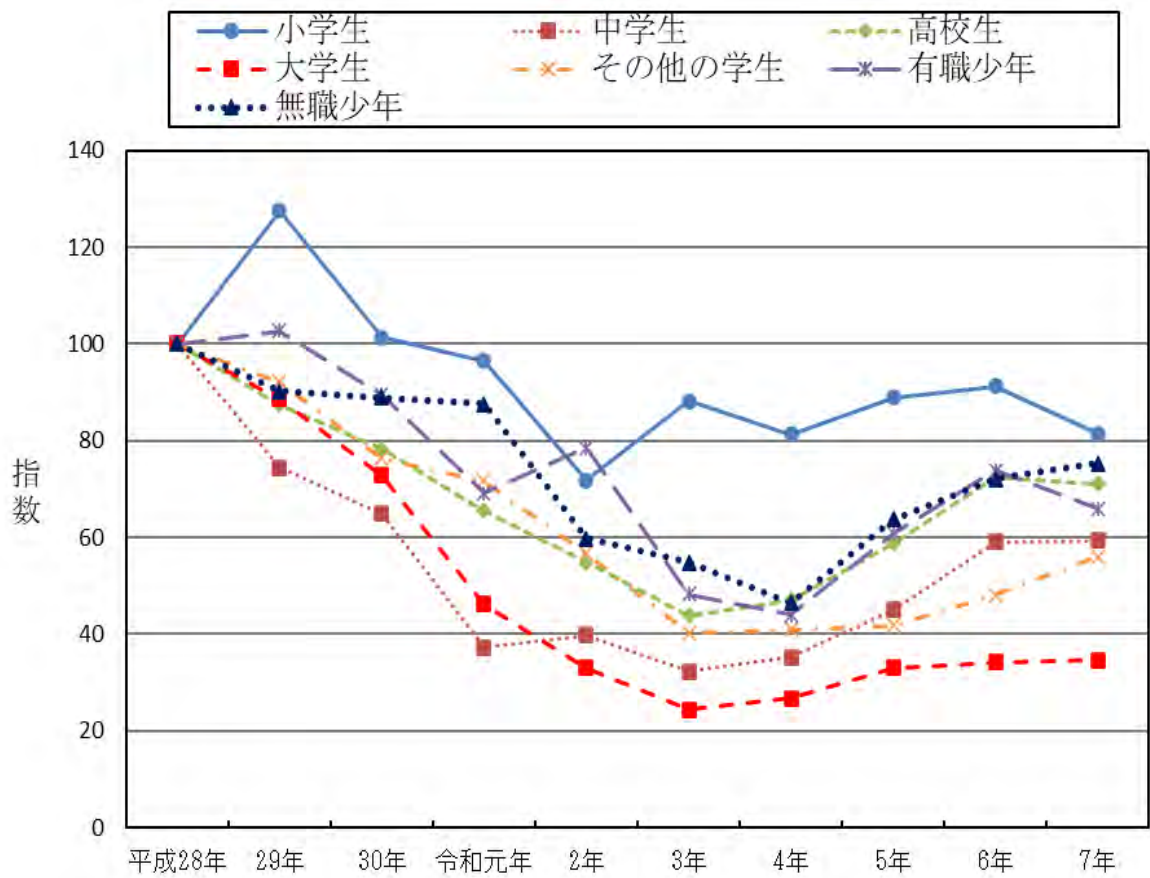
初発型非行の検挙・補導人員の推移は、令和 5 年から全ての手口が増加していたが、令和 7 年は万引き以外の手口が減少した。



年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
手口別	人員	1,725	1,740	1,571	1,322	1,031	1,035	890	1,061	1,253	1,342
	指数	100	101	91	77	60	60	52	62	73	78
万 引 き	人員	1,725	1,740	1,571	1,322	1,031	1,035	890	1,061	1,253	1,342
	指数	100	101	91	77	60	60	52	62	73	78
自 転 車 盗	人員	520	461	396	295	302	205	289	348	425	321
	指数	100	89	76	57	58	39	56	67	82	62
オ ー ト バ イ 盗	人員	107	84	60	57	85	51	48	96	123	118
	指数	100	79	56	53	79	48	45	90	115	110
占有離脱物 横 領	人員	846	659	510	347	282	208	272	321	340	302
	指数	100	78	60	41	33	25	32	38	40	36
合 計	人員	3,198	2,944	2,537	2,021	1,700	1,499	1,499	1,826	2,141	2,083
	指数	100	92	79	63	53	47	47	57	67	65
刑法犯少年に 占める割合 (%)		66.1	64.4	61.4	56.2	53.9	51.2	49.3	54.6	52.2	50.2

第 16 表 初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移

初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移は、令和 5 年から全ての学職において増加していたところ、令和 7 年は合計が減少に転じたが、中学生、大学生、その他、無職は増加した。



学職別		年次	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
合 計	人員		3,198	2,944	2,537	2,021	1,700	1,499	1,499	1,826	2,141	2,083
	指数		100	92	79	63	53	47	47	57	67	65
在 学 少 年	小学生	人員	522	666	529	504	375	460	424	464	476	425
		指数	100	128	101	97	72	88	81	89	91	81
	中学生	人員	823	612	534	306	327	266	290	370	486	488
		指数	100	74	65	37	40	32	35	45	59	59
	高校生	人員	960	840	751	629	526	421	451	564	695	682
		指数	100	88	78	66	55	44	47	59	72	71
	大学生	人員	349	309	254	161	115	85	93	115	119	121
		指数	100	89	73	46	33	24	27	33	34	35
	その他	人員	127	117	97	91	72	51	52	53	61	71
		指数	100	92	76	72	57	40	41	42	48	56
小 計	人員		2,781	2,544	2,165	1,691	1,415	1,283	1,310	1,566	1,837	1,787
	指数		100	91	78	61	51	46	47	56	66	64
有 職 少 年	人員		191	196	171	132	150	92	84	116	141	126
	指数		100	103	90	69	79	48	44	61	74	66
無 職 少 年	人員		226	204	201	198	135	124	105	144	163	170
	指数		100	90	89	88	60	55	46	64	72	75

第 17 表 刑法犯少年の罪種別検挙・補導状況

刑法犯少年全体における検挙・補導人員は 4,153 人で、前年比 52 人(1.3%)増加し、そのうち犯罪少年は 120 人(4.4%)増加、触法少年は 68 人(4.9%)減少した。

年次			罪種別		合 計		凶 悪 犯					粗 暴 犯				
			人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 不 交 同 等 意	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計	
刑 法 犯 少 年 年	合 計	令 和 7 年	706 4,153	100	4 9	4 86		4 30	8 129	2 31	30 245	22 291	7 33	5 60	66 660	
		令 和 6 年	680 4,101	100	1 4	3 89		4 16	4 118		13 254	16 278	9 34	6 61	44 628	
		増 減	数	26 52		3 5	1 -3		4 14	4 11	2 30	17 -9	6 13	-2 -1	-1 -1	22 32
			%	3.8 1.3		300.0 125.0	33.3 -3.4		100.0 9.3		130.8 -3.5	37.5 4.7	-22.2 -2.9	-16.7 -1.6	50.0 5.1	
	犯 罪 少 年	令 和 7 年	422 2,825	68.0	3 8	4 86		7 26	7 122	2 31	11 83	16 224	2 19	4 48	35 405	
		令 和 6 年	385 2,705	66.0	1 4	3 88		4 11	4 107		4 91	13 201	6 20	2 39	25 352	
		増 減	数	37 120		2 4	1 -2		3 15	3 15	2 30	7 -8	3 23	-4 -1	2 9	10 53
			%	9.6 4.4		200.0 100.0	33.3 -2.3		75.0 14.0		175.0 -8.8	23.1 11.4	-66.7 -5.0	100.0 23.1	40.0 15.1	
	触 法 少 年	令 和 7 年	284 1,328	32.0	1 1			4 7	1 7		19 162	6 67	5 14	1 12	31 255	
		令 和 6 年	295 1,396	34.0		1	5	5	11		9 163	3 77	3 14	4 22	19 276	
		増 減	数	-11 -68		1 1			1 -4		10 -1	3 -10	2	-3 -10	12 -21	
			%	-3.7 -4.9								111.1 -0.6	100.0 -13.0	66.7	-75.0 -45.5	63.2 -7.6

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

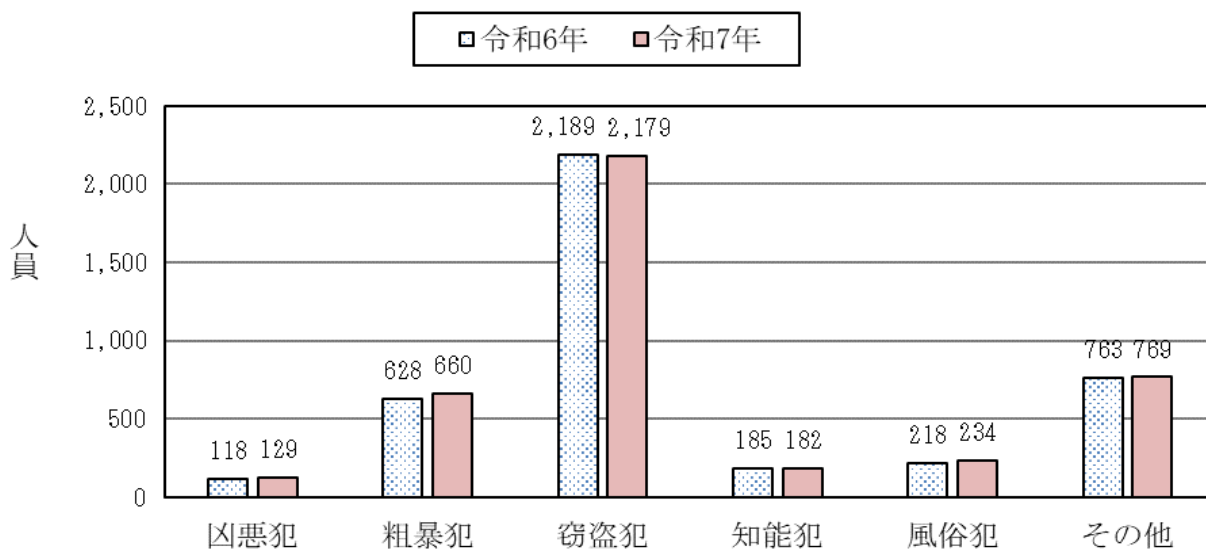
○ 付表 (包括罪種別構成比)

包括罪種別		総 数	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗 犯	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
令 和 7 年	人 員	4,153	129	660	2,179	182	234	769
	構 成 比	100	3.1	15.9	52.5	4.4	5.6	18.5
令 和 6 年	人 員	4,101	118	628	2,189	185	218	763
	構 成 比	100	2.9	15.3	53.4	4.5	5.3	18.6

(単位：人)

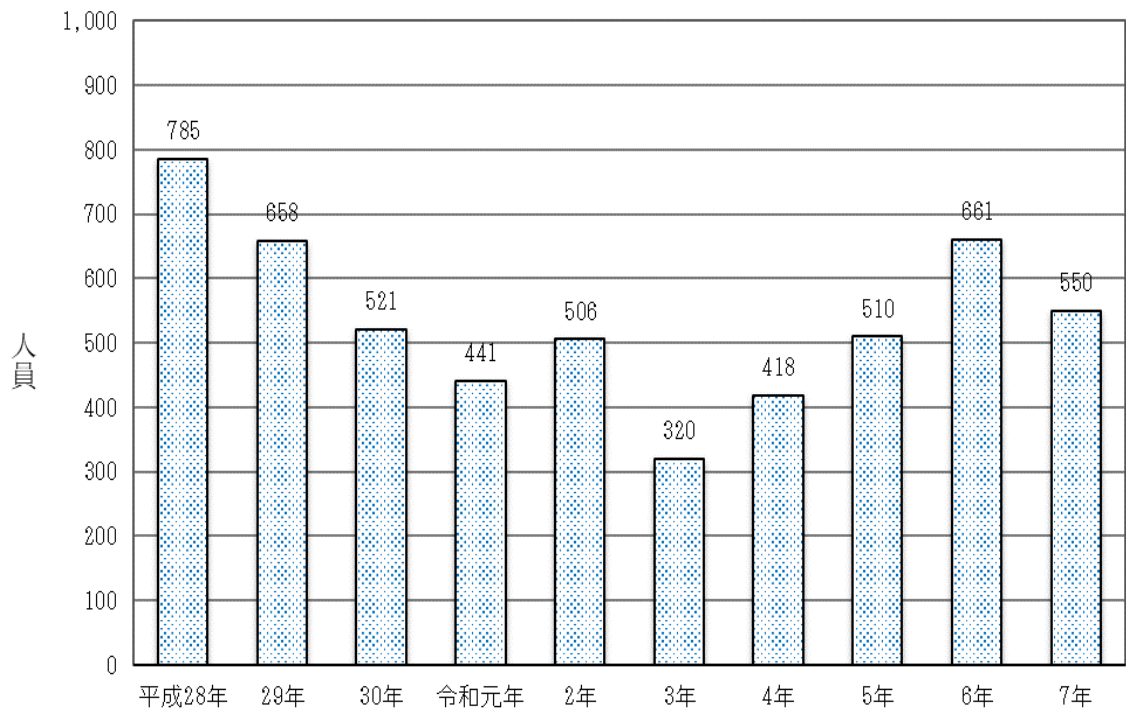
窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計	その他	占脱	盗品
						強制	公然	物	要面求会					
540	21		6	27			1		1		2	63	26	5
2,179	170	1	11	182	16	55	14	2	4	143	234	769	302	46
513	33	1	5	39				1			1	79	35	7
2,189	171	3	11	185		60	8	8	3	139	218	763	340	54
27	-12	-1	1	-12			1	-1	1		1	-16	-9	-2
-10	-1	-2		-3	16	-5	6	-6	1	4	16	6	-38	-8
5.3	-36.4	-100.0	20.0	-30.8				-100.0			100.0	-20.3	-25.7	-28.6
-0.5	-0.6	-66.7		-1.6		-8.3	75.0	-75.0	33.3	2.9	7.3	0.8	-11.2	-14.8
322	20		5	25			1				1	32	21	3
1,452	163	1	10	174	14	31	10	2	1	124	182	490	259	35
276	32		5	37				1			1	42	30	5
1,395	161	2	11	174		38	5	4	2	120	169	508	293	45
46	-12			-12			1	-1				-10	-9	-2
57	2	-1	-1		14	-7	5	-2	-1	4	13	-18	-34	-10
16.7	-37.5			-32.4				-100.0				-23.8	-30.0	-40.0
4.1	1.2	-50.0	-9.1			-18.4	100.0	-50.0	-50.0	3.3	7.7	-3.5	-11.6	-22.2
218	1		1	2					1		1	31	5	2
727	7		1	8	2	24	4		3	19	52	279	43	11
237	1	1		2								37	5	2
794	10	1		11		22	3	4	1	19	49	255	47	9
-19		-1	1						1		1	-6		
-67	-3	-1	1	-3	2	2	1	-4	2		3	24	-4	2
-8.0		-100.0										-16.2		
-8.4	-30.0	-100.0		-27.3		9.1	33.3	-100.0	200.0		6.1	9.4	-8.5	22.2

包括罪種別検挙・補導人員



第 18 表 主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移

- 1 主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移は、令和 4 年から 3 年連続で増加したが、令和 7 年は減少した。
- 2 手口別では、自転車盗が 321 人で最も多く、主な街頭犯罪の 58.4%を占める。次いでオートバイ盗が 118 人で 21.5%を占めている。



年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
手口別	人員	20	21	9	30	25	21	31	17	47	40
	指数	100	105	45	150	125	105	155	85	235	200
自動車盗	人員	11	15	3	4	7	4	2	9	2	9
	指数	100	136	27	36	64	36	18	82	18	82
オートバイ盗	人員	107	84	60	57	85	51	48	96	123	118
	指数	100	79	56	53	79	48	45	90	115	110
自転車盗	人員	520	461	396	295	302	205	289	348	425	321
	指数	100	89	76	57	58	39	56	67	82	62
車上ねらい	人員	15	10	11	17	16	10	12	11	15	23
	指数	100	67	73	113	107	67	80	73	100	153
ひったくり	人員	13	24	22	11	20	8	12	11	28	15
	指数	100	185	169	85	154	62	92	85	215	115
自動販売機ねらい	人員	73	17	8	15	11	4	8		1	
	指数	100	23	11	21	15	5	11		1	
部品ねらい	人員	26	26	12	12	40	17	16	18	20	24
	指数	100	100	46	46	154	65	62	69	77	92
街頭犯罪計	人員	785	658	521	441	506	320	418	510	661	550
	指数	100	84	66	56	64	41	53	65	84	70

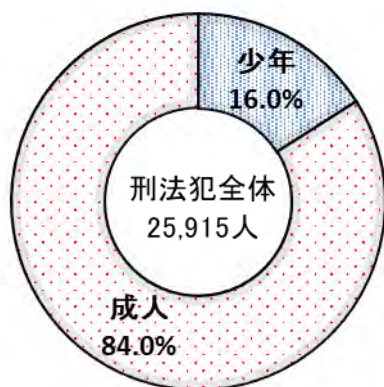
第 19 表 主な街頭犯罪に占める少年の割合

- 1 主な街頭犯罪に占める少年の割合は 45.6%で、刑法犯全体に占める少年の割合 16.0%に比して高くなっている。
- 2 少年が高い割合を占めている手口は、オートバイ盗(92.9%)、部品ねらい(70.6%)であった。

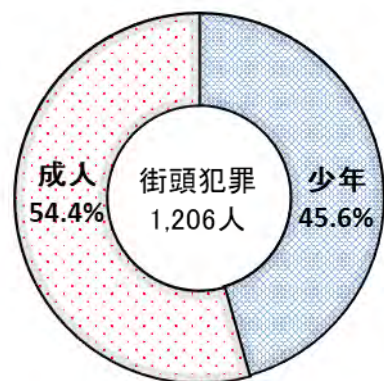
(単位：人)

区分 \ 手口別	刑法犯全体	主 な 街頭 犯罪	路上強盗	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車上ねらい	ひったくり	自販機ねらい	部品ねらい
検 挙 ・ 補 導 人 員 (総 数)	25,915	1,206	71	47	127	753	121	45	8	34
検 挙 人 員 (成 人)	21,762	656	31	38	9	432	98	30	8	10
検 挙 ・ 補 導 人 員 (少 年)	4,153	550	40	9	118	321	23	15		24
少年の占める 割合(%)	16.0	45.6	56.3	19.1	92.9	42.6	19.0	33.3		70.6

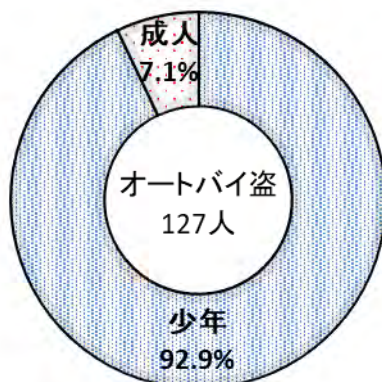
【刑法犯全体】



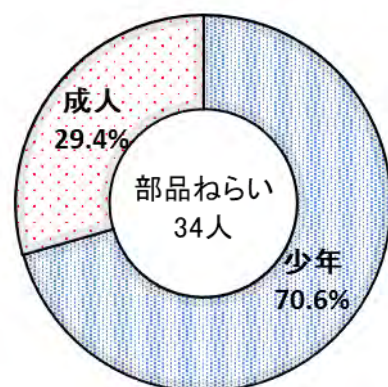
【主な街頭犯罪】



【オートバイ盗】



【部品ねらい】



第 20 表 刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況

刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況は、16 歳が 647 人(15.6%)で最も多く、次いで 17 歳が 512 人(12.3%)、18 歳が 486 人(11.7%)であった。

年齢別・年次	罪種別	合 計		凶 悪 犯					粗 暴 犯					
		人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 不 交 同 等 意	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計
総 数	7	4,153	100	9	86	4	30	129	31	245	291	33	60	660
	6	4,101	100	4	89	9	16	118	1	254	278	34	61	628
触 法 少 年 犯 罪	9 歳 以下	7	389	9.4						36	15	2		53
		6	415	10.1			1	1		33	17	3		53
	10 歳	7	156	3.8						15	9	1		25
		6	163	4.0						25	12		1	38
	11 歳	7	178	4.3						22	11	2		35
		6	188	4.6				3	3	20	13	5	3	41
	12 歳	7	229	5.5			1	3	4	32	11	3	7	53
		6	272	6.6			2	1	3	38	15		9	62
	13 歳	7	376	9.1	1		1	1	3	57	21	6	5	89
		6	358	8.7		1	2	1	4	47	20	6	9	82
	小 計	7	1,328	32.0	1		2	4	7	162	67	14	12	255
		6	1,396	34.0		1	5	5	11	163	77	14	22	276
	14 歳	7	342	8.2		2	2	2	6	12	25	2		39
		6	277	6.8		2		1	3	16	33	4	3	56
	15 歳	7	410	9.9	4	12		8	24	5	9	32	5	64
		6	483	11.8		6	1	2	9	13	35	2	3	53
	16 歳	7	647	15.6		24		8	32	19	7	58	5	105
		6	547	13.3	1	18		1	20	12	46	2	7	67
少 年 犯 罪	17 歳	7	512	12.3	1	22		2	25	4	11	28	3	53
		6	502	12.2		24	1	1	26	12	37	4	6	59
	18 歳	7	486	11.7	2	15		3	20	2	11	39	3	63
		6	438	10.7	2	24	1	3	30	20	19	3	10	52
	19 歳	7	428	10.3	1	11		3	15	1	33	42	1	81
		6	458	11.2	1	14	1	3	19	1	18	31	5	65
小 計	7	2,825	68.0	8	86	2	26	122	31	83	224	19	48	405
	6	2,705	66.0	4	88	4	11	107	1	91	201	20	39	352

○ 付表（年齢別前年比）

年齢別 年次		合 計	触 法 少 年						犯 罪			
			9歳以下	10歳	11歳	12歳	13歳	小計	14歳	15歳	16歳	17歳
令和7年		706 4,153	89 389	44 156	43 178	49 229	59 376	284 1,328	53 342	84 410	94 647	60 512
令和6年		680 4,101	120 415	37 163	45 188	48 272	45 358	295 1,396	43 277	73 483	69 547	72 502
増減	数	26 52	-31 -26	7 -7	-2 -10	1 -43	14 18	-11 -68	10 65	11 -73	25 100	-12 10
	%	3.8 1.3	-25.8 -6.3	18.9 -4.3	-4.4 -5.3	2.1 -15.8	31.1 5.0	-3.7 -4.9	23.3 23.5	15.1 -15.1	36.2 18.3	-16.7 2.0

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

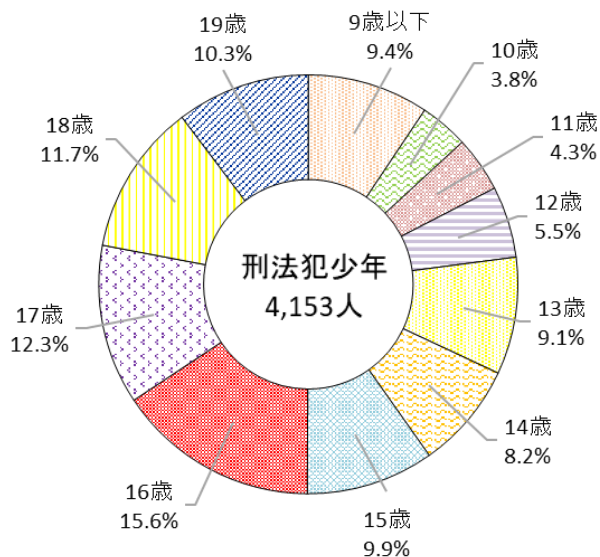
(単位：人)

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計	その他	占脱	盗品
						不同意	公然	物	要面求会					
2,179	170	1	11	182	16	55	14	2	4	143	234	769	302	46
2,189	171	3	11	185		60	8	8	3	139	218	763	340	54
255	1			1		2					2	78	6	1
277	3			3		3					3	78	8	
101	1			1		2	1			1	4	25	4	1
99		1		1		1				2	3	22	2	
94	2			2		4				1	5	42	4	3
101	1			1		3			1	1	5	37	7	1
115					1	3			3	8	15	42	10	4
131						5		2		11	18	58	11	3
162	3		1	4	1	13	3			9	26	92	19	2
186	6			6		10	3	2		5	20	60	19	5
727	7		1	8	2	24	4		3	19	52	279	43	11
794	10	1		11		22	3	4	1	19	49	255	47	9
200	8			8	2	9	2			14	27	62	27	4
133	8			8		4	1			18	23	54	29	5
213	9		1	10	4	2				17	23	76	37	9
300	19			19		8	2			15	25	77	42	12
330	43		4	47	3	3	2			23	31	102	50	11
304	21		1	22		3	1	2	1	21	28	106	64	17
272	38		1	39	5	7	4		1	24	41	82	45	4
242	42	1	3	46		7				26	33	96	54	6
243	42	1		43		3	1	2		24	30	87	51	5
208	41		1	42		7		1		18	26	80	47	3
194	23		4	27		7	1			22	30	81	49	2
208	30	1	6	37		9	1	1	1	22	34	95	57	2
1,452	163	1	10	174	14	31	10	2	1	124	182	490	259	35
1,395	161	2	11	174		38	5	4	2	120	169	508	293	45

年齢別検挙・補導人員の割合

(単位：人)

少年		
18歳	19歳	小計
59	72	422
486	428	2,825
63	65	385
438	458	2,705
-4	7	37
48	-30	120
-6.3	10.8	9.6
11.0	-6.6	4.4



第 21 表 刑法犯少年の学職別検挙・補導状況

1 刑法犯少年の学職別検挙・補導状況は、高校生が 1,226 人(29.5%)で最も多く、次いで中学生が 991 人(23.9%)、小学生が 826 人(19.9%)であった。

学職別 ・年次		罪種別		合 計		凶 悪 犯					粗 暴 犯				
		人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 交 等 制	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計	
総 数		7	706 4,153	100 100	4 9	4 86	4 4	8 30	129	2 31	30 245	22 291	7 33	5 60	66 660
		6	680 4,101	100 100	1 4	3 89	9 9	4 16	118	13 1	16 254	9 278	6 34	61 61	44 628
在 学 少 年	小学生	7	199 826	28.2 19.9							14 90	5 43	3 7		22 140
		6	221 877	32.5 21.4			1 3	4		7 98	3 52	1 8	1 5	12 163	
	中学生	7	166 991	23.5 23.9	2 3		3 4	9	2 19	6 88	5 66	2 9	2 15	15 180	
		6	141 942	20.7 23.0			4 5	4	13	3 83	4 70	4 11	3 20	14 184	
	高校生	7	195 1,226	27.6 29.5	1 3	3 34		16	4 53	2 12	2 24	7 70	1 14	2 32	14 152
		6	166 1,165	24.4 28.4		1 27	1 1	5	1 34		4 38	1 75	1 6	5 9	5 128
	大学生	7	31 221	4.4 5.3	1 1		1 1	3	1 5	3 10	1 12			1 4	4 23
		6	30 218	4.4 5.3		2 2	1 1	3	6	1 7		3 3	2 4	1 6	4 20
	その他	7	22 128	3.1 3.1				1	1	1 7	1 10			1 2	2 20
		6	19 107	2.8 2.6		2		1	3	1 2	2 5		2	4	14
	小 計	7	613 3,392	86.8 81.7	4 7	3 38	4 4	29	7 78	2 14	26 219	19 201	6 31	4 50	57 515
		6	577 3,309	84.9 80.7	1 1	35 8	8 16		60	1 1	228 205	11 31	8 31	5 44	35 509
有 職 少 年		7	30 370	4.2 8.9		1 28			29	13	1 12	53	1	6	1 85
		6	28 353	4.1 8.6		1 26			1 26		1 15	35	1	6	1 57
無 職 少 年		7	63 391	8.9 9.4		1 20		1	22	4	3 14	3 37	1 1	1 4	8 60
		6	75 439	11.0 10.7	1 3	1 28	1 1		2 32		1 11	5 38	1 2	1 11	8 62

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○ 付表 (学職別前年比)

学職別 年次		合 計	在 学 少 年					有 職 少 年	無 職 少 年	
			小学生	中学生	高校生	大学生	その他			小計
令和 7 年		706 4,153	199 826	166 991	195 1,226	31 221	22 128	613 3,392	30 370	63 391
令和 6 年		680 4,101	221 877	141 942	166 1,165	30 218	19 107	577 3,309	28 353	75 439
増 減	数	26 52	-22 -51	25 49	29 61	1 3	3 21	36 83	2 17	-12 -48
	%	3.8 1.3	-10.0 -5.8	17.7 5.2	17.5 5.2	3.3 1.4	15.8 19.6	6.2 2.5	7.1 4.8	-16.0 -10.9

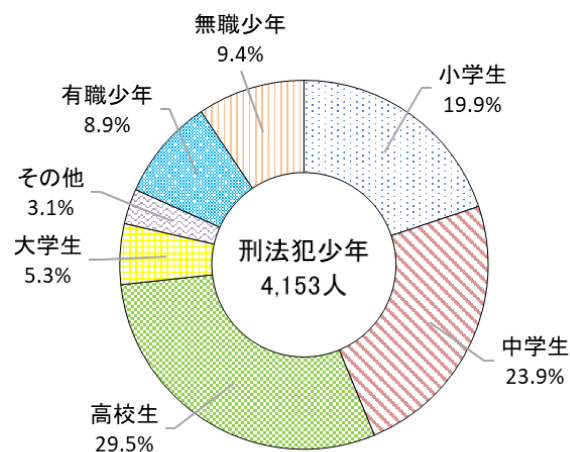
(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 中学生と高校生を合わせると 2,217 人で、刑法犯少年全体の 53.4%を占めている。

(単位：人)

窃盗	知能犯				風俗犯								その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計				
						不同意	公然	物	面会要求						
540 2,179	21 170		6 11	27 182	16	55	1 14	2	1 4	143	2 234	63 769	26 302	5 46	
513 2,189	33 171	1 3	5 11	39 185		60	8	1 8		3 139	1 218	79 763	35 340	7 54	
158 501		4		4		10	1			6	17	19 164	2 19	1 7	
184 528		1 1		1 5		8			1	7	16	24 161	1 18		
130 507	1 14		1 1	2 15	5	23	5		1 3	36	1 72	16 198	4 60	3 9	
104 491	4 18			4 18		23	4	4		38	69	19 167	6 70	5 13	
144 645	12 61		2 3	14 65	10	14	1 6	1	1	61	93	18 218	13 118	1 20	
125 648	10 46		1 3	11 50		14	3	2	1	65	85	24 220	19 131	2 26	
22 96	1 11			1 12		5		1		24	30	3 55	2 40		
20 97	2 5			2 8		8	1	1		19	29	4 58	3 43		
18 67	1 2		1 1	2 3						9	9	28	14	4	
16 59	1 4			1 4		3				4	7	2 20	2 16		
472 1,816	15 92		4 6	19 99	15	52	1 12	2	1 4	136	2 221	56 663	21 251	5 40	
449 1,823	17 77	1 2	1 6	19 85		56	8	7	2	133	206	73 626	31 278	7 43	
24 160	1 25			1 25		1				3	4	4 67	3 34		
21 169	3 27		1 2	4 30		1			1	2	4	1 67	1 38		
44 203	5 53		2 5	7 58	1	2	2			4	9	3 39	2 17		
43 197	13 67		3 3	16 70		3		1 1		4	8	5 70	3 24		

学職別検挙・補導人員の割合

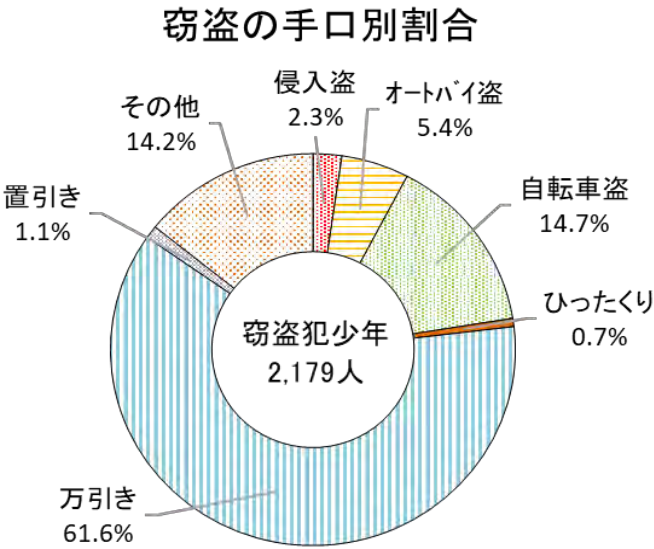


第 22 表 窃盗犯の主な手口別及び初発型非行の検挙・補導状況

- 1 窃盗犯として検挙・補導した少年は 2,179 人で、前年比 10 人(0.5%)減少した。
- 2 手口別では、万引きが 1,342 人で最も多く、窃盗犯全体の 61.6%を占める。次いで自転車盗が 321 人で 14.7%を占めている。

手口別 年次			合 計	侵 入 盗							
				空	忍	居	学	事	出	そ	小
				き	込	空	校	務	店	の	計
総 数	令和 7 年		540 2,179	1 10			1 5		3 8	4 18	6 50
	令和 6 年		513 2,189	2 16						1 9	3 40
	増 減	数	-10	-6	-2	6	2	-2	3	9	10
		%	-0.5	-37.5	-100.0		66.7	-40.0	60.0	100.0	25.0
犯 罪 少 年	令和 7 年		322 1,452	1 8			1 5		3 8	2 13	4 42
	令和 6 年		276 1,395	2 10						1 8	3 33
	増 減	数	57	-2	-2	5	2	-2	3	5	9
		%	4.1	-20.0	-100.0		66.7	-40.0	60.0	62.5	27.3
触 法 少 年	令和 7 年		218 727							2 5	2 8
	令和 6 年		237 794								
	増 減	数	-67	-4		1				1 4	7 1
		%	-8.4	-66.7						400.0	14.3

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。



3 初発型非行の検挙・補導人員は 2,083 人で、前年比 58 人(2.7%)減少した。

4 刑法犯少年における初発型非行の割合は、全体の 50.2%を占めている。

(単位：人)

部 品 ね ら い	非		侵		入		盗		そ の 他	小 計
	自 動 車 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 ね ら い	ひ っ た く り	ね 自 動 車 販 売 機 い	万 引 き	置 引 き		
24	1 9	6 118	46 321	3 23	15		439 1,342	3 23	36 254	534 2,129
20	2	3 123	57 425	15	28	1	396 1,253	3 42	51 240	510 2,149
4	7	-5	-104	8	-13	-1	89	-19	14	-20
20.0	350.0	-4.1	-24.5	53.3	-46.4	-100.0	7.1	-45.2	5.8	-0.9
24	1 9	6 111	34 248	15	12		256 833	2 8	19 150	318 1,410
18	2	3 111	42 352	10	24	1	197 662	2 28	29 154	273 1,362
6	7		-104	5	-12	-1	171	-20	-4	48
33.3	350.0		-29.5	50.0	-50.0	-100.0	25.8	-71.4	-2.6	3.5
		7	12 73	3 8	3		183 509	1 15	17 104	216 719
2		12	15 73	5	4		199 591	1 14	22 86	237 787
-2		-5		3	-1		-82	1	18	-68
-100.0		-41.7		60.0	-25.0		-13.9	7.1	20.9	-8.6

○ 付表（初発型非行の検挙・補導状況）

(単位：人)

区分 年次		合 計	オートバイ盗	自転車盗	万引き	占 脱
令和 7 年		517 2,083	6 118	46 321	439 1,342	26 302
令和 6 年		491 2,141	3 123	57 425	396 1,253	35 340
増 減	数	26 -58	3 -5	-11 -104	43 89	-9 -38
	%	5.3 -2.7	100.0 -4.1	-19.3 -24.5	10.9 7.1	-25.7 -11.2

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 23 表 窃盗犯の学職別検挙・補導状況

- 1 窃盗犯の学職別検挙・補導状況は、高校生が 645 人(29.6%)で最も多く、次いで中学生が 507 人(23.3%)、小学生が 501 人(23.0%)であった。

手口別		合 計	侵 入 盗							
			空 き 巣	忍 込 み	居 空 き	荒学 し校	荒事 務 し所	荒出 し店	そ の 他	小 計
学職別・年次										
総 数	7	540 2,179	1 10		1 6	5	3	4 8	6 18	50
	6	513 2,189	2 16			3	5	1 5	3 9	40
在 										

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○ 付表 (学職別前年比)

(単位：人)

学職別		合 計	在 学 少 年						有職少年	無職少年
年次			小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計		
令和7年		540 2,179	158 501	130 507	144 645	22 96	18 67	472 1,816	24 160	44 203
令和6年		513 2,189	184 528	104 491	125 648	20 97	16 59	449 1,823	21 169	43 197
増 減	数	27 -10	-26 -27	26 16	19 -3	2 -1	2 8	23 -7	3 -9	1 6
	%	5.3 -0.5	-14.1 -5.1	25.0 3.3	15.2 -0.5	10.0 -1.0	12.5 13.6	5.1 -0.4	14.3 -5.3	2.3 3.0

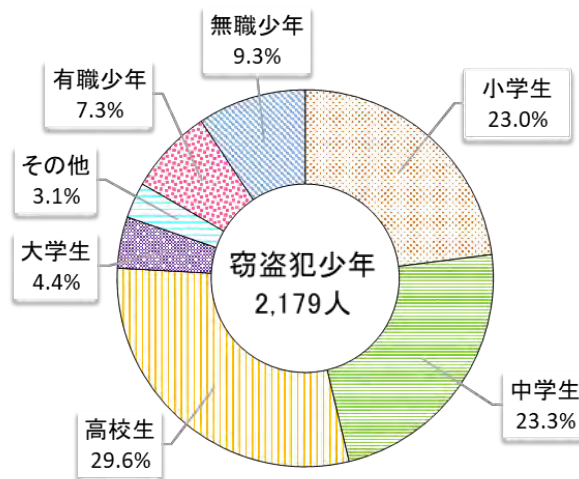
(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 小学生、中学生及び高校生を合わせると 1,653 人で、窃盗犯少年全体の 75.9%を占めている。

(単位：人)

ね部 ら い品	自 動 車 盗	非 バ オ イ 盗	自 転 車 盗	侵 ね 車 ら い上	く ひ つ りた	入 ね 自 ら 販 い機	万 引 き	置 引 き	そ の 他	小 計
24	1	6	46	3	23	15	439	3	36	534
	9	118	321				1,342	23	254	2,129
20		3	57				396	3	51	510
	2	123	425	15	28	1	1,253	42	240	2,149
			11	3			127	1	15	157
		1	35	8			370	8	77	499
			6				159	1	18	184
			23	2			435	9	58	527
6	1	2	7				115	1	4	129
		39	83	5	6		306	8	39	493
3			21				78		5	104
		38	102	4	7	1	276	10	41	482
12	3	3	17				117		5	142
		54	114	4	7		396	3	42	635
12		1	21				93	1	8	124
		63	184	5	7		317	15	36	639
			1				22			22
		1	24	1			56		10	92
			1				18			19
			32		1		44	2	15	94
							15		2	17
		1	14				42		9	66
1							12		4	16
		1	12	1	2		32		7	56
18	4	5	35	3			396	2	26	467
		96	270	18	13		1,170	19	177	1,785
16		1	49				360	2	35	447
		102	353	12	17	1	1,104	36	157	1,798
6	1	1	5				11		6	24
	2		10				58	2	45	150
			1				7	1	12	21
2	1		10				62	1	51	162
			6				32	1	4	43
	3		12				114	2	32	194
2		2	7				29		4	42
	1	11	41	2	8		87	5	32	189

学職別検挙・補導人員の割合



第 24 表 万引きの認知件数及び検挙・補導人員

- 1 万引き犯として検挙・補導した少年は 1,342 人で、前年比 89 人(7.1%)増加した。
- 2 万引き犯全体に占める少年の割合は 20.0%で、前年比同数値であった。

区分 \ 年次		令和7年	令和6年	増減		占有率(%) 令和7年	占有率(%) 令和6年
				数	%		
認 知 件 数		11,966	11,422	544	4.8		
総 検 挙 ・ 補 導 人 員		6,702	6,276	426	6.8		
	少 年	1,342	1,253	89	7.1	20.0	20.0
	触 法	509	591	-82	-13.9	7.6	9.4
	成 人	5,360	5,023	337	6.7	80.0	80.0

第 25 表 万引き少年の学職別検挙・補導人員

- 1 万引き少年の学職別検挙・補導人員は、小学生が 370 人で前年比 65 人(14.9%)減少したが、中学生が 306 人(30%)、高校生が 396 人(79%)増加した。
- 2 万引き少年全体に占める学職別の割合は、高校生が 29.5%を占め、次いで小学生が 27.6%を占めている。

学職別 \ 年次		令和7年	令和6年	増減		占有率(%) 令和7年	占有率(%) 令和6年
				数	%		
総 数 (人 員)		1,342	1,253	89	7.1		
在 学 少 年	小 学 生	370	435	-65	-14.9	27.6	34.7
	中 学 生	306	276	30	10.9	22.8	22.0
	高 校 生	396	317	79	24.9	29.5	25.3
	大 学 生	56	44	12	27.3	4.2	3.5
	そ の 他	42	32	10	31.3	3.1	2.6
有 職 少 年		58	62	-4	-6.5	4.3	4.9
無 職 少 年		114	87	27	31.0	8.5	6.9

第 26 表 万引き少年の動機・原因別検挙・補導人員

万引き少年の非行の動機・原因別検挙・補導人員は、対象物自体の所有・消費目的が 1,220 人で最も多い。

(単位：人)

区分 動機・原因別	総 数	在 学 少 年					有 職 少 年	無 職 少 年
		小 学 生	中 学 生	高 校 生	大 学 生	そ の 他		
合 計	1,342	370	306	396	56	42	58	114
対象物自体の所有・消費目的	1,220	317	283	379	53	38	54	96
遊 興 費 充 当	5		2	2				1
遊 び ・ 好 奇 心 ・ ス リ ル	21	8	5	5			1	2
そ の 他 の 利 欲	52	34	5	7	2	1	2	1
一 時 的 盗 用	15	8	5	1		1		
生 活 困 窮	17	1			1	2	1	12
そ の 他	12	2	6	2				2

第 27 表 万引き少年の場所別検挙・補導人員

万引き少年の場所別検挙・補導人員の非行場所は、コンビニエンスストアが 720 人で最も多く、次いで商業施設が 488 人であった。

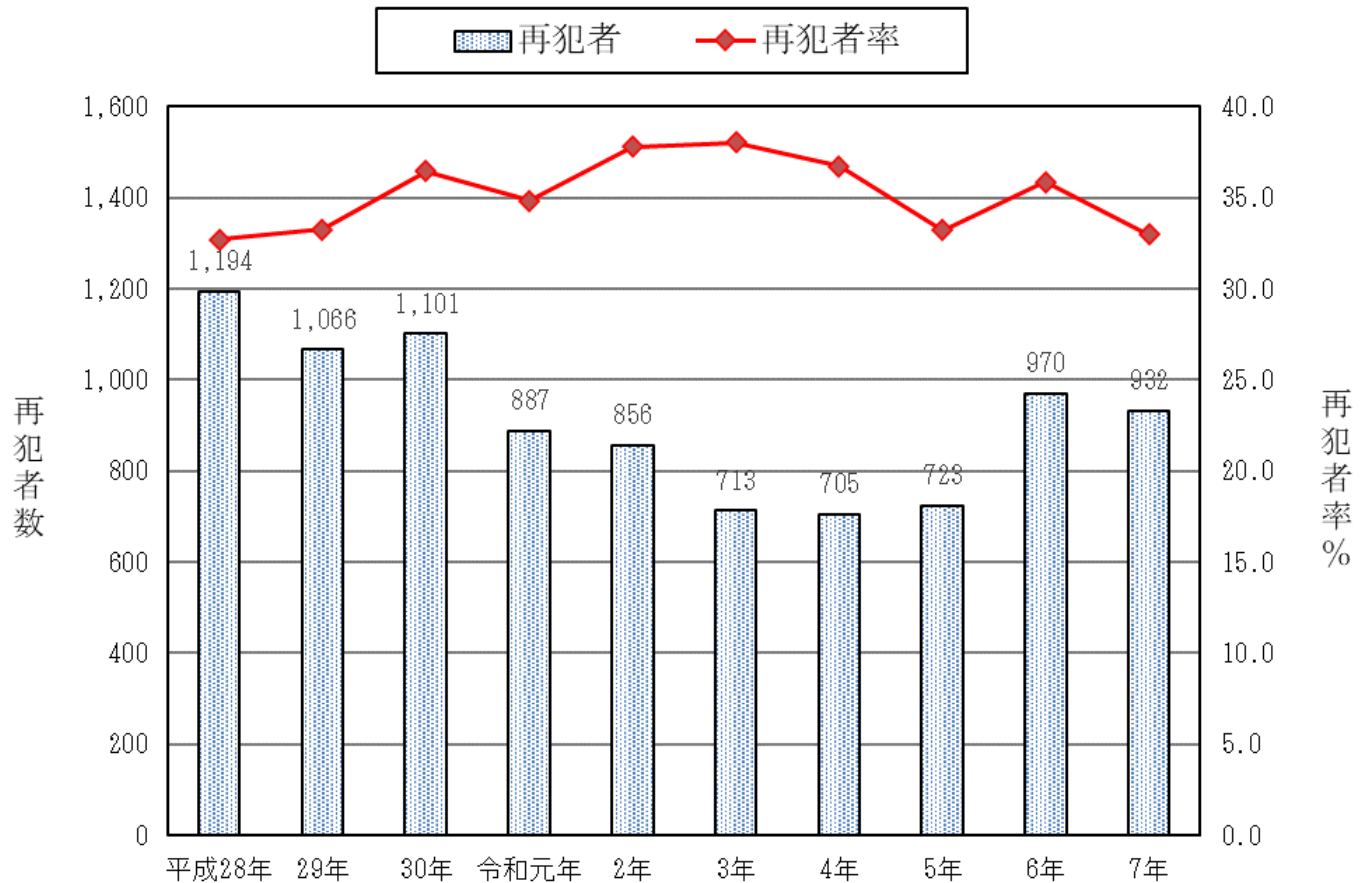
(単位：人)

区分 非行場所別	総 数	在 学 少 年					有 職 少 年	無 職 少 年
		小 学 生	中 学 生	高 校 生	大 学 生	そ の 他		
合 計	1,342	370	306	396	56	42	58	114
商 業 施 設	488	93	122	159	24	18	25	47
コ ン ビ ニ エ ン ス ス ト ア	720	244	153	189	30	19	28	57
ド ラ ッ グ ス ト ア	31	8	7	10	1		1	4
そ の 他 の 商 店	73	23	20	21	1	1	2	5
そ の 他	30	2	4	17		4	2	1

(注) 商業施設とは、デパート、ショッピングモール、ショッピングセンター、スーパーマーケット、ホームセンター、家電量販店等をいう。

第 28 表 刑法犯少年(犯罪少年)の再犯者の推移

- 1 刑法犯における犯罪少年の再犯者の推移は、令和 4 年まで減少傾向にあったが、令和 5 年から増加に転じ、令和 7 年は減少した。
- 2 再犯者率は 33.0%で、前年比 2.9 ポイント減少した。
- 3 包括罪種別で再犯者の割合(非行歴のある少年の占める割合)は、知能犯が 58.6%で最も高く、次いで凶悪犯が 45.1%であった。



区分 \ 年次	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705	2,825
初 犯 者	2,459	2,139	1,919	1,661	1,409	1,163	1,214	1,455	1,735	1,893
再 犯 者	1,194	1,066	1,101	887	856	713	705	723	970	932
再犯者率(%)	32.7	33.3	36.5	34.8	37.8	38.0	36.7	33.2	35.9	33.0
再犯者の人口比	2.0	1.7	1.8	1.4	1.4	1.1	1.1	1.2	1.5	1.5

- (注) 1 初犯者とは、過去に非行歴のない少年をいい、再犯者とは、過去に何らかの非行歴(同一罪種に限らず、触法及びぐ犯を含む。)のある少年をいう。
- 2 再犯者率とは、刑法犯少年(犯罪少年)の検挙人員に占める再犯者の割合をいう。
- 3 再犯者の人口比とは、同年齢層人口 1,000 人当たりの再犯者の検挙人員をいう。

○ 付表（包括罪種別、主な罪種・手口別推移）

区分	年次	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	増減数	増減率 (%)
総 数		3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	2,705	2,825	120	4.4
	再犯者	1,194	1,066	1,101	887	856	713	705	723	970	932	-38	-3.9
	再犯者率(%)	32.7	33.3	36.5	34.8	37.8	38.0	36.7	33.2	35.9	33.0	-2.9	
	再犯者人口比	2.3	1.9	1.7	1.8	1.4	1.4	1.2	1.1	1.5	1.5	-0.1	
凶悪犯		47	63	60	65	82	52	73	76	107	122	15	14.0
	再犯者	30	36	31	39	52	31	38	43	64	55	-9	-14.1
	再犯者率(%)	63.8	57.1	51.7	60.0	63.4	59.6	52.1	56.6	59.8	45.1	-14.7	
粗暴犯		403	368	402	408	316	275	309	292	352	405	53	15.1
	再犯者	212	185	200	193	149	135	145	124	153	173	20	13.1
	再犯者率(%)	52.6	50.3	49.8	47.3	47.2	49.1	46.9	42.5	43.5	42.7	-0.8	
窃盗犯		1,961	1,725	1,554	1,354	1,234	926	895	1,106	1,395	1,452	57	4.1
	再犯者	606	517	508	416	442	320	281	353	490	459	-31	-6.3
	再犯者率(%)	30.9	30.0	32.7	30.7	35.8	34.6	31.4	31.9	35.1	31.6	-3.5	
知能犯		159	178	280	190	127	232	187	151	174	174	0	0.0
	再犯者	93	103	180	114	72	132	115	74	103	102	-1	-1.0
	再犯者率(%)	58.5	57.9	64.3	60.0	56.7	56.9	61.5	49.0	59.2	58.6	-0.6	
風俗犯		42	51	62	47	42	32	53	56	169	182	13	7.7
	再犯者	7	16	26	8	9	5	11	8	14	16	2	14.3
	再犯者率(%)	16.7	31.4	41.9	17.0	21.4	15.6	20.8	14.3	8.3	8.8	0.5	
その他の刑法犯		1,041	820	662	484	464	359	402	497	508	490	-18	-3.5
	再犯者	246	209	156	117	132	90	115	121	146	127	-19	-13.0
	再犯者率(%)	23.6	25.5	23.6	24.2	28.4	25.1	28.6	24.3	28.7	25.9	-2.8	
主な街頭犯罪		695	585	470	385	466	277	357	451	564	459	-105	-18.6
	再犯者	244	193	173	128	192	107	119	156	227	167	-60	-26.4
	再犯者率(%)	35.1	33.0	36.8	33.2	41.2	38.6	33.3	34.6	40.2	36.4	-3.9	
性犯罪		34	47	61	76	53	34	52	31	49	57	8	16.3
	再犯者	5	17	26	15	14	7	14	5	8	7	-1	-12.5
	再犯者率(%)	14.7	36.2	42.6	19.7	26.4	20.6	26.9	16.1	16.3	12.3	-4.0	
路上強盗		19	21	9	30	25	21	31	17	46	40	-6	-13.0
	再犯者	16	14	6	20	22	15	16	13	32	24	-8	-25.0
	再犯者率(%)	84.2	66.7	66.7	66.7	88.0	71.4	51.6	76.5	69.6	60.0	-9.6	
ひったくり		13	24	22	9	19	7	12	11	24	12	-12	-50.0
	再犯者	4	15	16	3	10	4	7	5	17	3	-14	-82.4
	再犯者率(%)	84.2	66.7	66.7	66.7	88.0	71.4	51.6	76.5	69.6	25.0	-44.6	
特殊詐欺		82	116	238	160	116	130	153	100	114	103	-11	-9.6
	再犯者	58	75	161	107	79	97	103	59	86	72	-14	-16.3
	再犯者率(%)	84.2	66.7	66.7	66.7	88.0	71.4	51.6	76.5	69.6	69.9	0.3	

- (注) 1 「再犯者人口比」とは、同年齢層人口1,000人当たりの再犯者の検挙人員をいう。
2 「性犯罪」とは、不同意性交等及び不同意わいせつをいう。
3 「特殊詐欺」には、令和元年以降はキャッシュカード詐欺盗を含む。
4 本表は犯罪少年のみを計上している。

第 29 表 刑法犯少年の非行場所(包括罪種別・学職別)

- 1 刑法犯少年の非行場所は、コンビニエンスストアが 804 人(19.4%)で最も多く、次いで住宅が 781 人(18.8%)であった。

非行場所 包括罪種別	総 数	住 宅	学 校 幼 稚 園	駐 車 場 (輪)	道 路 上	鉄 道 施 設	商 業 施 設	コンビニエンス ス ト ア
総 数 (人 員)	4,153	781	266	157	575	64	621	804
構 成 比	100	18.8	6.4	3.8	13.8	1.5	15.0	19.4
凶 悪 犯	129	24	1	1	50		2	9
構 成 比	100	18.6	0.8	0.8	38.8		1.6	7.0
粗 暴 犯	660	99	123	14	190	10	11	7
構 成 比	100	15.0	18.6	2.1	28.8	1.5	1.7	1.1
窃 盗 犯	2,179	324	41	95	103	2	543	762
構 成 比	100	14.9	1.9	4.4	4.7	0.1	24.9	35.0
知 能 犯	182	93			24	1	2	10
構 成 比	100	51.1			13.2	0.5	1.1	5.5
風 俗 犯	234	53	41	2	19	36	21	2
構 成 比	100	22.6	17.5	0.9	8.1	15.4	9.0	0.9
そ の 他	769	188	60	45	189	15	42	14
構 成 比	100	24.4	7.8	5.9	24.6	2.0	5.5	1.8

非行場所 学職別		総 数	住 宅	学 校 幼 稚 園	駐 車 場 (輪)	道 路 上	鉄 道 施 設	商 業 施 設	コンビニエンス ス ト ア
総 数 (人 員)		4,153	781	266	157	575	64	621	804
	構 成 比	100	18.8	6.4	3.8	13.8	1.5	15.0	19.4
在 学 少 年	小 学 生	826	151	73	18	52	2	105	253
	構 成 比	100	18.3	8.8	2.2	6.3	0.2	12.7	30.6
	中 学 生	991	226	96	29	105	6	153	159
	構 成 比	100	22.8	9.7	2.9	10.6	0.6	15.4	16.0
	高 校 生	1,226	206	69	62	174	15	215	220
	構 成 比	100	16.8	5.6	5.1	14.2	1.2	17.5	17.9
	大 学 生	221	43	11	9	36	22	32	30
	構 成 比	100	19.5	5.0	4.1	16.3	10.0	14.5	13.6
	そ の 他	128	25	10	5	21	8	20	20
	構 成 比	100	19.5	7.8	3.9	16.4	6.3	15.6	15.6
小 計	小 計	3,392	651	259	123	388	53	525	682
	構 成 比	100	19.2	7.6	3.6	11.4	1.6	15.5	20.1
有 職 少 年	有 職 少 年	371	54	4	18	107	6	34	57
	構 成 比	100	14.6	1.1	4.9	28.8	1.6	9.2	15.4
無 職 少 年	無 職 少 年	390	76	3	16	80	5	62	65
	構 成 比	100	19.5	0.8	4.1	20.5	1.3	15.9	16.7

(注) 商業施設とは、デパート、ショッピングモール、ショッピングセンター、スーパーマーケット、ホームセンター、家電量販店等をいう。

2 学職別における非行場所は、小学生と高校生がコンビニエンスストア、中学生、大学生、その他が住宅、有職少年と無職少年が道路上であった。

ドラッグ ストア	その他の 商店	風 俗 営業店等	カラオケ ボックス	飲 食 店	会 社 ・ 事 務 所	列 車 等 乗 物 内	公 園 ・ 空 き 地	そ の 他
36	145	29	15	48	67	22	332	191
0.9	3.5	0.7	0.4	1.2	1.6	0.5	8.0	4.6
	1	1	1		1		24	14
	0.8	0.8	0.8		0.8		18.6	10.9
1	1	10	2	5	4	7	147	29
0.2	0.2	1.5	0.3	0.8	0.6	1.1	22.3	4.4
33	121	12	1	23	29		34	56
1.5	5.6	0.6	0.05	1.1	1.3		1.6	2.6
	13	1	9	9	5	1	4	10
	7.1	0.5	4.9	4.9	2.7	0.5	2.2	5.5
	1	2	1	3	2	14	17	20
	0.4	0.9	0.4	1.3	0.9	6.0	7.3	8.5
2	8	3	1	8	26		106	62
0.3	1.0	0.4	0.1	1.0	3.4		13.8	8.1

ドラッグ ストア	その他の 商店	風 俗 営業店等	カラオケ ボックス	飲 食 店	会 社 ・ 事 務 所	列 車 等 乗 物 内	公 園 ・ 空 き 地	そ の 他
36	145	29	15	48	67	22	332	191
0.9	3.5	0.7	0.4	1.2	1.6	0.5	8.0	4.6
10	29	1		2	5		89	36
1.2	3.5	0.1		0.2	0.6		10.8	4.4
8	29	1	2	5	24	1	95	52
0.8	2.9	0.1	0.20	0.5	2.4	0.1	9.6	5.2
11	51	8	7	17	20	12	89	50
0.9	4.2	0.7	0.6	1.4	1.6	1.0	7.3	4.1
1	7	4		5	2	3	9	7.0
0.5	3.2	1.8		2.3	0.9	1.4	4.1	3.2
	5	2				2	1	9
	3.9	1.6				1.6	0.8	7.0
30	121	16	9	29	51	18	283	154
0.9	3.6	0.5	0.3	0.9	1.5	0.5	8.3	4.5
1	10	6	2	14	5	4	27	22
0.3	2.7	1.6	0.5	3.8	1.3	1.1	7.3	5.9
5	14	7	4	5	11		22	15
1.3	3.6	1.8	1.0	1.3	2.8		5.6	3.8

第 30 表 刑法犯少年の非行の動機・原因

刑法犯少年の非行の動機・原因は、対象物自体の所有・消費目的が 2,063 人(49.7%)で最も多く、次いで憤怒が 625 人(15.0%)、遊び・好奇心・スリルが 362 人(8.7%)であった。

罪種別 非行の動機・原因	合 計		凶 悪 犯					粗 暴 犯					
	人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 不 交 同 等 意	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計
総 数	4,153	100	9	86	4	30	129	31	245	291	33	60	660
生 活 困 窮	69	1.7	1	4			5					1	1
保 険 金 目 当 て													
ば ち ん こ 依 存	1	0.02											
ギ ャ ン ブ ル 依 存	11	0.26											
遊 興 費 充 当	269	6.5		14			14					21	21
債 務 返 済	7	0.17		1			1					1	1
職 業 的 犯 罪	1	0.02											
一 時 的 盗 用	94	2.3											
対 象 物 自 体 の 所 有 ・ 消 費 目 的	2,063	49.7		17			17				1	6	7
そ の 他 の 利 欲	198	4.8		8			8		6	1		4	11
介 護 ・ 看 病 疲 れ													
子 育 て の 悩 み													
痴 情	4	0.1							1				1
怨 恨	36	0.87	3				3	2	4	7	4	1	18
憤 怒	625	15.0	5	32		4	41	13	207	255	19	15	509
性 的 欲 求	248	6.0				26	26		3		2		5
服 従 ・ 迎 合	20	0.48						2	1	1	1	1	6
遊 び ・ 好 奇 心 ・ ス リ ル	362	8.7		2	3		5	4	11	11	3	5	34
自 己 顕 示	6	0.14						3	1				4
薬 物 の 作 用													
異 常 酩 酊 ・ 精 神 障 害	4	0.1							1	1			2
そ の 他	80	1.9		1	1		2	6	6	7	1	2	22
動 機 不 明	55	1.3		7			7	1	4	8	2	3	18

(単位：人)

窃盗	知能犯				風俗犯								その他	うち占脱	うち盗品
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計				
						不同意	公然	物	要面 求会						
2,179	170	1	11	182	16	55	14	2	4	143	234	769	302	46	
40	21			21								2	1		
1															
	1			1	9			1			10				
121	80		1	81	6						6	26	20	5	
4	1			1											
	1			1											
73												21	21		
1,736	15			15								288	248	35	
100	34		6	40			1			1	2	37	8	2	
1										1	1	1			
4						1				1	2	9			
2						1					1	72			
16						46	9		4	128	187	14			
5	3			3								6		1	
51	1			1	1	6	3	1		9	20	251	1	3	
1			1	1											
												2			
14	5		3	8			1			2	3	31	1		
10	8	1		9		1				1	2	9	2		

第 31 表 刑法犯少年の非行の背景及び環境

- 1 刑法犯少年の非行の背景及び環境は、学生では怠学中が 585 人(14.1%)、学生以外では、就労できずが 59 人(1.4%)、怠業中が 20 人(0.5%)であった。
- 2 父親の態度・母親の態度は、ともに放任が最も多かった。

罪種別 背景・環境		合 計		凶 悪 犯					粗 暴 犯					
		人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 不 交 同 等 意	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計
総 数		4,153	100	9	86	4	30	129	31	245	291	33	60	660
背 景	学 怠 学 中	585	14.1	3	16		1	20	6	32	26	9	12	85
	生 該 当 な し	2,807	67.6	4	22	4	28	58	8	187	175	22	38	430
	そ 怠 業 中	20	0.5								1			1
	の 就 労 で き ず	59	1.4		2			2		1	6			7
	他 該 当 な し	682	16.4	2	46		1	49	17	25	83	2	10	137
父 親 の 態 度	放 任	759	18.3	1	29		3	33	12	32	53	6	12	115
	拒 否	19	0.5		1			1		3	1			4
	過 干 渉	57	1.4	1	1			2		7	2	1	1	11
	気 ま ぐ れ	39	0.9	1	1			2		1	5		1	7
	溺 愛	45	1.1							7	1	1	1	10
	該 当 な し	3,234	77.9	6	54	4	27	91	19	195	229	25	45	513
母 親 の 態 度	放 任	970	23.4	2	42		4	48	20	45	77	6	14	162
	拒 否	28	0.7		2			2		1	3			4
	過 干 渉	122	2.9	2	1			3		7	6	3	3	19
	気 ま ぐ れ	48	1.2		1		1	2		4	6			10
	溺 愛	113	2.7		2			2		8	9	3	2	22
	該 当 な し	2,872	69.2	5	38	4	25	72	11	180	190	21	41	443
状 家 況 出	非 行 時 家 出 中	116	2.8		6			6		4	5		2	11
	該 当 な し	4,037	97.2	9	80	4	30	123	31	241	286	33	58	649

3 家出中に非行を犯した少年は 116 人(2.8%)であり、包括罪種別では、窃盗犯が 71 人で最も多かった。

(単位：人)

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計	その他	占脱	盗品
						不同意	公然	物	要面求会					
2,179	170	1	11	182	16	55	14	2	4	143	234	769	302	46
324	35		2	37		6		1	1	5	13	106	39	10
1,492	57	1	4	62	15	46	12	1	3	131	208	557	212	30
13	1			1								5	2	1
38	6		1	7								5	1	2
312	71		4	75	1	3	2			7	13	96	48	3
411	46	1	3	50	1	9	3			20	33	117	38	12
11												3	1	
28	4			4		4				2	6	6	3	1
17										4	4	9	2	
17	1		1	2		3				7	10	6	2	
1,695	119		7	126	15	39	11	2	4	110	181	628	256	33
520	54	1	3	58		13	2			12	27	155	62	14
18	1			1								3	1	
65	5		1	6		3	1			7	11	18	11	1
22	2			2						4	4	8	5	
52	5		2	7		3	2			10	15	15	3	
1,502	103		5	108	16	36	9	2	4	110	177	570	220	31
71	14			14						2	2	12	7	1
2,108	156	1	11	168	16	55	14	2	4	141	232	757	295	45

第 32 表 凶悪・粗暴犯等における年齢別の被害認知状況（件数）

凶悪・粗暴犯等における年齢別の被害認知状況は、13～19 歳が 920 件で最も多く、次いで 6～12 歳が 288 件であった。

（単位：件）

罪種別 年齢別	合 計	凶 悪 犯 の う ち 主 な も の				粗 暴 犯 の う ち 主 な も の			わ 不 い 同 せ つ 意	逮 捕 監 禁	略 取 誘 拐 等
		殺 人	強 盗	性 不 交 同 等 意	小 計	暴 行	傷 害	小 計			
総 数	759 1,278	6 11	5 32	203 218	214 261	132 375	73 258	205 633	275 306	6 8	59 70
0 ～ 5 歳	33 70	4 7		2 4	6 11	6 22	7 17	13 39	8 11	1 1	5 8
6 ～ 12 歳	167 288			20 22	20 22	33 99	14 43	47 142	81 99		19 24
13 ～ 19 歳	559 920	2 4	5 32	181 192	188 228	93 254	52 198	145 452	186 196	5 6	35 38

- （注） 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
 2 本表は、刑法犯による被害のうち、主な犯罪についての被害件数を表したものである。
 3 被害総数には、法人の被害等は含まない。

○ 付表（年齢別前年比）

（単位：件）

年齢別 年次		合 計	0～5歳	6～12歳	13～19歳
令和 7 年		759 1,278	33 70	167 288	559 920
令和 6 年		678 1,211	33 76	145 256	500 879
増 減	件 数	81 67		22 32	59 41
	%	11.9 5.5		15.2 12.5	11.8 4.7

（注） 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 33 表 凶悪・粗暴犯等における学職別の被害認知状況(件数)

- 1 凶悪・粗暴犯等における学職別の被害認知状況は、小・中・高校生の被害合計が 909 件(71.1%)であった。
- 2 罪種別被害は、暴行が 375 件(29.3%)で最も多く、次いで不同意わいせつが 306 件(24.0%)であった。

(単位：件)

罪種別 学職別		合 計	凶 悪 犯 の う ち 主 な も の				粗 暴 犯 の う ち 主 な も の			わ 不 い 同 せ つ 意	逮 捕 監 禁	略 取 誘 拐 等
			殺 人	強 盗	性 不 交 同 等 意	小 計	暴 行	傷 害	小 計			
総 数		759 1278	6 11	5 32	203 218	214 261	132 375	73 258	205 633	275 306	6 8	59 70
未 就 学		37 77	4 7		3 6	7 13	7 23	8 20	15 43	8 11	1 1	6 9
在 学 少 年	小学生	133 238			9 10	9 10	31 88	12 36	43 124	66 84		15 19
	中学生	200 305		1 1	87 96	88 97	15 66	8 47	23 113	68 71	1 1	20 23
	高校生	224 366	1 1	1 16	65 67	67 84	34 97	18 74	52 171	91 96	1 1	13 14
	大学生	49 77		1 2	10 10	11 12	11 27	7 17	18 44	17 18	2 2	1 1
	その他	23 36		1 4	6 6	7 10	7 14	4 7	11 21	5 5		
	小 計	629 1022	1 1	4 23	177 189	182 213	98 292	49 181	147 473	247 274	4 5	49 57
有 職 少 年		58 115	1 2		15 15	16 24	16 33	9 39	25 72	16 17		1 1
無 職 少 年		35 64		1 2	8 8	9 11	11 27	7 18	18 45	4 4	1 1	3 3

- (注) 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
2 本表の学職別とは、主たる被害少年の学職を表す。

○ 付表 (学職別前年比)

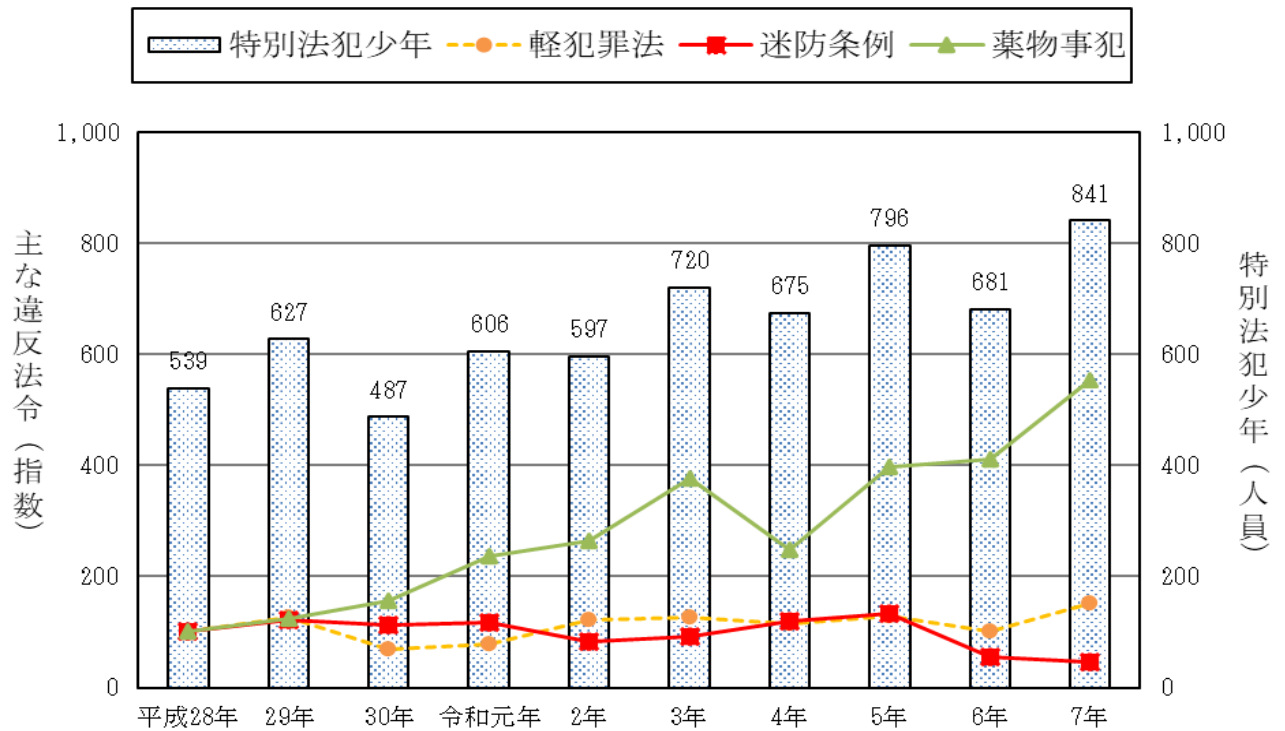
(単位：件)

年次	学職別	合 計	未 就 学	在 学 少 年						有 職 少 年	無 職 少 年
				小 学 生	中 学 生	高 校 生	大 学 生	そ の 他	小 計		
令 和 7 年		759	37	133	200	224	49	23	629	58	35
		1,278	77	238	305	366	77	36	1,022	115	64
令 和 6 年		678	36	122	152	190	57	31	552	56	34
		1,211	83	213	272	323	95	54	957	116	55
増 減	件 数	81 67	1 -6	11 25	48 33	34 43	-8 -18	-8 -18	77 65	2 -1	1 9
	%	11.9 5.5	2.8 -7.2	9.0 11.7	31.6 12.1	17.9 13.3	-14.0 -18.9	-25.8 -33.3	13.9 6.8	3.6 -0.9	2.9 16.4

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 34 表 特別法犯少年の検挙・補導人員の推移

- 1 特別法犯少年の検挙・補導人員の推移は、増減を繰り返しながら、増加傾向にある。
- 2 薬物事犯は 321 人で、平成 28 年と比べ約 5.5 倍に増加した。



年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
法令別	総数	539	627	487	606	597	720	675	796	681	841
	人員	100	116	90	112	111	134	125	148	126	156
出 会 い 系 サイト 法		37	12	9	5	6	27	31	17	11	1
軽 犯 罪 法	人員	144	181	100	113	174	181	166	184	146	219
	指数	100	126	69	78	121	126	115	128	101	152
迷 惑 防 止 条 例	人員	144	177	161	169	118	134	172	191	81	65
	指数	100	123	112	117	82	93	119	133	56	45
児 童 買 春 ポ ル ノ 法		35	32	27	72	43	45	60	70	94	75
風 営 適 正 化 法		10	8	4	2	3		5	3	4	2
売 春 防 止 法		2	4	1	2	1	2		2	4	14
銃 刀 法		59	47	23	41	27	33	29	35	26	53
薬 物 事 犯	麻 薬 事 犯	2	2	7	13	22	15	24	52	71	89
	大 麻 事 犯	38	55	65	105	108	170	96	144	122	174
	覚 醒 剤 事 犯	16	14	16	14	17	15	21	21	32	51
	指 定 薬 物 事 犯	1					2	1	8	8	7
	そ の 他 の 薬 物 事 犯	1	1	2	5	6	17	2	6	5	
	小 計	58	72	90	137	153	219	144	231	238	321
犯 指 数		100	124	155	236	264	378	248	398	410	553
そ の 他		50	94	72	65	72	79	68	63	77	91

(注) 薬物事犯については、令和 7 年が規制品目別、令和 6 年が法令別で集計したため、比較できない。

第 35 表 特別法犯少年の法令別及び措置別検挙・補導状況

- 1 特別法犯少年の検挙・補導人員は 841 人で、前年比 160 人(23.5%)増加した。
- 2 法令別では、軽犯罪法違反が 219 人で最も多く、次いで大麻事犯が 174 人、麻薬事犯が 89 人となっている。
- 3 措置別では、書類送致が 346 人で最も多く、次いで身柄付送致が 264 人であった。

年次 法令別		令和7年	令和6年	増 減	
				数	%
総 数		108 841	85 681	23 160	27.1 23.5
出 会 い 系 サ イ ト 法		1 1	8 11	-7 -10	-87.5 -90.9
軽 犯 罪 法		17 219	8 146	9 73	112.5 50.0
迷 惑 防 止 条 例		1 65	4 81	-3 -16	-75.0 -19.8
児 童 買 春 ポ ル ノ 法		4 75	9 94	-5 -19	-55.6 -20.2
風 営 適 正 化 法		 2	1 4	-1 -2	-100.0 -50.0
売 防 法		14 14	4 4	10 10	250.0 250.0
銃 刀 法		4 53	4 26	 27	 103.8
薬 物 事 犯	麻 薬 事 犯	18 89	10 71	8 18	80.0 25.4
	大 麻 事 犯	15 174	8 122	7 52	87.5 42.6
	覚 醒 剤 事 犯	21 51	12 32	9 19	75.0 59.4
	指 定 薬 物 等 事 犯	1 7	 8	1 -1	 -12.5
	そ の 他 の 薬 物 事 犯	 1	 5	-1 -5	-100.0 -100.0
	小 計	55 321	31 238	24 83	77.4 34.9
	そ の 他	12 91	16 77	-4 14	-25.0 18.2

(単位：人)					
措 置 別					
身 柄 付 書 類 少 年 児 相 送 警 察 送 致 送 致 簡 易 致・通告 限 り					
58 264	32 346	1 32	14 100	3 99	
	1 1				
	3 45	1 23	11 75	2 76	
	1 18				
	2 27	3 3	10 10	7 7	
			2 7		8
	2				
14 14					
3 14	1 30		4 3		2
17 81		7 7	1 1		
2 64	13 109			1 1	
17 44	4 7				
	1 7				
36 189	18 130		1 2		
5 27	6 53			1 3	6

(注) 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 薬物事犯については、令和7年が規制品目別、令和6年が法令別で集計したため、比較できない。

第 36 表 特別法犯少年の年齢別検挙・補導状況

特別法犯少年の年齢別検挙・補導状況は、19 歳が 220 人で最も多く、次いで 18 歳が 159 人、17 歳が 107 人であった。

(単位：人)

法令別 年齢別・年次		総 数	サ 出 会 い ト 系	軽 犯 法	条 迷 惑 防 例 止	ポ 児 童 買 ノ 春	風 適 法	売 防 法	銃 刀 法	薬 物 事 犯						そ の 他	
										麻 薬	大 麻	覚 醒 剤	薬 指 物 定	そ の 他	小 計		
総 数	7	841	1	219	65	75	2	14	53	89	174	51	7		321	91	
	6	681	11	146	81	94	4	4	26	71	122	32	8	5	238	77	
触 法 少 年	9 歳 以下	7	33		30				1							2	
		6	32		29	2										1	
	10 歳	7	29		27											2	
		6	21		17	1	1									2	
	11 歳	7	33		30	2										1	
		6	11		9	1	1										
	12 歳	7	54		36	6	8		3							1	
		6	28		14	3	9		1							1	
	13 歳	7	50		28	9	7		1	1	1				2	3	
		6	59		28	11	12		2							6	
小 計	7	199		151	17	15		5	1	1				2	9		
	6	151		97	18	23		3							10		
犯 罪 少 年	14 歳	7	20		2	4	8		2	1	1	1	1		4		
		6	32		4	8	13		2		1	3			4	1	
	15 歳	7	52		8	6	17		7	3	3	4			10	4	
		6	46		14	5	8		1	5	5	5	1		11	2	
	16 歳	7	84		15	6	7		2	9	9	18	9		36	9	
		6	62	7	13	7	13		1	1	5	10	3	2	20		
	17 歳	7	107	1	18	6	5		2	4	12	42	9		63	8	
		6	75	4	5	8	16	1	1	4	8	18	5	1	2	34	2
	18 歳	7	159		12	16	12		4	15	25	49	9	2		85	15
		6	115		8	9	8	1		5	20	29	7	3	3	62	22
年	19 歳	7	220		13	10	11	2	6	11	38	60	19	4		121	46
		6	200		5	26	13	2	1	6	33	59	13	2		107	40
	小 計	7	642	1	68	48	60	2	14	48	88	173	51	7		319	82
	6	530	11	49	63	71	4	4	23	71	122	32	8	5	238	67	

(注) 薬物事犯については、令和 7 年が規制品目別、令和 6 年が法令別で集計したため、比較できない。

○ 付表 (年齢別前年比)

年齢別		合 計	触 法 少 年						犯 罪 少 年						
年次			9歳以下	10歳	11歳	12歳	13歳	小計	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	小計
令和7年		108	5	3	3	3	3	17	2	5	19	16	19	30	91
		841	33	29	33	54	50	199	20	52	84	107	159	220	642
令和6年		85	3	4		1	8	16	5	6	13	13	8	24	69
		681	32	21	11	28	59	151	32	46	62	75	115	200	530
増 減	数	23	2	-1	3	2	-5	1	-3	-1	6	3	11	6	22
	%	27.1	67	-25.0		200	-62.5	6.3	-60.0	-16.7	46.2	23.1	137.5	25.0	31.9
		23.5	3.1	38.1	200.0	92.9	-15.3	31.8	-37.5	13.0	35.5	42.7	38.3	10.0	21.1

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 37 表 特別法犯少年の学職別検挙・補導状況

特別法犯少年の学職別検挙・補導状況は、高校生が 181 人で最も多く、次いで有職少年が 174 人、無職少年が 167 人であった。

(単位：人)

法令別 学職別・年次		総 数	サ イ ト	出 会 い 系	軽 犯 法	条 迷 防 例 止	ポ ル ン 買 春	風 適 法	売 防 法	銃 刀 法	薬 物						そ の 他
											麻 薬	大 麻	覚 醒 剤	薬 指 物 定	そ の 他	小 計	
総 数	7	108	1	17	1	4			14	4	18	15	21	1		55	12
	6	85	8	8	4	9	1	4	4	4	10	8	12		1	31	16
		841	1	219	65	75	2	14	53		89	174	51	7		321	91
		681	11	146	81	94	4	4	26		71	122	32	8	5	238	77
在 学 少 年	小学生	7	13		12					3							1
		6	8		4		1		1								5
	中学生	7	6		1		3				1		1			2	3
		6	113		48	18	27		7		3	3	1	1		8	5
	高校生	7	16		3		8		1				3			3	1
		6	127		46	23	34		5		3	2	4			9	10
	大学生	7	25	1	2	1	1		4	1	2	5	5			12	3
		6	181	1	31	19	29		4	15	13	35	9	2		59	23
	その他	7	27	8	1	3			3	2	3	2	1		1	7	3
		6	166	11	31	22	35		3	10	13	26	5	1	2	47	7
	小 計	7	6			1	10	4		2	9	4	8	1		1	3
		6	55						2	2				2		14	15
有 職 少 年	小学生	7	5		1		11	6		2	10	11				21	8
		6	49														
	中学生	7	29		2	4	2	1	1	4		1				1	5
		6	2														2
	高校生	7	55	1	16	1	4		7	3	3	6	6	1		16	7
		6	500	1	189	55	65	1	7	38	20	56	10	5		91	53
	大学生	7	53	8	8	3	9		3	4	3	2	4		1	10	8
		6	442	11	138	66	84		3	21	28	43	9	2	2	84	35
	その他	7	20		1				1		3	4	7			14	4
		6	174		19	1	7	1	1	7	28	67	21	2		118	20
	小 計	7	9				1				2	1	4			7	1
		6	123		5	1	8	4		3	28	43	11	2	2	86	16
無 職 少 年	7	33							6	1	12	5	8			25	1
	6	167		11	9	3			6	8	41	51	20			112	18
		116		3	14	2			1	2	15	36	12	4	1	68	26

(注) 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 薬物事犯については、令和 7 年が規制品目別、令和 6 年が法令別で集計したため、比較できない。

○ 付表 (学職別前年比)

学職別 年次		合 計	在 学 少 年						有 職 少 年	無 職 少 年
			小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計		
令和 7 年		108	13	6	25	6	5	55	20	33
令和 6 年		85	8	16	27		2	53	9	23
増 減		23	5	-10	-2	6	3	2	11	10
数		160	46	-14	15	6	5	58	51	51
%		27.1	62.5	-62.5	-7.4		150.0	3.8	122.2	43.5
		23.5	60.5	-11.0	9.0	12.2	20.8	13.1	41.5	44.0

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 38 表 薬物乱用少年の検挙・補導人員

薬物乱用少年の検挙・補導人員は、大麻事犯が 174 人(54.2%)で最も多く、次いで麻薬事犯が 89 人(27.7%)、覚醒剤事犯が 51 人(15.9%)であった。

年次 事犯別	令和7年	令和6年	占有率(%) 7年	占有率(%) 6年
麻 薬 事 犯	89	71	27.7	29.8
大 麻 事 犯	174	122	54.2	51.3
覚 醒 剤 事 犯	51	32	15.9	13.4
指 定 薬 物 事 犯	7	8	2.2	3.4
その他の薬物事犯		5		2.1
合 計	321	238	100.0	100.0

(注) 薬物事犯については、令和 7 年が規制品目別、令和 6 年が法令別で集計したため、比較できない。

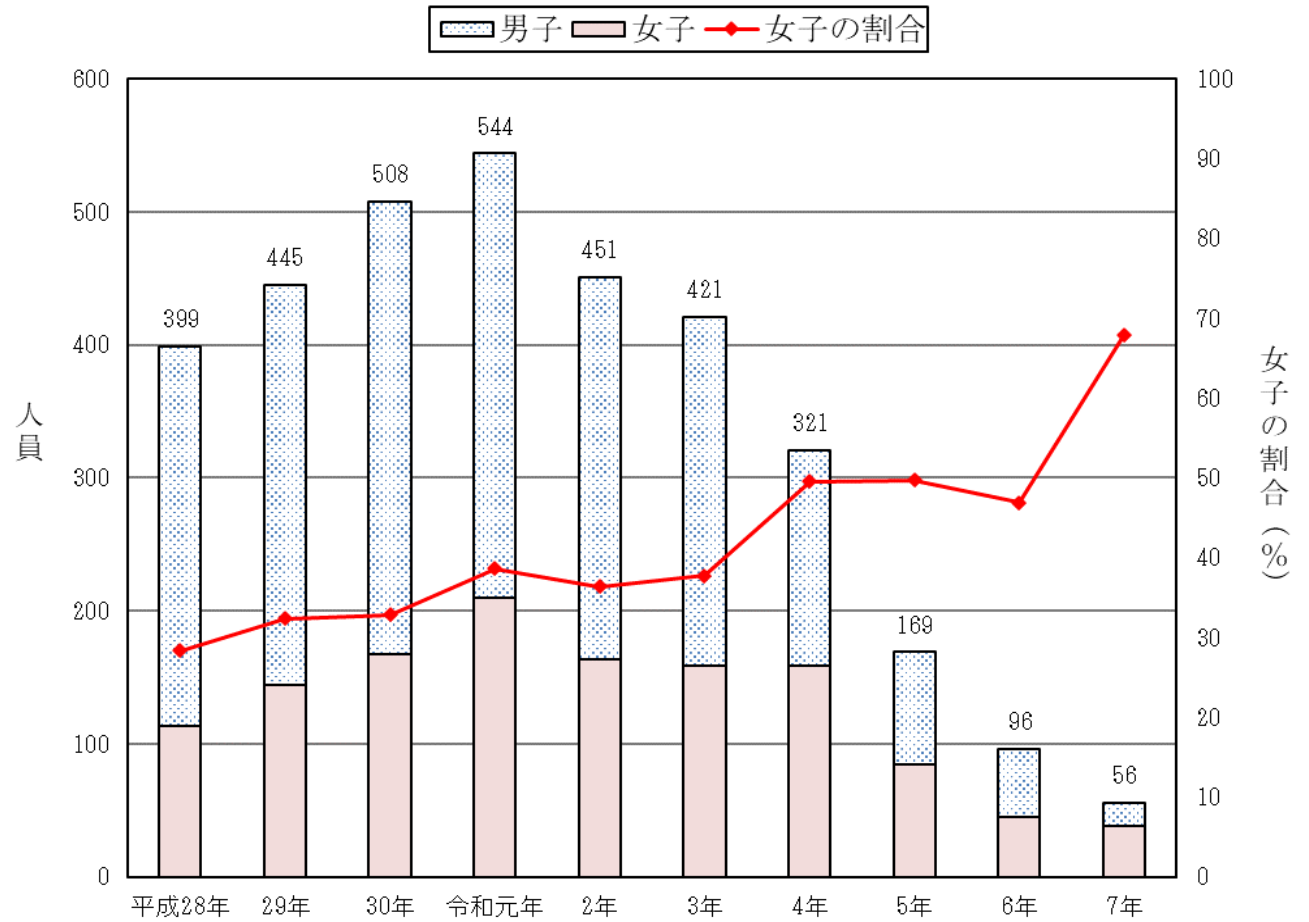
第 39 表 薬物乱用少年の学職別検挙・補導人員

薬物乱用少年の学職別検挙・補導人員は、有職少年が 118 人(36.8%)で最も多く、次いで無職少年が 112 人(34.9%)、高校生が 59 人(18.4%)であった。

年次 学職別		令和7年	令和6年	増減		占有率(%) 7年	占有率(%) 6年
				数	%		
総 数 (人 員)		321	238	83	34.9		
在 学 少 年	小 学 生						
	中 学 生	8	9	-1	-11.1	2.5	3.8
	高 校 生	59	47	12	25.5	18.4	19.7
	大 学 生	14	21	-7	-33.3	4.4	8.8
	そ の 他	10	7	3	42.9	3.1	2.9
有 職 少 年		118	86	32	37.2	36.8	36.1
無 職 少 年		112	68	44	64.7	34.9	28.6

第 40 表 め犯少年の補導人員の推移

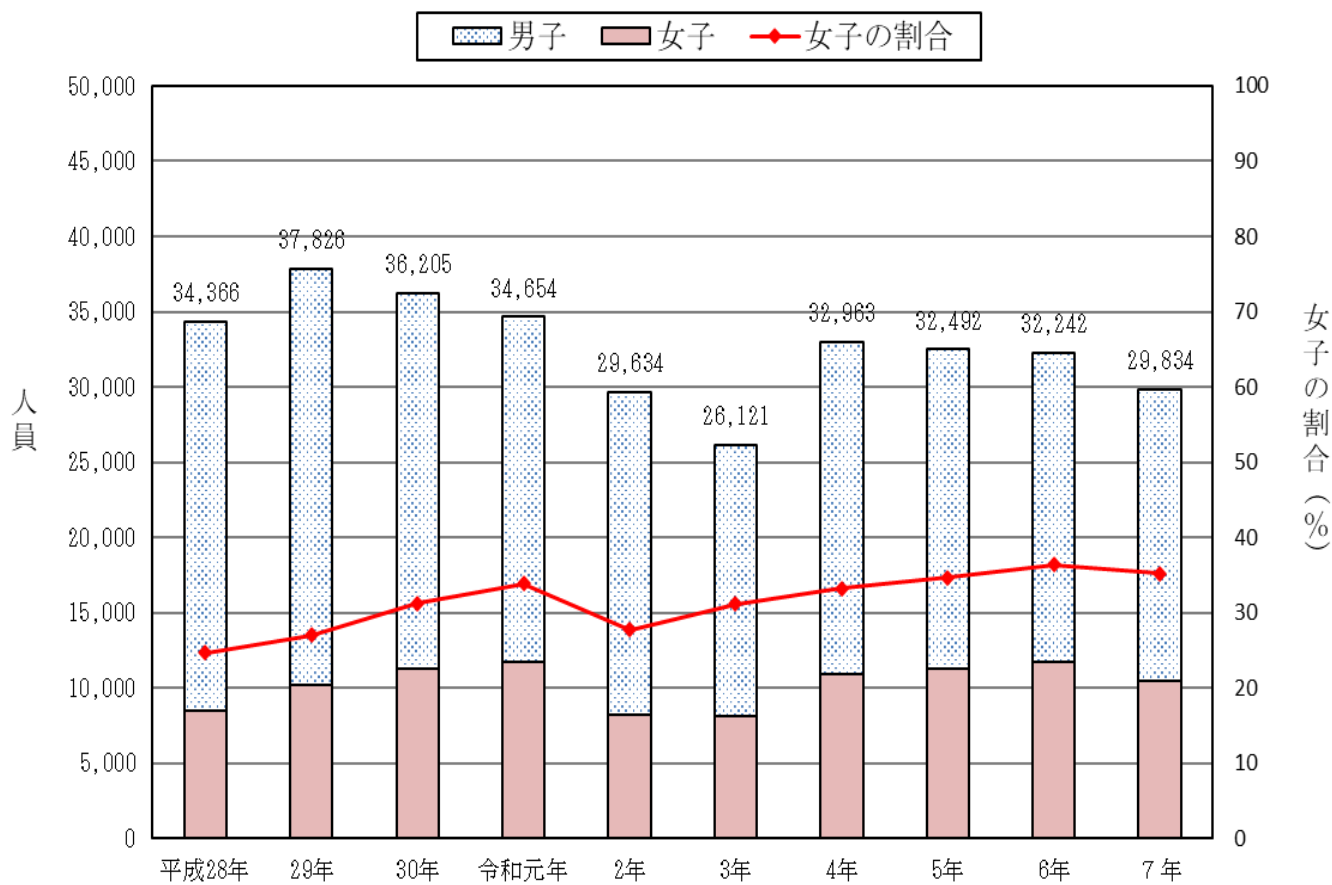
め犯少年の補導人員の推移は、令和 2 年から減少傾向にある。



年次 男女別		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
合 計	人 員	399	445	508	544	451	421	321	169	96	56
	指 数	100	112	127	136	113	106	80	42	24	14
男 子	人 員	286	301	341	334	287	262	162	85	51	18
	指 数	100	105	119	117	100	92	57	30	18	6
女 子	人 員	113	144	167	210	164	159	159	84	45	38
	指 数	100	127	148	186	145	141	141	74	40	34
女子の割合(%)		28.3	32.4	32.9	38.6	36.4	37.8	49.5	49.7	46.9	67.9

第 41 表 不良行為少年の補導人員の推移

不良行為少年の補導人員の推移は、令和 4 年に大幅に増加し、以降減少傾向にある。



年次		平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
男女別	人員	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	32,242	29,834
	指数	100	110	105	101	86	76	96	95	94	87
男子	人員	25,889	27,590	24,898	22,912	21,406	17,989	22,017	21,211	20,522	19,336
	指数	100	107	96	89	83	69	85	82	79	75
女子	人員	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	11,720	10,498
	指数	100	121	133	139	97	96	129	133	138	124
女子の割合 (%)		24.7	27.1	31.2	33.9	27.8	31.1	33.2	34.7	36.4	35.2

第 42 表 不良行為少年の行為別補導状況

- 1 不良行為少年は 29,834 人で、前年比 2,408 人(7.5%)減少した。
- 2 行為別では、深夜はいかいが 18,460 人(61.9%)で最も多く、次いで喫煙が 4,465 人(15.0%)であった。

(単位：人)

行為別	年次	令和 7 年	令和 6 年	増 減	
				人 員	%
総 数		10,498	11,720	-1,222	-10.4
		29,834	32,242	-2,408	-7.5
飲 酒		286	261	25	9.6
		654	657	-3	-0.5
喫 煙		938	1,207	-269	-22.3
		4,465	4,665	-200	-4.3
薬 物 乱 用		66	37	29	78.4
		70	46	24	52.2
粗 暴 行 為		2	6	-4	-66.7
		124	192	-68	-35.4
刃 物 等 所 持		8	9	-1	-11.1
		10	13	-3	-23.1
金 品 不 正 要 求					
			1	-1	-100.0
金 品 持 出 し					
		2	3	-1	-33.3
性 的 い た ず ら					
			1	-1	-100.0
暴 走 行 為					
		2		2	
家 出		95	128	-33	-25.8
		141	183	-42	-23.0
無 断 外 泊		94	54	40	74.1
		151	110	41	37.3
深 夜 は い か い		5,904	6,775	-871	-12.9
		18,460	20,029	-1,569	-7.8
怠 学		983	986	-3	-0.3
		1,774	1,795	-21	-1.2
不 健 全 性 的 行 為		228	175	53	30.3
		447	346	101	29.2
不 良 交 友					
			1	-1	-100.0
不 風 俗 営 業 所		1,879	2,062	-183	-8.9
		3,491	4,095	-604	-14.7
健 等 立 入 り		2		2	
		6	8	-2	-25.0
全 射 幸 行 為		1		1	
		1		1	
娛 わ い せ つ		10	16	-6	-37.5
		34	93	-59	-63.4
楽 そ の 他		1,892	2,078	-186	-9.0
		3,532	4,196	-664	-15.8
指 小 計		2	4	-2	-50.0
		2	4	-2	-50.0

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 43 表 不良行為少年の学職別補導状況

- 1 不良行為少年の学職別補導状況は、高校生が 20,393 人(68.4%)で最も多く、次いで中学生が 5,960 人(20.0%)、無職少年が 1,820 人(6.1%)であった。

行為別 学職別	総 数		飲 酒	喫 煙	薬 物 乱 用	粗 暴 行 為	刃 物 等 所 持	金 品 不正 要求	金 品 持 出 し	性 的 いた ず ら
	人 員	構 成 比								
総 数	10,498 29,834	100	286 654	938 4,465	66 70	2 124	8 10		2	
小 学 生	148 341	1.1	5 5	1 1						
中 学 生	2,614 5,960	20.0	35 53	115 475	15 16	1 59	2 2		2	
高 校 生	6,912 20,393	68.4	212 486	579 2,898	39 42	1 45	6 7			
大 学 生	24 74	0.2	2 5							
そ の 他	65 197	0.7	2 7	10 35						
小 計	9,763 26,965	90.4	256 556	705 3,411	54 58	2 120	8 9		2	
有職少年	102 1,049	3.5	1 36	19 394	1 1					
無職少年	633 1,820	6.1	29 62	214 660	11 11					

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○ 付表 (学職別前年比)

(単位：人)

学職別 年次		総 数	在 学 少 年						有職少年	無職少年
			小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計		
令和7年		10,498 29,834	148 341	2,614 5,960	6,912 20,393	24 74	65 197	9,763 26,965	102 1,049	633 1,820
令和6年		11,720 32,242	180 378	2,934 6,467	7,611 21,901	24 78	126 372	10,875 29,196	76 925	769 2,121
増 減	数	-1,222 -2,408	-32 -37	-320 -507	-699 -1,508	-4	-61 -175	-1,112 -2,231	26 124	-136 -301
	%	-10.4 -7.5	-17.8 -9.8	-10.9 -7.8	-9.2 -6.9	-5.1	-48.4 -47.0	-10.2 -7.6	34.2 13.4	-17.7 -14.2

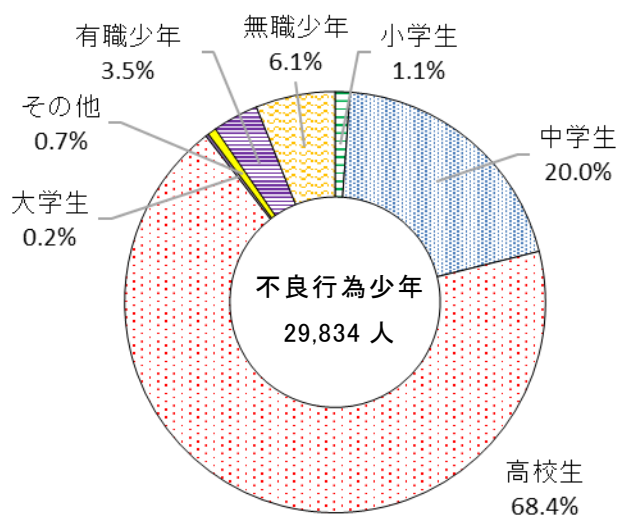
(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 行為別では、小学生と中学生は不健全娯楽(風俗営業所等立入り)が最も多く、それ以外の学職は深夜はいかいが最も多かった。

(単位：人)

暴走行為	家出	無断外泊	深夜はいかい	怠学	性的健全行為	不良交友	不健全娯楽				指定行為
							等風俗立入り所	射幸行為	図わいせつ所持	その他	
2	95 141	94 151	5,904 18,460	983 1,774	228 447		1,879 3,491	1 1	2 6	10 34	2 2
			16 56	4 4			120 256			2 2	
	41 59	30 43	709 2,149	60 143	11 18		1,591 2,926		1 1	3 14	
1	40 56	47 80	4,692 14,421	916 1,624	213 419		160 290	1 1	1 5	4 17	1 1
		1	22 64								
			44 138	3 3	3 6		3 5				
1	81 120	77 125	5,483 16,828	983 1,774	227 443		1,874 3,477	1 1	2 6	9 33	1 1
1			77 607		1 2		2 4				1 1
	14 21	17 26	344 1,025				3 10			1 1	

学職別補導人員の割合



第 44 表 いじめによる事件の検挙・補導状況(件数)

いじめによる事件の検挙・補導件数は 28 件で、前年比 20 件(41.7%)減少した。

(単位：件)

年次	罪種別	総 数	殺 人	強 盗	放 火	性不 交同 等意	わい せつ 同 意	暴 行	傷 害	暴力 行為	脅 迫	恐 喝	器 物 損 壊	強 要	名 誉 毀 損	窃 盗	そ の 他
令和 7 年		28	1				4	9	4			4		3	1		2
令和 6 年		48						18	7		2	14	1			2	4
増減	数	-20	1				4	-9	-3		-2	-10	-1	3	1	-2	-2
	%	-41.7						-50.0	-42.9		-100.0	-71.4	-100.0			-100.0	-50.0

第 45 表 いじめによる事件の検挙・補導状況(人員)

いじめによる事件の検挙・補導人員は 28 人で、前年比 31 人(52.5%)減少した。

(単位：人)

年次	罪種別	総 数	殺 人	強 盗	放 火	性不 交同 等意	わい せつ 同 意	暴 行	傷 害	暴力 行為	脅 迫	恐 喝	器 物 損 壊	強 要	名 誉 毀 損	窃 盗	そ の 他
令和 7 年		28					4	8	2			6		4	2		2
小学生		4						1	1					2			
中学生		21					4	6				6		2	2		1
高校生		3						1	1								1
令和 6 年		59						21	9		2	14	3			5	5
小学生		23						10	5		1	4	3				
中学生		34						10	4		1	10				5	4
高校生		2						1									1
増減	数	-31					4	-13	-7		-2	-8	-3	4	2	-5	-3
	%	-52.5						-61.9	-77.8		-100.0	-57.1	-100.0			-100.0	-60.0

第 46 表 いじめの仕返しによる事件の発生及び検挙・補導状況

いじめの仕返しによる事件の検挙・補導件数は 4 件、検挙・補導人員は 4 人であった。

1 検挙・補導件数

(単位：件)

年次	罪種別	総 数	殺 人	強 盗	放 火	性不 交同 等意	わい せつ 同 意	暴 行	傷 害	暴力 行為	脅 迫	恐 喝	器 物 損 壊	強 要	名 誉 毀 損	窃 盗	そ の 他
令和 7 年		4	1					1	2								
令和 6 年		7	1					3	1				1		1		
増減	数	-3						-2	1				-1		-1		
	%	-42.9						-66.7	100.0				-100.0		-100.0		

2 検挙・補導人員

(単位：人)

年次	罪種別	総 数	殺 人	強 盗	放 火	性不 交同 等意	わい せつ 同 意	暴 行	傷 害	暴力 行為	脅 迫	恐 喝	器 物 損 壊	強 要	名 誉 毀 損	窃 盗	そ の 他
令和 7 年		4	1					1	2								
令和 6 年		7	1					3	1				1		1		
増減	数	-3						-2	1				-1		-1		
	%	-42.9						-66.7	100.0				-100.0		-100.0		

第 47 表 いじめられた少年の相談状況（人員）

いじめられた少年の相談状況(いじめによる事件)は、「保護者等に話した」が 12 人、「学校の先生に話した」が 7 人、「警察等の相談機関に話した」が 7 人であった。

(単位：人)

区分 事件別	総 数	相 談 し た					誰 にも 話さ なか った
		保 護 し 者 等 に 話 した	学 校 の 先 生 に 話 した	友 人 に 話 した	機 関 等 に 話 した	警 察 に 話 した	
いじめによる事件	28	12	7	1	7		1
いじめの仕返しによる事件	5	1			2		2

(注) 本表は、いじめていた少年が検挙・補導されるまでにいじめられていた少年の状況について計上したものであり、相談相手が複数の項目にわたる場合には重複して計上している。

第 48 表 校内暴力事件の検挙・補導状況

- 1 校内暴力事件の検挙・補導件数は 155 件、検挙・補導人員は 169 人であった。
- 2 小学生による校内暴力事件の検挙・補導件数は 54 件、検挙・補導人員は 54 人であった。

区分 年次	総 数			対 教 師			生 徒 間			施 設 損 壊		
	件 数	人 員	被害者	件 数	人 員	被害者	件 数	人 員	被害者	件 数	人 員	被害者
令和 7 年	54 155	54 169	54 157	8 21	8 21	8 21	44 128	44 139	44 130	2 6	2 9	2 6
令和 6 年	59 119	69 135	62 122	12 23	16 28	12 23	45 92	51 100	48 95	2 4	2 7	2 4
増減	数	-5 36	-15 34	-8 35	-4 -2	-8 -7	-4 -2	-1 36	-7 39	-4 35		
	%	30.3	25.2	28.7	-8.7	-25.0	-8.7	39.1	39.0	36.8	50.0	28.6

- (注) 1 下段は総数、上段は小学生による事件を内数で表す。
2 被害者の合計には、施設損壊の被害者（告訴権者）数を含む。

第 49 表 教師に対する校内暴力事件の検挙・補導状況

教師に対する校内暴力事件の検挙・補導件数は 21 件、検挙・補導人員は 21 人であった。

区分 年次		総 数			小 学 生			中 学 生			高 校 生		
		件 数	人 員	被 害 教 師	件 数	人 員	被 害 教 師	件 数	人 員	被 害 教 師	件 数	人 員	被 害 教 師
令和 7 年		21	21	21	8	8	8	11	11	11	2	2	2
令和 6 年		23	28	23	12	16	12	9	10	9	2	2	2
増減	数	-2	-7	-2	-4	-8	-4	2	1	2			
	%	-8.7	-25.0	-8.7	-33.3	-50.0	-33.3	22.2	10.0	22.2			

第 50 表 生徒間の校内暴力事件の検挙・補導状況

生徒間の校内暴力事件の検挙・補導件数は 128 件、検挙・補導人員は 139 人であった。

区分 年次		総 数			小 学 生			中 学 生			高 校 生		
		件 数	人 員	被 害 少 年	件 数	人 員	被 害 少 年	件 数	人 員	被 害 少 年	件 数	人 員	被 害 少 年
令和 7 年		128	139	130	44	44	44	52	60	52	32	35	34
令和 6 年		92	100	95	45	51	48	39	41	39	8	8	8
増減	数	36	39	35	-1	-7	-4	13	19	13	24	27	26
	%	39.1	39.0	36.8	-2.2	-13.7	-8.3	33.3	46.3	33.3	300.0	337.5	325.0

第 51 表 校内暴力事件の月別検挙・補導状況

校内暴力事件の月別検挙・補導状況は、11 月が 19 件 21 人と最も多く、次いで 6 月・7 月が 17 件 17 人、4 月が 15 件 15 人であった。

区分	月別												
	総数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
件数	155	12	8	13	15	14	17	17	8	8	10	19	14
対教師	21		2	2	3	1	5	1	1	1	1	3	1
生徒間	128	12	6	11	10	13	12	15	7	6	9	16	11
施設損壊	6				2			1		1			2
人員	169	14	11	13	15	14	17	17	12	8	10	21	17
対教師	21		2	2	3	1	5	1	1	1	1	3	1
生徒間	139	14	9	11	10	13	12	15	11	6	9	18	11
施設損壊	9				2			1		1			5
被害者	157	12	8	13	16	14	17	18	8	8	10	19	14
対教師	21		2	2	3	1	5	1	1	1	1	3	1
生徒間	130	12	6	11	11	13	12	16	7	6	9	16	11
施設損壊	6				2			1		1			2

(注) 1 被害者の合計には、施設損壊の被害者(告訴権者)数を含む。
2 本表統計は、発生月ではなく、検挙・補導報告月で計上している。

第 52 表 非行集団における暴走族構成員の年齢

非行集団における暴走族構成員の年齢は、18 歳が 25 人と最も多く、次いで 19 歳が 22 人であった。

(単位：人)

区分		総数	15歳以下	16歳	17歳	18歳	19歳	20歳以上
年次	令和 7 年	86	1	4	12	25	22	22
	令和 6 年	51	1	4	12	14	14	6
増減	数	35				11	8	16
	%	68.6				78.6	57.1	266.7

第 53 表 非行集団における暴走族少年の刑法犯検挙人員

非行集団における暴走族少年の刑法犯検挙人員は、粗暴犯が 8 人と最も多く、次いで窃盗犯が 4 人であった。

(単位：人)

罪種	総数	凶悪					粗暴					窃盗					知能犯	風俗犯	その他の刑法犯	横占有物離脱	公務執行妨害
		殺人	強盗	放火	不同意性交等	共同正犯	準行	暴行	傷害	脅迫	恐喝	侵入窃盗	乗り物窃盗	自動車窃盗	オートバイ窃盗	非侵入窃盗					
年次	数	犯	人	盗	火	等	犯	準	行	害	迫	喝	犯	盗	盗	盗	盗	犯	犯	犯	
年 7 和 令	15						8	7				1	4	1	2	1	1	2		1	

第 54 表 少年相談の受理状況(件数)

- 少年相談の受理件数は 6,990 件であった。
- 内容別では、「しつけ」が 657 件(9.4 %)で最も多く、次いで「学校問題」が 632 件(9.0 %)、「家庭不和」が 554 件(7.9%)であった。
- 男女別では、男子に関しての相談が 4,256 件(60.9%)、女子に関しての相談が 2,734 件(39.1%)と、男子に関しての相談が多かった。

内容別 年次		合 計	非 行 な ど									被 害			
			不 良 交 友	性 非 行	家 出	無 断 外 泊	暴 力 行 為	薬 物 乱 用	盗 み	そ の 他	小 計	被 犯 罪 等 害	い じ め	被 そ の 他 害	小 計
令 和 7 年	相談件数	6,990	134	106	66	64	68	30	238	238	944	530	189	417	1,136
	構成比	100.0	1.9	1.5	0.9	0.9	1.0	0.4	3.4	3.4	13.5	7.6	2.7	6.0	16.3

性 別	男 子	4,256	94	73	30	14	62	15	163	172	623	313	123	251	687
	女 子	2,734	40	33	36	50	6	15	75	66	321	217	66	166	449

学 職 別	未 就 学	88					1				1	8		10	18
	小 学 生	1,907	4	9	3	2	26		103	51	198	165	92	174	431
	中 学 生	2,234	55	62	18	11	25	11	72	78	332	179	79	114	372
	高 校 生	1,827	49	26	33	43	9	13	37	61	271	130	16	74	220
	そ の 他	260	1	4	3	2	2	1	11	8	32	15	1	15	31
	小 計	6,316	109	101	57	58	63	25	223	198	834	497	188	387	1,072
	有 職 少 年	126	5		4	1	1		3	4	18	7		5	12
	中 学 卒	48	5	1	1	1		1	1	2	12	3	1	1	5
	高 校 中 退	100	6	2	1	2	1	4	2	7	25	6		3	9
	高 校 卒	71	2		2	1	1		3	6	15	2		2	4
	そ の 他	329	7	2	1	1	2		6	21	40	15		19	34

- (注) 1 本表は少年育成課及び警察署において受理した件数を表し、次表も同様である。
2 本表は相談の対象となっている少年の男女別及び学職を表し、次表も同様である。

第 55 表 少年相談の受理窓口別受理状況(件数)

少年相談の受理窓口別受理状況は、警視庁本部及び警察署が 5,506 件(78.8 %)、ヤング・テレホン・コーナーが 1,484 件(21.2 %)であった。

内容別 窓口別		合 計	非 行 な ど									被 害			
			不 良 交 友	性 非 行	家 出	無 断 外 泊	暴 力 行 為	薬 物 乱 用	盗 み	そ の 他	小 計	被 犯 罪 等 害	い じ め	被 そ の 他 害	小 計
警視庁本部及び 警 察 署	相談件数	5,506	103	98	47	50	63	23	199	203	786	480	143	340	963
	構成比	100	1.9	1.8	0.9	0.9	1.1	0.4	3.6	3.7	14.3	8.7	2.6	6.2	17.5
ヤング・テレホン・ コ ー ナ ー	相談件数	1,484	31	8	19	14	5	7	39	35	158	50	46	77	173
	構成比	100	2.1	0.5	1.3	0.9	0.3	0.5	2.6	2.4	10.6	3.4	3.1	5.2	11.7

(単位：件)

学 校 ・ 職 場						交 友 関 係			家 庭					事 件 関 係				そ の 他			
不 登 校	校 内 暴 力	怠 学	進 路	学 校 問 題	小 計	異 性	交 友	小 計	暴 家 庭 内	し っ け	持 金 出 し 品	家 庭 不 和	小 計	有 害 環 境	福 祉 犯 罪	事 件 相 談	小 計	関 心 精 神 保 健	自 殺	そ の 他	小 計
52	175	8	29	632	896	231	550	781	243	657	371	554	1,825	9	290	300	599	293	25	491	809
0.7	2.5	0.1	0.4	9.0	12.8	3.3	7.9	11.2	3.5	9.4	5.3	7.9	26.1	0.1	4.1	4.3	8.6	4.2	0.4	7.0	11.6

29	141	5	18	399	592	82	351	433	201	408	250	277	1,136	3	131	196	330	154	7	294	455
23	34	3	11	233	304	149	199	348	42	249	121	277	689	6	159	104	269	139	18	197	354

			1	5	6		2	2		8		15	23		2	3	5	18		15	33
13	103		3	247	366	12	174	186	50	158	152	107	467		43	50	93	22	1	143	166
24	51	4	2	228	309	80	160	240	111	243	143	131	628	3	80	71	154	44	10	145	199
13	20	4	13	130	180	105	156	261	61	185	50	185	481	2	99	109	210	81	9	114	204
	1		4	7	12	9	14	23	7	36	10	43	96	1	13	17	31	20	2	13	35
50	175	8	23	617	873	206	506	712	229	630	355	481	1,695	6	237	250	493	185	22	430	637
			1	3	4	4	18	22	2	7	5	13	27		3	9	12	26		5	31
						2	4	6		3		8	11		2	3	5	8		1	9
			2		2	3	11	14	2	8	3	15	28		3	5	8	7	2	5	14
			1	3	4	3	3	6	4	4	2	16	26		5	1	6	7	1	2	10
2			2	9	13	13	8	21	6	5	6	21	38	3	40	32	75	60		48	108

(単位：件)

学 校 ・ 職 場						交 友 関 係			家 庭					事 件 関 係				そ の 他			
不 登 校	校 内 暴 力	怠 学	進 路	学 校 問 題	小 計	異 性	交 友	小 計	暴 家 庭 内	し っ け	持 金 出 し 品	家 庭 不 和	小 計	有 害 環 境	福 祉 犯 罪	事 件 相 談	小 計	関 心 精 神 保 健	自 殺	そ の 他	小 計
36	155	5	15	536	747	155	459	614	197	457	302	364	1,320	5	212	278	495	99	19	463	581
0.7	2.8	0.1	0.3	9.7	13.6	2.8	8.3	11.2	3.6	8.3	5.5	6.6	24.0	0.1	3.9	5.0	9.0	1.8	0.3	8.4	10.6
16	20	3	14	96	149	76	91	167	46	200	69	190	505	4	78	22	104	194	6	28	228
1.1	1.3	0.2	0.9	6.5	10.0	5.1	6.1	11.3	3.1	13.5	4.6	12.8	34.0	0.3	5.3	1.5	7.0	13.1	0.4	1.9	15.4

第 56 表 ヤング・テレホン・コーナーの受理状況(件数)

- 1 ヤング・テレホン・コーナーの受理件数は 1,484 件で、前年比 196 件(11.7%)減少した。
- 2 少年・成人別では、成人からの相談が 77.6%を占めている。

(単位：件)

区分		合 計	少 年	成 人
年次				
令和 7 年	相談数	1,484	332	1,152
	構成比	100	22.4	77.6
令和 6 年	相談数	1,680	463	1,217
	構成比	100	27.6	72.4
増 減	数	-196	-131	-65
	%	-11.7	-28.3	-5.3
性 別	男 子	801	226	575
	女 子	683	106	577

第 57 表 ヤング・テレホン・コーナーの学職別受理状況(件数・少年のみ)

ヤング・テレホン・コーナーの学職別受理状況は、高校生が 150 件(45.2%)で最も多く、次いで中学生が 43 件(13.0%)であった。

(単位：件)

学職別		総 数	未就学	在 学 少 年						有 職 少 年	無 職 少 年
年次				小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小 計		
令和 7 年	受理数	332		14	43	150	32	33	272	29	31
	構成比	100		4.2	13.0	45.2	9.6	9.9	81.9	8.7	9.3
令和 6 年	受理数	463	1	15	55	225	82	25	402	11	49
	構成比	100	0.2	3.2	11.9	48.6	17.7	5.4	86.8	2.4	10.6
増 減	数	-131	-1	-1	-12	-75	-50	8	-130	18	-18
	%	-28.3	-100.0	-6.7	-21.8	-33.3	-61.0	32.0	-32.3	163.6	-36.7

第 58 表 家庭内暴力の認知状況(件数)

- 1 家庭内暴力の認知件数(少年相談や補導活動を通じ、警察が認知した少年によるもの。)は 620 件で、前年比 8 件(1.3%)増加した。
- 2 学職別では、中学生が 299 件で最も多く、次いで小学生が 159 件、高校生が 127 件であった。

(単位：件)

学職別 年次		合 計	小 学 生	中 学 生	高 校 生	各 種 学 校 生	有 職 少 年	無 職 少 年
令 和 7 年		115 620	21 159	53 299	31 127	8 24	3	2 8
令 和 6 年		168 612	34 158	85 280	42 149	3 8	1	4 16
増 減	数	-53 8	-13 1	-32 19	-11 -22	5 16	2	-2 -8
	%	1.3	0.6	6.8	-14.8	200.0	200.0	-50.0

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 59 表 家庭内暴力の原因・動機(件数)

家庭内暴力の原因・動機別は、「しつけや親の態度に反発」が 429 件で最も多く、全体の 69.2%を占めた。

(単位：件)

原因・ 動機別 区分		合 計	態し 度つ けに や反 親発 の	認自物 め己品 らの購 れ求入 ずが等	ら非 行を れと が てめ	理 由 も な く	言勉 強を うる さ てく	そ の 他
件 数		620	429	68	10	46	31	36
構 成 比		100	69.2	11.0	1.6	7.4	5.0	5.8

第 60 表 福祉犯の法令別検挙状況

- 福祉犯の法令別検挙件数は 972 件で、検挙人員は 681 人であった。
- 法令別では、性的姿態撮影等処罰法が 518 件 381 人で最も多く、次いで児童買春・児童ポルノ禁止法違反が 291 件 184 人であった。

法令別			総 数	児 童 福 祉 法	児童買春・児童ポルノ法				面 会 要 求 等	性的 処 姿 態 撮 影 法	職 業 安 定 法	労 働 基 準 法
					児 童 買 春	児 童 ポ ル ノ	人 身 売 買 等	小 計				
区分												
検 挙 件 数	令和 7 年		(5) 972	(2) 10	(1) 45		246	(1) 291		14	(1) 518	
	令和 6 年		(4) 907	(3) 16		44	245		289	13	444	(1) 1
	増 減	数	65	-6	1	1		2	1	74		-1
		率 (%)	7.2	-37.5	2.3	0.4		0.7	7.7	16.7		-100.0
	外国人		16		2	6		8	1	4		
検 挙 人 員	令和 7 年		(1) 681	(1) 8		26	158		184	8	381	
	令和 6 年		(7) 674	(6) 23		28	159		187	10	340	(1) 1
	増 減	数	7	-15	-2	-1		-3	-2	41		-1
		率 (%)	1.0	-65.2	-7.1	-0.6		-1.6	-20.0	12.1		-100.0
	暴力団 関与率 (%)		0.1	12.5								
	外国人		12		2	6		8	1	2		
被 害 少 年	令和 7 年		740 793	8 8	32 32	83 101		115 133	8 8	519 540		
	令和 6 年		679 710	10 12	35 36	80 92		115 128	9 9	448 457		2 2
	増 減	数	83	-4	-4	9		5	-1	83		-2
		率 (%)	11.7	-33.3	-11.1	9.8		3.9	-11.1	18.2		-100.0

- (注) 1 検挙件数、人員欄の () 内は、暴力団等関連事件及び構成員を内数で表す。
2 被害少年欄の下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
3 被害少年欄は、延べ人員を表す。
4 令和 6 年 12 月「大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部を改正する法律」の施行に伴い、「大麻取締法」が「大麻草の栽培の規制に関する法律」に名称変更となった。
5 「大麻草の栽培の規制に関する法律」では、大麻栽培のみ規制とし、福祉犯における大麻の譲渡行為等については「麻薬及び向精神薬取締法」(麻薬等取締法)にて規制となった。

3 被害少年は 793 人で、そのうち女子は 740 人であった。

4 暴力団等関連事件の検挙件数は 5 件、暴力団等構成員の検挙人員は 1 人であった。

風 営 適 正 化 法	売 春 防 止 法	二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律	二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律	麻 薬 等 取 締 法	大 麻 取 締 法	覚 醒 剤 取 締 法	防 私 事 性 的 画 像 被 害 法	育 成 条 例	特定異性接客営業等の規制に関する条例	出会い系サイト規制法	そ の 他
12	(1) 1	4		1				117		4	
13		6			2			108		13	2
-1	1	-2		1	-2			9		-9	-2
-7.7		-33.3			-100.0			8.3		-69.2	-100.0
1								2			
8		5		1				84		2	
6		7			2			85		13	
2		-2		1	-2			-1		-11	
33.3		-28.6			-100.0			-1.2		-84.6	
								1			
9		1						80			
10		3		1				90			
12		7			1			75			
12		10			2			78			
-2		-7		1	-2			12			
-16.7		-70.0			-100.0			15.4			

第 61 表 福祉犯の検挙件数・人員の推移

法令別		年次	令和 3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	前 年 比	
								数	割合 (%)
総 数	件 数		588	563	515	907	972	65	7.2
	人 員		415	452	387	674	681	7	1.0
児 童 福 祉 法	件 数		18	21	21	16	10	-6	-37.5
	人 員		14	23	26	23	8	-15	-65.2
児 童	買 春	件 数	50	52	42	44	45	1	2.3
		人 員	42	45	35	28	26	-2	-7.1
	ポ ル ノ	件 数	254	231	257	245	246	1	0.4
		人 員	172	173	183	159	158	-1	-0.6
	人 身 売 買	件 数							
		人 員							
面 会 要 求 等	件 数					13	14	1	7.7
	人 員					10	8	-2	-20.0
性 的 姿 態 撮 影 等 処 罰 法	件 数					444	518	74	16.7
	人 員					340	381	41	12.1
職 業 安 定 法	件 数		1		1				
	人 員		3		1				
労 働 基 準 法	件 数		1		1	1		-1	-100.0
	人 員		2		1	1		-1	-100.0
風 営 適 正 法	件 数		16	14	17	13	12	-1	-7.7
	人 員		11	8	12	6	8	2	33.3
売 春 防 止 法	件 数						1	1	
	人 員								
二十歳未満ノ者ノ飲酒 ノ禁止ニ関スル法律	件 数		2	5	4	6	4	-2	-33.3
	人 員		2	10	4	7	5	-2	-28.6
二十歳未満ノ者ノ喫煙 ノ禁止ニ関スル法律	件 数		2	2	2				
	人 員		2	2	2				
麻 薬 等 取 締 法	件 数				2		1	1	
	人 員				1		1	1	
大 麻 取 締 法	件 数		8	6	1	2		-2	-100.0
	人 員		6	5	1	2		-2	-100.0
覚 醒 剤 取 締 法	件 数		1	1					
	人 員		1	2					
私 事 性 的 画 像 被 害 防 止 法	件 数		1						
	人 員		1						
育 成 条 例	件 数		203	186	142	108	117	9	8.3
	人 員		130	141	97	85	84	-1	-1.2
特定異性接客営業等 の規制に関する条例	件 数		2						
	人 員								
出 会 い 系 サ イ ト 規 制 法	件 数		29	45	25	13	4	-9	-69.2
	人 員		29	43	24	13	2	-11	-84.6
そ の 他	件 数					2		-2	-100.0
	人 員								

第 62 表 福祉犯における被害少年の推移

法令別		年次	令和 3 年	4 年	5 年	6 年	7 年	前 年 比	
								人 員	割 合 (%)
総 数		女子 (%)	311 (87.6)	292 (86.9)	241 (84.6)	679 (95.6)	740 (93.3)	61	9.0
		総数	355	336	285	710	793	83	11.7
児 童 福 祉 法		女子 (%)	17 (94.4)	15 (93.8)	17 (85.0)	10 (83.3)	8 (100.0)	-2	-20.0
		総数	18	16	20	12	8	-4	-33.3
児 童	買 春	女子 (%)	36 (100.0)	39 (97.5)	35 (97.2)	35 (97.2)	32 (100.0)	-3	-8.6
		総数	36	40	36	36	32	-4	-11.1
	ポ ル ノ	女子 (%)	106 (91.4)	91 (91.0)	91 (89.2)	80 (87.0)	83 (82.2)	3	3.8
		総数	116	100	102	92	101	9	9.8
	人 身 売 買	女子 (%)							
		総数							
面 会 要 求 等		女子 (%)				9 (100.0)	8 (100.0)	-1	-11.1
		総数				9	8	-1	-11.1
性 的 姿 態 撮 影 等 処 罰 法		女子 (%)				448 (98.0)	519 (96.1)	71	15.8
		総数				457	540	83	18.2
職 業 安 定 法		女子 (%)	2 (100.0)						
		総数	2						
労 働 基 準 法		女子 (%)	1 (100.0)			2 (100.0)		-2	-100.0
		総数	1		1	2		-2	-100.0
風 営 適 正 化 法		女子 (%)	19 (70.4)	12 (48.0)	9 (81.8)	12 (100.0)	9 (90.0)	-3	-25.0
		総数	27	25	11	12	10	-2	-16.7
売 春 防 止 法		女子 (%)							
		総数							
二十歳未満ノ者ノ飲酒 ノ禁止ニ関スル法律		女子 (%)		6 (46.2)		7 (70.0)	1 (33.3)	-6	-85.7
		総数	3	13	7	10	3	-7	-70.0
二十歳未満ノ者ノ喫煙 ノ禁止ニ関スル法律		女子 (%)	1 (50.0)	1 (50.0)	1 (50.0)				
		総数	2	2	2				
麻 薬 等 取 締 法		女子 (%)							
		総数			4		1	1	
大 麻 取 締 法		女子 (%)		1		1 (50.0)		-1	-100.0
		総数	10	7	1	2		-2	-100.0
覚 醒 剤 取 締 法		女子 (%)							
		総数	1	1					
私 事 性 的 画 像 被 害 防 止 法		女子 (%)	1 (100.0)						
		総数	1						
育 成 条 例		女子 (%)	128 (92.8)	127 (96.2)	88 (87.1)	75 (96.2)	80 (88.9)	5	6.7
		総数	138	132	101	78	90	12	15.4
特定異性接客営業等の 規制に関する条例		女子 (%)							
		総数							
そ の 他		女子 (%)							
		総数							

第 63 表 少年非行等の月別検挙・補導状況

区分 月別	少年 非 行					
	総 数	刑 法 犯 少 年		特 別 法 犯 少 年		ぐ 犯
		犯 罪	触 法	犯 罪	触 法	
総 数	852 5,050	422 2,825	284 1,328	91 642	17 199	38 56
1 月	40 260	24 168	9 65	4 18	3 7	2 2
2 月	59 335	26 193	22 80	4 38	1 18	6 6
3 月	56 393	27 223	22 101	5 48	1 18	2 3
4 月	54 394	25 222	18 91	9 65	1 12	2 4
5 月	92 460	39 250	33 128	14 58	1 18	5 6
6 月	74 505	40 273	18 134	11 79	1 15	4 4
7 月	67 438	32 220	26 149	5 43	1 21	3 5
8 月	64 390	31 225	28 117	5 41	1 7	3 7
9 月	69 393	34 243	21 76	11 61	2 12	1 1
1 0 月	74 454	40 272	25 110	6 56	1 10	3 6
1 1 月	84 432	39 215	25 114	8 60	5 30	7 13
1 2 月	119 596	65 321	37 163	9 75	3 31	5 6

(注) 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す(福祉犯を除く。)

2 福祉犯の下段は総数、上段の()は暴力団等構成員を内数で表す。

(単位：人)

不良行為 少年	窃 盗	うち万引き	初 発 型 非 行	家 出 少 年 補 導	福 祉 犯 検 挙
10,498	540	439	517	95	(1)
29,834	2,179	1,342	2,083	141	681
721	22	16	22	11	
1,945	114	78	113	13	38
802	38	34	38	5	
2,252	134	78	118	10	45
1,024	39	31	37	9	
2,941	179	113	168	13	46
890	33	26	31	5	
2,646	166	109	160	13	70
824	49	40	48	15	
2,401	194	108	196	21	66
803	40	31	39	5	(1)
2,132	199	118	192	9	66
957	43	35	41	6	
2,644	165	105	155	11	60
1,044	50	37	44	13	
3,294	191	108	182	14	50
1,065	42	34	38	11	
3,000	180	116	165	15	66
809	54	46	52	5	
2,344	207	130	202	9	60
773	53	47	52	4	
2,121	188	119	197	5	38
786	77	62	75	6	
2,114	262	160	235	8	76

付表 1 警察署別非行少年等の検挙・補導状況

項目 所属		少 年 行										不 良 行 為		
		非 法 犯				特 別 法 犯				ぐ 犯				
		犯 罪 少 年		触 法 少 年		犯 罪 少 年		触 法 少 年						
		7年	6年	7年	6年	7年	6年	7年	6年	7年	6年	7年	6年	
第一方面	麹 町	5	6	14	5	5						20	29	
	丸 の 内	5	6			4	4	1				48	32	
	神 田	5	9	4	1		2					11	6	
	万 世 橋	44	20	5	2	1	2					40	142	
	中 央	8	3	4	5		7					27	32	
	久 松	8	4	7	5	2	2		3			19	35	
	築 地	10	6	1	3	2	4				1	10	9	
	月 島	18	19	22	16	3	2	10	1	1		56	55	
	愛 宕	10	6	2	3	2	4					148	137	
	三 田	10	8	23	16	2	3	7	8			41	49	
	高 輪	9	7	12	11	6	1	2				151	265	
	麻 布	19	13	12	6	16	4	3	2			60	83	
	赤 坂	7	10	5	4	7	4					32	19	
第二方面	東 京 湾 岸	11	19	4	5	5	10			2	5	171	389	
	計	169	136	115	82	55	49	23	14	3	6	834	1,282	
	品 川	11	3	9	11	2	3	3		1		42	57	
	大 井	16	27	11	3	3	1	1	1			112	220	
	大 崎	8	6	3	2	1	2	1	1	1		45	32	
	荏 原	18	6	16	6	1	1	5		2		177	168	
	大 森	27	18	20	20	6	8		3		2	159	226	
	田 園 調 布	4	15	14	19	6	8	1	2		2	223	161	
	蒲 田	48	60	19	30	3	11	1				219	254	
	池 上	25	26	21	16	4	1		2			447	383	
	東 京 空 港	6	6			4						30	43	
	計	163	167	113	107	30	35	12	9	4	4	1,454	1,544	
	第三方面	世 田 谷	29	14	19	20	5	1	1	2			114	147
北 沢		23	17	5	8	3	3					83	87	
玉 川		23	19	27	15	3	3	6	1			284	448	
成 城		23	44	24	23	7	7	11	14		3	403	264	
目 黒		12	12	8	12	4	2	2	8			44	33	
碑 文 谷		21	11	9	5		3	2	1			303	402	
澁 谷		87	98	25	30	35	42	5			6	363	637	
原 宿		71	48	8	9	1	4	4				37	71	
代 々 木		10	18	3	11	11	5					100	80	
計		299	281	128	133	69	70	31	26		9	1,731	2,169	
第四方面		牛 込	9	7	3	5	3	4	3	4			26	28
		新 宿	210	128	11	14	75	51	5	5	14	8	200	225
		戸 塚	21	20	12	10	8	4				1	57	117
	四 谷	15	8	2	8	10	11			1		21	35	
	中 野	20	11	8	16	6	3	1			1	21	45	
	野 方	30	16	13	13	4	2	1	1			170	213	
	杉 並	9	13	10	9	2	2		1	1		74	80	
	高 井 戸	22	27	6	10	5	3	4	3		2	219	157	
	荻 窪	10	12	14	9	5	2	1				187	381	
	計	346	242	79	94	118	82	15	14	16	12	975	1,281	
	第五方面	富 坂	12	8	2	10		3	1	5			149	66
		大 塚	13	8	8	11	2	1				3	42	27
		本 富 士	11	7			1	1					39	12
駒 込		7	7	5	3	2	1	1	2			19	20	
巢 鴨		6	10	11	5	1	3		1			80	76	
池 袋		59	57	11	6	24	12	2		1	3	185	221	
目 白		23	27	4		3	4					228	193	
計		131	124	41	35	33	25	4	8	1	6	742	615	
第十方面		滝 野 川	9	11	4	4	7	5				1	45	61
		王 子	15	14	2	11	6	1	1	4		1	261	231
		赤 羽	20	21	9	24	5		2		1		233	376
		板 橋	21	26	18	33	5	7	6	8		1	127	120
		志 村	18	21	11	20		2	1				167	319
	高 島 平	30	13	40	30	4	7	3	6			210	231	
	練 馬	44	46	18	18	14	5	2		5	1	314	474	
	光 が 丘	35	44	12	19	8	4					397	312	
	石 神 井	25	33	20	15	9	4	2				249	213	
	計	217	229	134	174	58	35	17	18	6	4	2,003	2,337	

(単位：人)

項目 所属		非 行 少 年										不 良 行 為	
		刑 法 犯 罪				特 別 法 犯 罪				ぐ 犯			
		犯 罪 少 年	触 法 少 年	犯 罪 少 年	触 法 少 年	犯 罪 少 年	触 法 少 年	犯 罪 少 年	触 法 少 年	7 年	6 年	7 年	6 年
第 六 方 面	上野	17	16	4	3	3	2					55	88
	下谷	12	10		4	3	2		6	2	3	43	21
	浅草	14	8	9	11	2	4		1			100	290
	蔵前	6	9	3	8	3	1	1		2	1	11	16
	尾久	15	11	18	6		4	8				129	157
	南千住	9	4	4	4	3	1		1		1	77	87
	荒川	11	9	8	10	7	5	4	1			315	304
	千住	17	16	16	11	4	6	1		1	1	237	359
	西新井	44	71	33	35	8	3	7	2	5	14	847	781
	竹の塚	27	60	34	31	4	6	20				316	324
第 七 方 面	綾瀬	50	42	38	26	6	12	4	3	1	8	2,143	1,191
	計	222	256	167	149	43	46	45	14	11	28	4,273	3,618
	深川	26	25	3	19	7	3					55	76
	城東	65	63	52	23	3	5	4				213	249
	本所	33	29	9	13	14	7	1				704	865
	向島	41	20	13	21	9	8		2			269	168
	亀有	59	49	61	43	8	9	6	4			415	470
	葛飾	60	61	23	36	5	8	2	4			337	433
	小松川	69	63	30	46	4	7	5				1,038	1,161
	葛西	39	73	37	28	9	3	2			1	340	448
第 八 方 面	小岩	23	30	24	32	6	4		2			102	181
	計	415	413	252	261	65	54	20	12		1	3,473	4,051
	昭島	56	43	20	24	11	11			2	3	523	767
	立川	60	55	22	35	14	5	1	1			1,003	987
	東大和	42	27	18	23	7	4	7	6	1	2	837	603
	府中	25	28	7	18	11	8		2		2	483	509
	小金井	21	35	12	4	6	7					160	172
	田無	46	37	9	29	8	10	2	3			513	598
	小平	43	22	12	25	12	4			5	1	622	600
	東村山	41	56	18	23	10	2	1				168	297
第 九 方 面	武蔵野	32	34	4	9	6	4				2	54	66
	三鷹	28	27	4	4	1	4		1			213	216
	調布	31	39	30	18	5	13	1		1	1	560	405
	計	425	403	156	212	91	72	12	13	9	11	5,136	5,220
	青梅	40	59	4	7	6	8	4				341	220
	五日市	20	22	2	9	5				1		182	431
	福生	58	61	30	27	4	11	6	4		3	747	1,062
	八王子	50	58	22	21	16	12	2	6			533	701
	高尾	30	57	19	19	8	1		2	2	8	632	700
	南大沢	36	48	11	20	11	5		6			328	465
第 十 方 面	町田	109	81	20	12	17	11	3		1	3	290	254
	日野	49	35	16	17	6	6	2	1		1	160	179
	多摩中央	45	30	19	15	7	8	3	4	1		353	357
	計	437	451	143	147	80	62	20	23	5	15	3,566	4,369
	大島				1								1
	新島												
	三宅島												
	八丈島		3		1							8	6
	小笠原	1											
	計	1	3		2							8	7
本部	少育課									1		5,639	5,749
合 計		2,825	2,705	1,328	1,396	642	530	199	151	56	96	29,834	32,242

付表 2 福祉犯の法令・行為別検挙状況

区分		法令別	総 数	児 童 福 祉 法						児童買春・児童ポルノ法				面 会 要 求 等	性 的 姿 態 撮 影 等 処 罰 法	職 業 安 定 法				労 働 基 準 法						
				深夜 の 街 頭 労 働 行 為	酒 席 に 待 す る 行 為	淫 行 さ せ る 行 為	引 き 渡 す 行 為	支 配 下 に 置 く 行 為	そ の 他	児 童 買 春	児 童 ポ ル ノ	人 身 売 買 等	小 計			有 料 職 業 紹 介	無 許 可 労 働 者 供 給	強 制 有 害 職 業 紹 介	そ の 他	小 計	最 低 年 齢	長 時 間 労 働 等	深 夜 業 務	有 害 業 務 他	そ の 他	小 計
検 挙 件 数	令和7年	(5) 972	1		(1) 7	(1) 1		(2) 10	(1) 45			(1) 291	14	(1) 518												
	令和6年	(4) 907	1		(1) 10	(1) 1		(3) 16		44	245		289	13	444				(1) 1					(1) 1		
	増 減 数	65			-3		-3	-6	1	1		2	1	74						-1				-1		
	率	7.2			-30.0		-75.0	-37.5	2.3	0.4		0.7	7.7	16.7						-100.0				-100.0		
検 挙 人 員	令和7年	(1) 681	1		(1) 6			(1) 8		26	158		184	8	381											
	令和6年	(7) 674	3		(1) 10	(2) 1		(6) 23		28	159		187	10	340				(1) 1					(1) 1		
	増 減 数	7	-2		-4		-9	-15	-2	-1		-3	-2	41						-1				-1		
	率	1.0	-66.7		-40.0		-100.0	-65.2	-7.1	-0.6		-1.6	-20.0	12.1						-100.0				-100.0		
被 害 少 年	令和7年	740 793	1 1		7 7			8 8	32 32	83 101		115 133	8 8	519 540												
	令和6年	679 710			8 8		2 3	10 12	35 36	80 92		115 128	9 9	448 457								2 2	2 2			
	増 減 数	83			-1		-3	-4	-4	9		5	-1	83									-2 -2			
	率	11.7			-12.5		-100.0	-33.3	-11.1	9.8		3.9	-11.1	18.2									-100.0 -100.0			

- (注) 1 検挙件数、人員欄の()内は、暴力団等関連事件及び構成員を内数で表す。
2 被害少年欄の下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
3 被害少年欄は、延べ人数を表す。
4 令和6年12月「大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部を改正する法律」の施行に伴い、「大麻取締法」が「大麻草の栽培の規制に関する法律」に名称変更となった。
5 「大麻草の栽培の規制に関する法律」では、大麻栽培のみ規制とし、福祉犯における大麻の譲渡行為等については「麻薬及び向精神薬取締法」(麻薬等取締法)にて規制となった。

風 俗 適 正 化 法										売 春 防 止 法	禁 止 二 十 歳 未 満 ノ ス ル 飲 酒 法 律 ノ	禁 止 二 十 歳 未 満 ノ ス ル 喫 煙 法 律 ノ	麻 薬 等 取 締 法	大 麻 取 締 法	覚 醒 剤 取 締 法	私 事 性 的 画 像 被 害 防 止 法	育 成 条 例	の 特 定 制 異 に 性 関 接 す る 営 業 条 例 等	出 会 い 系 サ イ ト 規 制 法	そ の 他
風 俗			関 連			飲 食			そ の 他											
年 少 者 使 用	立 ち 入 ら せ	酒 類 提 供	年 少 者 使 用	立 ち 入 ら せ	酒 類 提 供	年 少 者 使 用	立 ち 入 ら せ	酒 類 提 供												
4	4		2			1		1	12	(1)	4		1				117		4	
6	2	3	1			1			13		6			2			108		13	2
-2	2	-3	1					1	-1	1	-2		1	-2			9		-9	-2
-33.3	100.0	-100.0	100.0						-7.7		-33.3			-100.0			8.3		-69.2	-100.0
1	5		1					1	8		5		1				84		2	
2	1	2				1			6		7			2			85		13	
-1	4	-2	1			-1		1	2		-2		1	-2			-1		-11	
-50.0	400.0	-100.0				-100.0			33.3		-28.6			-100.0			-1.2		-84.6	
3	5					1			9		1						80			
3	5					1		1	10		3		1				90			
7		4				1			12		7			1			75			
7		4				1			12		10			2			78			
-4	5	-4						1	-2		-7		1	-2			12			
-57.1		-100.0							-16.7		-70.0			-100.0			15.4			

付表 3 非行少年等の検挙・補導状況の推移

○ 総 数(男女の計)

(単位：人)

年次別 非行種別		H28	29	30	R元	2	3	4	5	6	7	前 年 比	
													人 員
非行少年総数		5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	4,878	5,050	172	3.5
刑法犯少年	うち中学生	1,554	1,315	1,138	1,018	927	875	907	951	1,122	1,134	12	1.1
	うち高校生	1,591	1,529	1,395	1,292	1,146	1,052	1,051	1,165	1,360	1,424	64	4.7
	うち中学生	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153	52	1.3
	うち高校生	1,214	984	812	631	612	538	610	724	942	991	49	5.2
	うち高校生	1,367	1,260	1,156	1,005	906	755	787	898	1,165	1,226	61	5.2
	凶悪犯	53	70	64	70	84	55	86	79	118	129	11	9.3
	うち中学生	8	9	7	8	5	6	12	14	13	19	6	46.2
	うち高校生	10	16	14	10	29	12	25	16	34	53	19	55.9
	殺人	6	5	6	4	4	2	5	1	4	9	5	125.0
	うち中学生	3		2			1	2			3	3	
うち高校生	1	3	3	1	2		2		1	3	2	200.0	
強盗	37	45	38	43	59	42	58	61	89	86	-3	-3.4	
うち中学生	4	1		3	2	2	2	9	4	3	-1	-25.0	
うち高校生	7	10	9	6	22	8	18	10	27	34	7	25.9	
放火	5	11	6	6	1	2	9	5	9	4	-5	-55.6	
うち中学生		4		3		1	3	3	5	4	-1	-20.0	
うち高校生	1	2	1			1			1		-1	-100.0	
不同意性交等	5	9	14	17	20	9	14	12	16	30	14	87.5	
うち中学生	1	4	5	2	3	2	5	2	4	9	5	125.0	
うち高校生	1	1	1	3	5	3	5	6	5	16	11	220.0	
粗暴犯	527	534	534	580	496	448	539	521	628	660	32	5.1	
うち中学生	156	151	109	153	118	111	134	137	184	180	-4	-2.2	
うち高校生	108	127	126	135	110	94	92	91	128	152	24	18.8	
傷害	270	267	273	282	185	195	198	234	278	291	13	4.7	
うち中学生	73	58	38	60	40	47	37	61	70	66	-4	-5.7	
うち高校生	67	81	78	79	48	53	47	53	75	70	-5	-6.7	
恐喝	32	34	34	42	54	22	41	35	61	60	-1	-1.6	
うち中学生	8	6	3	6	8	4	4	5	20	15	-5	-25.0	
うち高校生	8	13	10	16	18	9	17	14	9	32	23	255.6	
窃盗犯	2,806	2,675	2,361	2,061	1,772	1,552	1,537	1,797	2,189	2,179	-10	-0.5	
うち中学生	792	610	513	339	341	271	308	365	491	507	16	3.3	
うち高校生	784	741	690	595	512	400	406	497	648	645	-3	-0.5	
ひったくり	13	24	22	11	20	8	12	11	28	15	-13	-46.4	
うち中学生		2	2	5	1	2		3	7	6	-1	-14.3	
うち高校生	7	10	10	1	8	3	5	3	7	7			
特別法犯少年	539	627	487	606	597	720	675	796	681	841	160	23.5	
うち中学生	110	88	68	97	96	111	146	146	127	113	-14	-11.0	
うち高校生	141	180	116	165	144	208	166	217	166	181	15	9.0	
銃刀法違反	59	47	23	41	27	33	29	35	26	53	27	103.8	
うち中学生	14	8	5	3	3	9	6	3	5	7	2	40.0	
うち高校生	21	16	5	11	6	6	8	14	10	15	5	50.0	
薬物	58	72	90	137	153	219	144	231	238	321	83	34.9	
うち中学生	1	1	2	2	1	3	2	5	9	8	-1	-11.1	
うち高校生	8	7	13	24	26	42	22	48	47	59	12	25.5	
麻薬	2	2	7	13	22	15	24	52	71	89	18	25.4	
うち中学生		1						1	3	3			
うち高校生	1		5	4	5	5	5	6	13	13			
大麻	38	55	65	105	108	170	96	144	122	174	52	42.6	
うち中学生	1		1		1	3	2	1	2	3	1	50.0	
うち高校生	6	5	7	17	15	31	14	34	26	35	9	34.6	
覚醒剤	16	14	16	14	17	15	21	21	32	51	19	59.4	
うち中学生			1	2				2	4	1	-3	-75.0	
うち高校生		2		2	5	2	3	1	5	9	4	80.0	
指定薬物等	1					2	1	8	8	7	-1	-12.5	
うち中学生								1		1	1		
うち高校生						1		5	1	2	1	100.0	
薬物その他	1	1	2	5	6	17	2	6	5		-5	-100.0	
うち中学生													
うち高校生	1		1	1	1	3		2	2		-2	-100.0	
ぐ犯少年	399	445	508	544	451	421	321	169	96	56	-40	-41.7	
うち中学生	230	243	258	290	219	226	151	81	53	30	-23	-43.4	
うち高校生	83	89	123	122	96	89	98	50	29	17	-12	-41.4	
不良行為少年		34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	32,242	29,834	-2,408	-7.5
うち中学生	5,845	6,008	5,471	5,656	4,118	4,780	6,860	6,324	6,467	5,960	-507	-7.8	
うち高校生	22,759	25,894	25,562	24,484	20,452	16,839	22,151	22,282	21,901	20,393	-1,508	-6.9	

(注) 1 前年比とは、令和 7 年と令和 6 年との比較を示す。

2 この表における刑法犯罪種別、特別法犯違反別は主なものをあげ、内数として表しているため、それぞれの計は刑法犯、特別法犯の総数及び中種別と一致しない。

○ 女 子(内数)

(単位：人)

非行種別	年次別										前 年 比	
	H28	29	30	R元	2	3	4	5	6	7	人 員	%
非行少年総数	832	915	893	904	827	844	782	776	810	852	42	5.2
うち中学生	209	209	219	213	215	207	199	166	183	190	7	3.8
うち高校生	266	248	236	251	212	233	191	216	209	234	25	12.0
刑法犯少年	652	707	678	631	598	596	550	614	680	706	26	3.8
うち中学生	143	130	134	97	133	112	112	122	141	166	25	17.7
うち高校生	212	188	178	166	151	156	118	161	166	195	29	17.5
凶悪犯	1	4	6	5	2	5	9	3	4	8	4	100.0
うち中学生	1		1	1		3	2	1		2	2	
うち高校生			2	1	1	1	5	1	1	4	3	300.0
殺人	1		1	2		1	4		1	4	3	300.0
うち中学生	1		1			1	2			2	2	
うち高校生				1			1			1	1	
強盗		4	4	1	2	4	5	2	3	4	1	33.3
うち中学生						2						
うち高校生			2		1	1	4	1	1	3	2	200.0
放火			1	2				1				
うち中学生				1				1				
うち高校生												
不同意性交等												
うち中学生												
うち高校生												
粗暴犯	34	41	33	56	53	45	55	33	44	66	22	50.0
うち中学生	5	9	6	11	6	12	14	12	14	15	1	7.1
うち高校生	13	15	7	15	17	13	13	8	5	14	9	180.0
傷害	15	16	16	26	13	21	18	17	16	22	6	37.5
うち中学生	2	2	3	5	2	7	3	10	4	5	1	25.0
うち高校生	7	10	4	10	4	6	8	3	4	7	3	75.0
恐喝	3	5	1	7	10	2	5	1	6	5	-1	-16.7
うち中学生			1		2		1	1	3	2	-1	-33.3
うち高校生	1	3		3	3	1	1			2	2	
窃盗犯	484	535	557	482	443	450	399	470	513	540	27	5.3
うち中学生	118	97	114	71	103	81	85	92	104	130	26	25.0
うち高校生	139	142	142	121	112	115	76	114	125	144	19	15.2
ひったくり			2									
うち中学生			1									
うち高校生												
特別法犯少年	67	64	48	63	65	89	73	78	85	108	23	27.1
うち中学生	10	11	8	15	8	11	18	11	16	6	-10	-62.5
うち高校生	22	18	10	13	16	33	12	17	27	25	-2	-7.4
銃刀法違反	5	2	2	2	8	3	3	4	4	4		
うち中学生					2			1	1		-1	-100.0
うち高校生	2			2	2			2	2	1	-1	-50.0
薬物	13	11	16	22	16	26	20	32	31	55	24	77.4
うち中学生			1			1		3	3	2	-1	-33.3
うち高校生	3	2	4	8	2	4	5	5	7	12	5	71.4
麻薬			4	5	2	2	2	7	10	18	8	80.0
うち中学生								1		1	1	
うち高校生			3	3		1	1	1	3	2	-1	-33.3
大麻	3	3	5	12	8	16	9	16	8	15	7	87.5
うち中学生						1		1				
うち高校生	2	1	1	3	1	2	2	2	2	5	3	150.0
覚醒剤	9	8	7	5	4	4	9	7	12	21	9	75.0
うち中学生			1					1	3	1	-2	-66.7
うち高校生		1		2	1	1	2		1	5	4	400.0
指定薬物等								2		1	1	
うち中学生												
うち高校生								2				
薬物その他	1				2	4			1		-1	-100.0
うち中学生												
うち高校生	1								1		-1	-100.0
ぐ犯少年	113	144	167	210	164	159	159	84	45	38	-7	-15.6
うち中学生	56	68	77	101	74	84	69	33	26	18	-8	-30.8
うち高校生	32	42	48	72	45	44	61	38	16	14	-2	-12.5
不良行為少年	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	11,720	10,498	-1,222	-10.4
うち中学生	1,528	1,840	1,869	2,299	1,615	2,232	2,586	2,548	2,934	2,614	-320	-10.9
うち高校生	5,840	7,306	8,458	8,459	5,616	4,838	7,200	7,496	7,611	6,912	-699	-9.2

付表 4 非行少年等における女子の割合の推移

区分 \ 年次別		昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	昭和59年	昭和60年	
非	男 子	87,122	95,263	101,145	111,080	109,939	117,588	130,921	141,267	137,879	124,964	132,870	140,713	
	女 子	13,323	14,129	15,237	17,258	16,511	17,837	22,365	23,681	24,352	21,840	22,323	24,277	
	計	100,445	109,392	116,382	128,338	126,450	135,425	153,286	164,948	162,231	146,804	155,193	164,990	
	女子の割合	13.3	12.9	13.1	13.4	13.1	13.2	14.6	14.4	15.0	14.9	14.4	14.7	
行	非	男 子	21,512	20,162	20,374	21,471	24,335	25,370	29,416	32,597	31,609	30,025	28,554	26,939
		女 子	4,741	4,485	4,241	4,399	4,852	4,832	5,834	5,988	6,273	6,923	6,080	5,646
		計	26,253	24,647	24,615	25,870	29,187	30,202	35,250	38,585	37,882	36,948	34,634	32,585
		女子の割合	18.1	18.2	17.2	17.0	16.6	16.0	16.6	15.5	16.6	18.7	17.6	17.3
	刑 法 犯	男 子	19,210	17,167	15,319	17,587	19,676	21,164	25,408	29,097	28,380	26,961	25,830	24,632
		女 子	4,156	3,777	3,400	3,537	3,846	3,806	4,803	5,091	5,420	6,052	5,153	4,757
		計	23,366	20,944	18,719	21,124	23,522	24,970	30,211	34,188	33,800	33,013	30,983	29,389
		女子の割合	17.8	18.0	18.2	16.7	16.4	15.2	15.9	14.9	16.0	18.3	16.6	16.2
	特 別 法 犯	男 子	1,842	2,405	4,785	3,644	4,440	3,909	3,733	3,228	3,021	2,901	2,550	2,057
		女 子	306	357	609	608	764	733	710	643	600	669	689	545
		計	2,148	2,762	5,394	4,252	5,204	4,642	4,443	3,871	3,621	3,570	3,239	2,602
		女子の割合	14.2	12.9	11.3	14.3	14.7	15.8	16.0	16.6	16.6	18.7	21.3	20.9
	年 ぐ 犯	男 子	460	590	270	240	219	297	275	272	208	163	174	250
		女 子	279	351	232	254	242	293	321	254	253	202	238	344
		計	739	941	502	494	461	590	596	526	461	365	412	594
		女子の割合	37.8	37.3	46.2	51.4	52.5	49.7	53.9	48.3	54.9	55.3	57.8	57.9
等	不良行為	男 子	65,610	75,101	80,771	89,609	85,604	92,218	101,505	108,670	106,270	94,939	104,316	113,774
		女 子	8,582	9,644	10,996	12,859	11,659	13,005	16,531	17,693	18,079	14,917	16,243	18,631
		計	74,192	84,745	91,767	102,468	97,263	105,223	118,036	126,363	124,349	109,856	120,559	132,405
		女子の割合	11.6	11.4	12.0	12.5	12.0	12.4	14.0	14.0	14.5	13.6	13.5	14.1

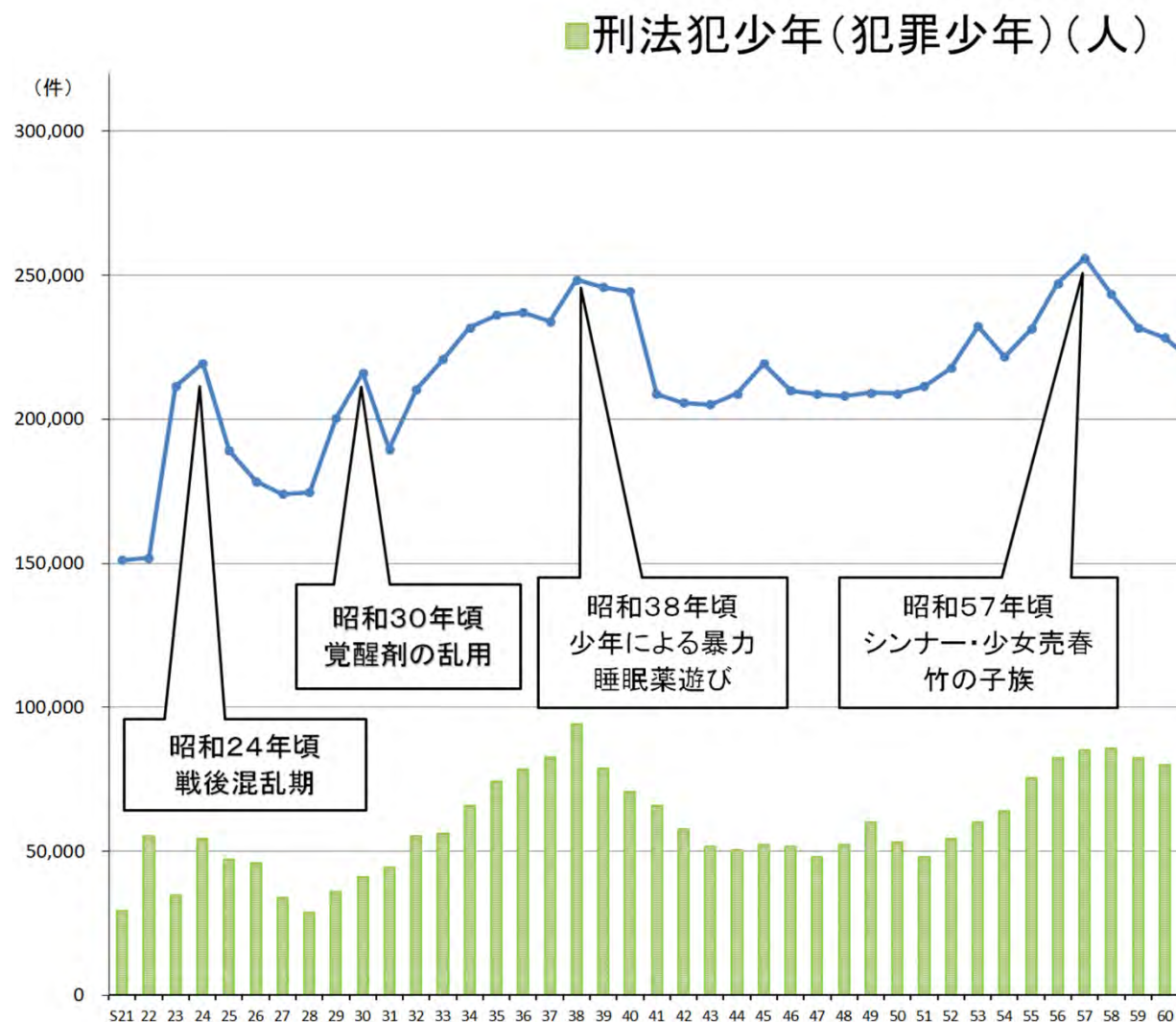
区分		年次別		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	
		男	子	62,389	64,479	69,089	66,823	67,319	60,163	56,021	57,253	56,820	54,765	48,974	46,421	
非 行 少 年 等		女	子	17,106	18,731	21,517	22,401	23,258	21,452	21,498	20,996	19,846	19,091	16,264	14,997	
	計		79,495	83,210	90,606	89,224	90,577	81,615	77,519	78,249	76,666	73,856	65,238	61,418		
	女子の割合		21.5	22.5	23.7	25.1	25.7	26.3	27.7	26.8	25.9	25.8	24.9	24.4		
	非 行 犯	男	子	12,464	11,903	12,549	12,025	11,367	9,989	8,868	8,081	9,171	9,072	8,264	7,305	
		女	子	3,105	3,152	3,449	3,384	3,256	2,926	2,707	2,405	2,419	2,373	2,234	1,710	
		計		15,569	15,055	15,998	15,409	14,623	12,915	11,575	10,486	11,590	11,445	10,498	9,015	
		女子の割合		19.9	20.9	21.6	22.0	22.3	22.7	23.4	22.9	20.9	20.7	21.3	19.0	
		刑 法 犯	男	子	11,685	11,138	11,611	11,079	10,501	9,185	8,123	7,411	8,484	8,430	7,617	6,556
			女	子	2,762	2,812	3,127	3,076	2,924	2,625	2,408	2,171	2,153	2,112	1,952	1,493
			計		14,447	13,950	14,738	14,155	13,425	11,810	10,531	9,582	10,637	10,542	9,569	8,049
			女子の割合		19.1	20.2	21.2	21.7	21.8	22.2	22.9	22.7	20.2	20.0	20.4	18.5
		特 別 法 犯	男	子	622	610	751	776	717	622	565	509	465	446	452	549
			女	子	112	108	91	104	102	92	88	77	75	99	134	106
			計		734	718	842	880	819	714	653	586	540	545	586	655
			女子の割合		15.3	15.0	10.8	11.8	12.5	12.9	13.5	13.1	13.9	18.2	22.9	16.2
	年 ぐ 犯	男	子	157	155	187	170	149	182	180	161	222	196	195	200	
		女	子	231	232	231	204	230	209	211	157	191	162	148	111	
		計		388	387	418	374	379	391	391	318	413	358	343	311	
		女子の割合		59.5	59.9	55.3	54.5	60.7	53.5	54.0	49.4	46.2	45.3	43.1	35.7	
	等	不良行為	男	子	49,925	52,576	56,540	54,798	55,952	50,174	47,153	49,172	47,649	45,693	40,710	39,116
女			子	14,001	15,579	18,068	19,017	20,002	18,526	18,791	18,591	17,427	16,718	14,030	13,287	
計			63,926	68,155	74,608	73,815	75,954	68,700	65,944	67,763	65,076	62,411	54,740	52,403		
女子の割合			21.9	22.9	24.2	25.8	26.3	27.0	28.5	27.4	26.8	26.8	25.6	25.4		

(単位：人)

昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年	平成11年	平成12年
112,679	121,035	132,677	84,104	65,281	72,577	52,202	48,638	52,097	47,505	47,505	46,908	49,808	54,345	53,038
21,322	22,925	27,904	18,789	15,856	15,421	11,324	9,772	10,287	10,142	10,668	10,678	11,262	13,226	12,759
134,001	143,960	160,581	102,893	81,137	87,998	63,526	58,410	62,384	57,647	58,173	57,586	61,070	67,571	65,797
15.9	15.9	17.4	18.3	19.5	17.5	17.8	16.7	16.5	17.6	18.3	18.5	18.4	19.6	19.4
23,399	23,896	24,060	19,112	16,232	18,929	15,448	16,326	16,291	14,058	14,054	13,654	14,292	12,807	12,615
5,026	5,497	6,357	5,480	4,828	4,614	3,686	3,638	3,786	3,361	3,094	3,111	3,139	2,921	2,652
28,425	29,393	30,417	24,592	21,060	23,543	19,134	19,964	20,077	17,419	17,148	16,765	17,431	15,728	15,267
17.7	18.7	20.9	22.3	22.9	19.6	19.3	18.2	18.9	19.3	18.0	18.6	18.0	18.6	17.4
21,255	21,771	21,732	17,077	14,154	16,727	13,925	15,115	14,964	12,955	13,013	12,726	13,336	12,035	11,734
4,130	4,508	5,177	4,353	3,634	3,413	2,796	3,072	3,225	2,994	2,752	2,778	2,832	2,648	2,338
25,385	26,279	26,909	21,430	17,788	20,140	16,721	18,187	18,189	15,949	15,765	15,504	16,168	14,683	14,072
16.3	17.2	19.2	20.3	20.4	16.9	16.7	16.9	17.7	18.8	17.5	17.9	17.5	18.0	16.6
1,773	1,761	1,986	1,667	1,782	1,861	1,289	1,048	1,189	983	948	859	875	683	747
451	571	704	718	812	857	581	421	404	242	256	242	196	170	120
2,224	2,332	2,690	2,385	2,594	2,718	1,870	1,469	1,593	1,225	1,204	1,101	1,071	853	867
20.3	24.5	26.2	30.1	31.3	31.5	31.1	28.7	25.4	19.8	21.3	22.0	18.3	19.9	13.8
371	364	342	368	296	341	234	163	138	120	93	69	81	89	134
445	418	476	409	382	344	309	145	157	125	86	91	111	103	194
816	782	818	777	678	685	543	308	295	245	179	160	192	192	328
54.5	53.5	58.2	52.6	56.3	50.2	56.9	47.1	53.2	51.0	48.0	56.9	57.8	53.6	59.1
89,280	97,139	108,617	64,992	49,049	53,648	36,754	32,312	35,806	33,447	33,451	33,254	35,516	41,538	40,423
16,296	17,428	21,547	13,309	11,028	10,807	7,638	6,134	6,501	6,781	7,574	7,567	8,123	10,305	10,107
105,576	114,567	130,164	78,301	60,077	64,455	44,392	38,446	42,307	40,228	41,025	40,821	43,639	51,843	50,530
15.4	15.2	16.6	17.0	18.4	16.8	17.2	16.0	15.4	16.9	18.5	18.5	18.6	19.9	20.0

平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年比	
													人 員	率(%)
40,194	36,173	34,485	30,832	32,315	29,129	26,756	24,781	21,211	25,273	24,747	24,590	23,534	-1,056	-4.3
13,254	11,739	10,589	9,310	11,151	12,200	12,646	9,055	8,976	11,728	12,057	12,530	11,350	-1,180	-9.4
53,448	47,912	45,074	40,142	43,466	41,329	39,402	33,836	30,187	37,001	36,804	37,120	34,884	-2,236	-6.0
24.8	24.5	23.5	23.2	25.7	29.5	32.1	26.8	30.0	31.7	32.8	33.8	32.5	-----	-1.2
6,242	5,873	5,535	4,943	4,725	4,231	3,844	3,375	3,222	3,256	3,536	4,068	4,198	130	3.2
1,423	1,102	972	832	915	893	904	827	844	782	776	810	852	42	5.2
7,665	6,975	6,507	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	4,878	5,050	172	3.5
18.6	15.8	14.9	14.4	16.2	17.4	19.0	19.7	20.8	19.4	18.0	16.6	16.9	-----	0.3
5,505	5,030	4,797	4,185	3,861	3,451	2,967	2,556	2,329	2,492	2,733	3,421	3,447	26	0.8
1,170	907	819	652	707	678	631	598	596	550	614	680	706	26	3.8
6,675	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	4,101	4,153	52	1.3
17.5	15.3	14.6	13.5	15.5	16.4	17.5	19.0	20.4	18.1	18.3	16.6	17.0	-----	0.4
535	603	498	472	563	439	543	532	631	602	718	596	733	137	23.0
131	82	55	67	64	48	63	65	89	73	78	85	108	23	27.1
666	685	553	539	627	487	606	597	720	675	796	681	841	160	23.5
19.7	12.0	9.9	12.4	10.2	9.9	10.4	10.9	12.4	10.8	9.8	12.5	12.8	-----	-0.4
202	240	240	286	301	341	334	287	262	162	85	51	18	-33	-64.7
122	113	98	113	144	167	210	164	159	159	84	45	38	-7	-15.6
324	353	338	399	445	508	544	451	421	321	169	96	56	-40	-41.7
37.7	32.0	29.0	28.3	32.4	32.9	38.6	36.4	37.8	49.5	49.7	46.9	67.9	-----	21.0
33,952	30,300	28,950	25,889	27,590	24,898	22,912	21,406	17,989	22,017	21,211	20,522	19,336	-1,186	-5.8
11,831	10,637	9,617	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	11,720	10,498	-1,222	-10.4
45,783	40,937	38,567	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	32,242	29,834	-2,408	-7.5
25.8	26.0	24.9	24.7	27.1	31.2	33.9	27.8	31.1	33.2	34.7	36.4	35.2	-----	-1.2

グラフ 戦後の刑法犯少年(犯罪少年)人員、刑法犯認知件数の推移



→ 刑法犯認知件数(件)

